

ほのぼのせや

平成 30 年度 事業報告及び収支決算書
令和 元 年度 事業計画及び収支予算書



【写真】

社会福祉施設の地域における公益的な取組に関する座談会／ボランティア講座（みんなのレク体操）
企業からの寄贈品の配分／社会福祉功労者表彰式

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

目 次

◆写真で見る瀬谷区社会福祉協議会事業～平成 30 年度重点事業の取組ハイライト～

◆平成 30 年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会事業報告

1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況	P1
(1) 理事会の開催 (2) 評議員会の開催 (3) 監事会の開催	
(4) 評議員選任・解任委員会の開催	
2. 部会・分科会・委員会の開催状況	P2
(1) 部会の開催 (2) 分科会の開催 (3) 各種委員会の開催 (4) 会員交流会の開催	
3. 広報啓発事業	P9
(1) 広報紙の発行 (2) ホームページの更新状況とアクセス数	
(3) 社会福祉功労者表彰式の開催 (4) せやまる・ふれあい祭り	
4. ボランティア活動関係事業	P10
(1) ボランティア登録者数 (2) ボランティア派遣件数・人数	
(3) ボランティアコーディネートの状況 (4) 登録ボランティア更新の取組	
(5) ボランティア情報紙の発行 (6) ボランティア講座の開催	
(7) 瀬谷区ふれあい助成金説明会の開催	
5. 福祉教育関係事業	P13
(1) 福祉教育の学校等への対応状況 (2) 福祉教育(体験)研修・講座の開催	
(3) 福祉機材の貸出 (4) 福祉教育連絡会の開催	
6. 障害児者関係事業	P15
(1) 障害児余暇支援 (2) 障害理解啓発活動	
(3) 瀬谷区障害者地域自立支援協議会への参画 (4) 精神障害者理解講座の開催	
7. 児童関係事業	P17
(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画 (2) 子どもの居場所支援	
(3) 布えほんの貸出状況	
8. 高齢者関係事業	P17
(1) 敬老月間訪問と祝品の交付 (2) ふれあい食事連絡会への出席	
9. 各種貸付事業	P18
(1) 生活福祉資金貸付事業 (2) 不動産担保型生活資金貸付事業	
(3) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業 (4) 総合支援資金貸付事業	
(5) 低所得者援護事業	
10. 生活困窮者自立支援施策への対応	P19

11. 権利擁護事業	P19
(1) 区あんしんセンターの利用状況	
(2) 成年後見サポートネット	
(3) 成年後見制度等についての講座の開催	
(4) 市民後見人養成・活動支援事業	
12. 送迎・外出支援事業	P21
(1) 送迎サービスの利用実績	
(2) 登録状況	
(3) 研修会実施状況	
13. 移動情報センター事業	P21
(1) 推進会議の開催	
(2) 相談件数	
(3) 登録ガイドボランティア数	
(4) ガイドボランティア支援対象者数	
(5) ボランティアの発掘・育成に向けた取組	
(6) 移動支援事業所との連携に向けた取組	
14. 福祉団体活動助成事業「瀬谷区ふれあい助成金」	P22
(1) 申請団体区分と助成金総額	
(2) 助成団体と助成金の内訳	
15. 共同募金配分金等助成事業	P28
(1) 瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動への助成	
(2) 年末たすけあい配分金助成事業	
16. 災害等援護事業	P29
(1) 災害ボランティアネットワークへの支援	
(2) 東日本大震災被災地支援事業	
(3) 災害援護見舞金の支給	
(4) 被災地支援寄附金品受付状況	
17. 善意銀行事業	P32
(1) 預託金受付状況	
(2) 預託品受付及び配分状況	
(3) 預託金配分結果状況	
18. 地区社協活動の支援	P34
(1) 地区社協活動費の助成	
(2) 地区担当制の導入	
(3) 地区社協事務局長会議の開催	
(4) 地区社協全体会の開催	
(5) 地区社協研修の開催	
(6) モデル地区社協の指定	
(7) 地区社協地域福祉講座・研修会助成金の交付	
19. 地域ケアプラザ支援	P36
(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催	
(2) 地域活動・交流コーディネーター研修会の開催	
(3) 地域ケア会議への参画	
(4) 地域ケアプラザ関係会議への参画	
20. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業	P40
(1) 学習支援「阿久和南部地区学習応援クラブ」	
(2) 食支援	
(3) 企業からの寄贈品の受付・配分	
(4) 企業・福祉事業所等の社会貢献活動支援	
(5) 研修会の実施	
21. 生活支援体制整備事業	P42
(1) 区域の取組	
(2) 2層生活支援コーディネーターへの支援	
22. 福祉保健活動拠点(パートナーせや)の運営	P44

(1) 会場の利用状況 (2) 利用登録団体数 (3) 利用者懇談会の開催 (4) 消防訓練の実施	
23. 団体事務	P45
24. 瀬谷区地域福祉保健計画の推進	P45
(1) 瀬谷区地域福祉保健計画推進関係会議 (2) せやまるタウンカレッジの開催	
25. 苦情解決等の取組	P46
(1) 苦情受付状況 (2) ご意見箱への投稿	
26. 会員の加入状況	P47
(1) 正会員 (2) 賛助会員	
27. 社会福祉士相談援助実習の実習生受入	P49
◇平成 30 年度 横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点事業報告書	P50
◇平成 30 年度 横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点収支報告書	P58
◆平成 30 年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支計算書	P59
(1) 決算概要	P60
(2) 法人単位資金収支計算書	P61
(3) 法人単位事業活動計算書	P62
(4) 法人単位貸借対照表	P64
(5) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書	P65
(6) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書	P68
(7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表	P71
(8) 財産目録	P72
(9) 計算書類に対する注記（法人全体用）	P73
(10) 監事監査報告書	P75
◆令和元年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会事業計画	P76
◇令和元年度 横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点事業計画書	P85
◇令和元年度 横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点収支予算書	P94
◆令和元年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会一般会計収支予算書	P95
(1) 予算の状況	P96
(2) 法人全体資金収支当初予算書	P98
(3) 拠点区分別資金収支当初予算書	P99
(4) 拠点区分別資金収支予算内訳書	P102

写真で見る瀬谷区社会福祉協議会事業 ～平成 30 年度 重点事業の取組ハイライト～

1. 第 3 期地域福祉保健計画の推進



2. 地区社協支援

・ 地区社協研修の開催



3. 地域ケアプラザとの一体的な地域支援による生活支援体制整備事業の推進



・生活支援コーディネーター活動事例集の発行

4. 子ども支援事業の推進(身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業)

・学習支援ボランティア養成講座



5. 権利擁護事業の推進

・地域に権利擁護事業を広める講座の開催



1. 理事会・評議員会・監事会の開催状況

(1) 理事会の開催(4回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
6月7日	パートナーセや 理事8名 監事2名	1.平成29年度事業報告及び一般会計収支決算報告について 2.平成29年度監事監査報告について 3.平成29年度福祉保健活動拠点事業報告及び平成30年度福祉保健活動拠点事業計画(案)について 4.評議員会の招集について	1.原案どおり承認 2.監事から報告・承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認
9月6日	パートナーセや 理事10名 監事2名	1.平成30年度第1回補正予算(案)について 2.社会福祉功労被表彰者の選考について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認 2.28名・4団体の被表彰者を決定 3.原案どおり承認
12月10日	パートナーセや 理事7名 監事3名	1.平成30年度第2回補正予算(案)について 2.評議員選任・解任委員会の招集について 3.評議員選任候補者の推薦について 4.評議員会の招集について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認 3.3名の選任候補者を推薦 4.原案どおり承認
3月19日	パートナーセや 理事10名 監事3名	1.副会長の選任について 2.会員の入会について 3.平成31年度事業計画(案)及び一般会計収支予算(案)について 4.評議員会の招集について 5.地域福祉推進基金設置規程の一部改正について 6.地域福祉関係団体拠点整備資金貸付規程の廃止について	1.原案どおり承認 2.入会1団体承認 3.原案どおり承認 4.原案どおり承認 5.原案どおり承認 6.原案どおり承認

(2) 評議員会の開催(4回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
6月22日	パートナーセや 評議員14名 理事1名 監事2名	1.平成29年度事業報告及び一般会計収支決算報告について 2.平成29年度監事監査報告について 3.平成29年度福祉保健活動拠点事業報告及び平成30年度福祉保健活動拠点事業計画(案)について	1.原案どおり承認 2.監事から報告 3.原案どおり承認
9月20日	パートナーセや 評議員13名 理事1名 監事1名	1.平成30年度第1回補正予算(案)について	1.原案どおり承認
12月21日	パートナーセや 評議員13名 理事1名 監事1名	1.平成30年度第2回補正予算(案)について 2.理事の選任について	1.原案どおり承認 2.原案どおり承認
3月28日	パートナーセや 評議員15名 理事1名 監事2名	1.平成31年度事業計画(案)及び一般会計収支予算(案)について	1.原案どおり承認

(3) 監事会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
5月30日	パートナーせや 監事3名	1.平成29年度業務執行状況、経理状況及び財産状況について	1.平成29年度の業務執行、経理・財産管理は適正

(4) 評議員選任・解任委員会の開催(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
12月13日	パートナーせや 委員4名	1.第13期評議員の選任について	1.原案どおり承認

2. 部会・分科会・委員会の開催状況

(1) 部会の開催(5回)

<地域福祉関係団体部会>(2回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
11月28日	書面表決 117団体	1.第13期本会理事、評議員退任による後任候補者等の承認について	1.書面表決により承認
3月13日	書面表決 120団体	1.第14期本会理事候補者等の承認について	1.書面表決により承認

<当事者団体部会>(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
3月15日	書面表決 14団体	1.第14期本会理事候補者等の承認について	1.書面表決により承認

<専門機関部会>(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
3月20日	書面表決 61団体・8名	1.第14期本会理事・監事候補者の承認について	1.書面表決により承認

<学識経験者部会>(1回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
3月11日	書面表決 2名	1.第14期本会理事候補者等の承認について	1.書面表決により承認

(2) 分科会の開催(37回)

<地区社会福祉協議会分科会>(6回)

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
5月24日	パートナーせや 22名	1.前回地区社協分科会報告 2.平成30年度「地区社協検討会」メンバーの選出について 3.平成30年度地区社協地域福祉講座開催に伴う助成金について 4.平成30年度賛助会費の募集について 5.瀬谷区社会福祉協議会正会費について 6.瀬谷区地域福祉保健計画地区別計画推	1.事務局から説明 2.互選により選出 3.事務局から説明 4.事務局から説明・依頼 5.事務局から説明・依頼 6.事務局から説明・依頼 7.事務局から説明 8.事務局から説明・依頼

		進研修会の開催について 7. 瀬谷区における見守りツールの活用に向けた共通ルールについて 8. 平成 29 年度社会福祉功労者表彰候補者の推薦について(依頼) 9. 第 4 期横浜市地域福祉保健計画(素案)パブリックコメントの募集について 10. 平成 30 年度賛助会費還元金・地区社協活動費・育成費交付について 11. 地区社協分科会年間開催予定について、次回地区社協分科会について 12. 区役所から 13. 各地域ケアプラザから 14. その他 ・社会を明るくする運動 地区集会について	9. 事務局から説明 10. 事務局から説明・依頼 11. 事務局から説明 12. 区福祉保健課から説明 13. 各地域ケアプラザから説明 14. 事務局から説明
7月26日	鳩の森愛の詩 瀬谷保育園 30名	1. 区役所から ・横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた瀬谷区行動指針について 2. 前回地区社協分科会報告 3. 平成 29 年度事業報告及び収支決算並びに、平成 30 年度事業計画について 4. 第 3 期地域福祉保健計画について 5. 第 1 回地区社協事務局長会議の報告について 6. 第 1 回地区社協検討会の報告について 7. せやまるタウンカレッジについて 8. 意見交換 ・瀬谷区における見守りツールの活用に向けた共通ルールについて 9. 諸連絡 ※出張！地域と施設をつなげ隊！と同時開催	1. 区高齢・障害支援課から説明 2. 事務局から説明 3. 事務局から説明 4. 事務局から説明・依頼 5. 事務局から説明 6. 事務局・会議出席者から説明 7. 事務局から説明 8. 事務局から説明・意見交換 9. 事務局から説明
9月27日	パートナーせや 25名	1. 前回地区社協分科会報告 2. 平成 30 年度社会福祉功労者表彰式について 3. 評議員候補者の選出について 4. 平成 30 年度賛助会費納入状況について 5. 瀬谷区地域福祉保健計画関連について 地域福祉保健計画推進シンポジウム(11月17日)について 6. 「第 4 回よこはま地域福祉フォーラム」について 7. 生活支援コーディネーター Facebook ページの開設について 8. 情報交換 ・地域の可能性を広げる 社会福祉法人と地域のつながりについて 9. 区役所から ・平成 29 年度 瀬谷区福祉保健センター事業報告(福祉保健課) ・瀬谷区制 50 周年記念事業について(福祉保健課) 10. 各地域ケアプラザから	1. 事務局から説明 2. 事務局から説明 3. 事務局から説明、候補者を選出 4. 事務局から説明 5. 事務局から説明・依頼 6. 事務局から説明・依頼 7. 事務局から説明 8. 事務局から説明・情報交換 9. 区福祉保健課から説明 10. 各地域ケアプラザから説明
11月22日	パートナーせや 28名	1. 前回地区社協分科会報告 2. 平成 30 年度地域福祉つなぎ隊研修について 3. 平成 30 年度よこはまの地区社協全体会について	1. 事務局から説明 2. 事務局から説明・依頼 3. 事務局から説明・依頼 4. 事務局・会議出席者から説明

		4.地区社協検討会について 5.瀬谷区地域福祉保健計画関連について 6.社明運動の開催状況について 7.区役所から ・講演会等の案内 8.各地域ケアプラザから ※第2回事務局長会議と合同開催、分科会前に地区社協研修を実施	5.事務局から説明 6.事務局から説明 7.区福祉保健課から説明 8.各地域ケアプラザから説明
1月24日	パートナーせや 26名	1.前回地区社協分科会報告 2.賛助会費について (1)平成30年度賛助会費納入状況について (2)次年度賛助会費の募集について 3.瀬谷区地域福祉保健計画について ・平成30年度地域福祉保健計画推進シンポジウムについて 4.第14期本会理事候補者の選出について 5.モデル地区社協の選定について 6.区役所から ・瀬谷区制50周年事業へのご協賛のお願い 7.各地域ケアプラザから	1.事務局から説明 2.事務局から説明・依頼 3.事務局から説明 4.事務局から説明、候補者を選出 5.事務局から説明 6.区福祉保健課から説明 7.各地域ケアプラザから説明
3月28日	パートナーせや 24名	1.前回地区社協分科会報告 2.平成31年度賛助会費還元金・地区社協活動費・育成費交付について 3.平成31年度地区社協状況書・地区社協活動費交付申請書、精算報告書の提出について 4.平成31年度賛助会費の募集について 5.地域福祉保健計画について 6.モデル地区社協の選定について 7.第3回地区社協検討会の報告について 8.地区社協全体会の報告について 9.区役所から ・地域福祉保健計画・地区別計画推進補助金について ・せや八福札について 10.各地域ケアプラザから 11.事例発表「瀬谷区地域福祉保健計画の中で進めている高齢者の見守り～認知症徘徊模擬訓練までのあゆみ～」(瀬谷第四地区)	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明・依頼 4.事務局から説明・依頼 5.事務局から説明 6.事務局から説明・依頼 7.事務局・会議出席者から報告 8.事務局から報告 9.区福祉保健課から説明 10.各地域ケアプラザから説明 11.瀬谷第四地区から発表

＜民生委員児童委員分科会＞(10回)

※区民生委員児童委員協議会定例会への出席（場所：区役所会議室）

開催月日	区社協からの説明・依頼事項
4月11日	区社協からの議題提出なし
5月16日	1.平成30年度地区別計画推進研修会の開催について 2.平成30年度瀬谷区社会福祉協議会会費の納入について 3.「第3回よこはま地域フォーラム」報告書の配布について 4.「個別支援と地域支援の融合Ⅱ」冊子の配布について 5.平成28年度～29年度生活支援コーディネーター活動事例集について
6月14日	1.おもてなし講座パート2の実施について 2.平成30年度地区民児協活動助成金の交付について 3.生活福祉資金借受世帯状況確認書の提出について

7月13日	1.セブーン・イレブン・ジャパンからの寄贈品の配分について 2.第68回社会を明るくする運動「中央集会～青少年問題を考える集い」開催について 3.生活福祉資金新任民生委員研修会の開催について
9月13日	1.「第4回よこはま地域フォーラム」の開催について 2.地域福祉保健計画関連について 3.平成29年共同募金(街頭募金及びバッチ募金)の実施について 4.生活支援コーディネーター連絡会「Facebook」開設のご案内
10月15日	1.平成30年度生活福祉資金民生委員活動費の交付並びに平成29年度の報告について 2.平成29年度生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告の提出について 3.せやまる・ふれあい祭りについて 4.平成30年度共同募金街頭募金運動の結果について(報告) 5.第13期瀬谷区社会福祉協議会評議員候補者の選出について
11月15日	1.セブーン・イレブン・ジャパンからの寄贈品の配分について
12月14日	1.「食を通じた地域づくりフォーラム」の開催について
2月15日	1.「第4回よこはま地域福祉フォーラム」の結果について(報告) 2.瀬谷区社会福祉協議会理事候補者並びに各種委員の選出について 3.共同募金会瀬谷区支会監事候補者の選出について 4.平成31年度瀬谷区ふれあい助成金説明会について
3月13日	区社協からの議題提出なし

<自治会・町内会分科会> (10回)

※区連合町内会自治会連絡協議会定例会への出席(場所:区役所会議室)

開催月日	区社協からの説明・依頼事項
4月18日	1.平成30年度日本赤十字「会費」募集運動について 2.平成30年度日赤地区委員会・共募区支会・更生保護協会総会の開催について 3.平成28年度～29年度生活支援コーディネーター活動事例集について
5月17日	1.平成30年度地区別計画推進研修会の開催について 2.瀬谷ボランティアバスの実施について
6月18日	1.瀬谷区社会福祉協議会「賛助会費」のお願いについて 2.セブーン・イレブン・ジャパンからの寄贈品の配分について 3.第68回社会を明るくする運動の実施について 4.平成30年度各種団体会費の納入について
7月18日	1.瀬谷区社会福祉協議会「平成29年度事業報告等」及び各種団体「平成30年度総会議案書」について 2.第68回社会を明るくする運動「中央集会～青少年問題を考える集い～」の実施について 3.平成30年度共同募金瀬谷区だよりの全戸配布について 4.平成30年7月豪雨災害義援金の周知について
9月18日	1.平成30年度共同募金(一般募金・年末たすけあい募金)の実施について 2.平成30年度共同募金・日赤会費募集「事務連絡費等」の振込について 3.区社協広報紙「ほのぼのせや」第54号の全戸配布協力依頼について 4.地域福祉保健計画関連について 5.瀬谷区生活支援コーディネーター連絡会「Facebook」開設について 6.瀬谷区更生保護女性会ニュース「ひまわり」第63号配布について
10月18日	1.平成30年度瀬谷区社会福祉協議会賛助会費の納入状況について 2.平成30年度「せやまる・ふれあい祭り」の実施について
11月18日	(区社協からの議題提出はなし)
1月17日	1.保護司会会報「せや」第26号の配布について 2.平成30年度区社協及び共同募金広報紙配布手数料について 3.平成30年度瀬谷区社会福祉協議会各種会費・募金協力状況について 4.日赤・共募「委員総会」について
2月18日	1.瀬谷区社会福祉協議会理事候補者並びに各種委員の選出について 2.第23回ボランティアのつどいについて 3.瀬谷区ふれあい助成金のチラシについて 4.区社協広報紙「ほのぼのせや」第55号の全戸配布協力依頼について
3月18日	1.平成30年度日赤会費「地区募集協力費」の交付について

<ボランティア分科会> (4回)

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
7月2日	パートナーせや 28団体	1.平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について 2.平成29年度ボランティア分科会事業報告 3.平成30年度ボランティア分科会事業計画について 4.市社協ボランティア部会の報告 5.情報交換 6.その他	1.事務局から説明 2.事務局から報告 3.事務局から説明 4.事務局から報告 5.グループに分かれて実施 6.事務局から説明
9月4日	パートナーせや 14団体	1.役員等の改正について 2.前回の分科会振り返り 3.今年度ボランティア分科会事業について 4.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から提案 4.事務局から説明
12月5日	グループホームなでしこ 16名	施設見学会	グループホームなでしこ見学
2月28日	パートナーせや 18団体	1.第14期本会理事候補者並びに各種委員会の選出について 2.福祉ボランティア・市民活動部会委員の推薦について 3.本年度の活動状況について 4.グループ別意見・情報交換 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.グループに分かれて意見交換 5.事務局から説明

○第23回ボランティアのつどい

開催月日	場所・参加者数	内容
3月9日	パートナーせや 二ツ橋第二地域 ケアプラザ 区民活動 センター 185名	【出展・体験・販売等】 19団体 【講演会】 ①中高校生ボランティア活動報告会 ②釜石からのメッセージ 【その他】 スタンプラリー

<障害福祉分科会> (3回)

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
7月31日	パートナーせや 11団体	1.瀬谷区社協平成29年度事業報告・平成30年度事業計画について 2.各団体の活動状況について情報交換 3.瀬谷区障害者地域自立支援協議会「せやまんまるねっと」について 4.平成30年度分科会事業について 5.その他	1.事務局から説明 2.各団体にて情報交換 3.社会福祉法人瀬谷はひとせや障がい者後見の支援室まんまる座 川名 準人 氏から説明 4.例年同様障害者週間啓発事業を行うことが決まった 5.事務局から説明
10月9日	パートナーせや 6団体	1.前回(7月31日)の振り返り 2.平成30年度分科会事業について 3.各団体の活動状況について情報交換 4.その他	1.事務局から説明 2.本年度障害者週間啓発事業について確認 3.各団体にて情報交換 4.事務局から説明

2月5日	パートナーセや 8団体	1.瀬谷区社会福祉協議会理事候補者並びに各種委員の選出について 2.本年度の活動状況について(障害者週間に伴う啓発活動の振り返り) 3.地域で行われている障害福祉関係事業次年度計画について 4.次年度の活動について 5.各団体の活動状況について情報交換 6.その他	1.事務局から説明、候補者を選出 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.各団体にて情報交換 6.事務局から説明
------	----------------	---	---

<社会福祉施設分科会> (3回)

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
7月2日	パートナーセや 14施設	1.瀬谷区社協平成29年度事業報告・平成30年度事業計画について 2.平成29年度社会福祉施設分科会事業について(報告) 3.平成30年度社会福祉施設分科会事業について(計画) 4.区役所より (1)地域包括ケアシステム区行動指針について (2)瀬谷区在宅高齢者サポートネットワーク全体連絡会メンバーの選出について (3)瀬谷区制50周年記念事業について 5.その他 ・セブン-イレブン・ジャパンの寄贈品の配分について ・社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組等の実施に関するアンケート調査報告書	1.事務局から説明 2.事務局から説明 3.事務局・愛成苑 平本施設長から説明。グループワーク実施 4.(1)瀬谷区役所 渡辺課長から説明 (2)愛成苑 平本施設長を推薦し、決定 5.事務局から説明
11月6日	パートナーセや 10施設	1.自己紹介、施設からのPR 2.瀬谷区在宅高齢者サポートネットワーク全体連絡会について(報告) 3.今年度の分科会事業について 4.社会福祉法人の地域貢献に係る地域協議会について(報告) 5.意見交換	1.出席者の自己紹介と施設の紹介 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明 5.事務局から説明、グループに分かれて意見交換
2月15日	パートナーセや 9施設	1.瀬谷区社会福祉協議会理事及び監事候補者の選出について 2.今年度の活動状況について 3.平成30年度社会福祉施設分科会事業について 4.2019年度社会福祉施設分科会事業について 5.その他	1.事務局から説明、候補者を選出 2.事務局から説明 3.事務局から説明、意見交換 4.事務局から説明 5.事務局から説明

○福祉施設職員向けスキルアップ研修

開催月日	場所・参加者数	内容
8月14日	パートナーセや 39名 (うち瀬谷区5名)	「プレゼンテーション研修」 日常の業務の中で、相手に物事をわかりやすく伝え、理解・納得してもらえるよう、効果的なプレゼンテーションスキルを学ぶ 講師:東京工芸大学芸術学部 教授 大島 武 氏 ※ウィリング横浜出張型研修

＜社会福祉団体分科会＞（1回）

開催月日	場所 出席団体数	内容	結果
2月19日	パートナーせや 8団体	1.瀬谷区社会福祉協議会理事及び各種委員の選出について 2.その他 ・善意銀行配分指針の改正について ・瀬谷区制50周年について	1.事務局から説明、候補者を選出 2.事務局から説明

（3）各種委員会の開催（11回）

＜企画委員会＞（2回）

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
11月7日	パートナーせや 8名	1.区社協助成金制度の見直しについて 2.食支援の状況について 3.社会福祉施設分科会 秋の座談会について報告 4.地域福祉関係団体拠点整備資金貸付規程について	1.事務局から説明・協議 2.事務局から説明 3.事務局から説明 4.事務局から説明・協議
3月7日	パートナーせや 8名	1.平成31年度本会事業計画について	1.事務局から説明・協議

＜ボランティアセンター運営委員会＞（2回）

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
12月4日	パートナーせや 4名	1.委員長及び職務代理者の選出について 2.平成30年度ボランティアセンター事業実施状況について 3.平成30年度善意銀行及び被災地支援事業への寄付状況・配分について 4.平成30年度被災地支援事業について 5.善意銀行配分指針の改正について 6.その他	1.事務局から説明・選出 2.事務局から説明 3.事務局から説明・承認 4.事務局から説明 5.事務局から説明・承認 6.事務局から説明
3月12日	パートナーせや 4名	1.平成30年度ボランティアセンター事業実施状況について 2.平成30年度善意銀行及び被災地支援事業への寄付状況・配分について 3.平成31年度ボランティアセンター事業(案)について 4.平成31年度善意銀行配分(案)について 5.その他	1.事務局から説明 2.事務局から説明・承認 3.事務局から説明・承認 4.事務局から説明・承認 5.事務局から説明

＜広報委員会＞（4回）

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
7月3日	パートナーせや 4名	ほのぼのせや第54号について	ほのぼのせや第54号の編集検討
8月27日	パートナーせや 5名		
1月18日	パートナーせや 4名	ほのぼのせや第55号について	ほのぼのせや第55号の編集検討
2月8日	パートナーせや 4名		

＜瀬谷区ふれあい助成金運営委員会＞（2回）

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
5月28日	パートナーせや 6名	1.平成30年度瀬谷区ふれあい助成金配分 審査 2.その他	1.事務局から説明・審査 2.事務局から説明
2月28日	パートナーせや 4名	1.2019年度瀬谷区ふれあい助成金について 2.その他	1.事務局から説明・協議 2.事務局から説明

＜業者選定委員会＞（1回）

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
12月10日	パートナーせや 5名	1.福祉保健活動拠点 貸出用ロッカーの購入について 2.平成31年度せやまる・ふれあい館外溝 清掃について 3.平成31年度せやまる・ふれあい館館内 清掃について 4.その他	1.事務局から説明、横浜市入 札有資格者名簿のうち什器 業者全29社に入札を実施 することを承認 2.事務局から履行状況を報告 次年度契約継続について承認 3.事務局から履行状況を報告 ワックスがけと剥離に関して の確認を取ったうえで、次年 度契約継続について承認 4.特になし

（4）会員交流会の開催（1回）

＜地区社協・社会福祉施設交流研修＞（1回）

開催月日	場所・出席者数	内容	結果
7月26日	鳩の森愛の詩 瀬谷保育園 30名	「出張！地域と施設をつなげ隊！」 1.施設見学 2.講話 ・保育園を利用している世帯の状況、昔から 今の親や子の変化について ・瀬谷保育園の子どもたちの様子 ・食育の取組について 3.昼食 4.諸連絡 ※第2回地区社協分科会と同時開催	1.施設職員から説明 2.施設長から講話 3.施設から昼食提供 4.事務局から説明

3. 広報啓発事業

（1）広報紙の発行（2回） ※広告の掲載無

名称	発行回数・部数	内容
区社協情報 紙 「ほのぼの せや」	2回 各47,500部 全戸配布 関係機関等配布	第54号（9月30日発行） ○企業の地域貢献活動を紹介します ○子どもは地域の宝物 ○平成29年度瀬谷区社協決算報告 ○ガイドボランティア大募集！！ ○ボランティアバス報告 ○「ボランティアのつどい」開催のお知らせ ○地区別計画推進研修会報告 ○瀬谷区ふれあい助成金活動団体紹介「瀬谷相撲甚句会」 ○平成30年度瀬谷区ふれあい助成金

	第55号(2月28日発行) ○みんなの善意がはぐくむあたたかな地域 ○子どもは地域の宝物(虐待防止啓発講演会リポート) ○平成30年度各種募金ご協力状況 ○ヨコハマ寄付本について ○「瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウム」報告 ○「災害ボランティアシミュレーション」報告 ○社会福祉功労者表彰
--	--

(2) ホームページの更新状況(63回)とアクセス数(年間 34,246 件)

＜ホームページアドレス＞ <http://seyaku-shakyo.jp> ※広告の掲載無

更新項目	トピックス情報	ボランティア情報
更新回数	36 回	15 回
主な内容	・ボランティア講座案内 ・瀬谷区ふれあい助成金について ・広報紙、ボラだより発行のお知らせ ・館内施設についてのお知らせ	・継続・単発ボランティアニーズ紹介と募集 ・その他

更新項目	Facebook(瀬谷区社協)	Facebook(地区社協情報)
更新回数	12 回	0 回
主な内容	・街頭募金の報告 ・各行事の告知 ・身の回りの出来事の報告	

(3) 社会福祉功労者表彰式の開催(1回)

開催月日	場所・参加者数	内容
10月29日	区役所 73名	・区内において社会福祉の増進に特に功績のあった方に対して功績を讃え、労をねぎらうことを目的とし、表彰式を開催(受賞:28名、4団体) ・瀬谷区ふれあい食事連絡会の協力により、レセプションを実施

(4) せやまる・ふれあい祭り

〔共催：シャローム三育保育園・ニッ橋第二地域ケアプラザ・瀬谷区地域子育て支援拠点にてらす・瀬谷区民活動センター・瀬谷区生活支援センター・横浜市多機能型拠点こまち〕

開催月日	場所・参加者数	内容
12月1日	せやまる・ふれあい館 横浜市多機能型拠点「こまち」 336名	・区内地域作業所による展示、販売コーナー(パン・クッキー・小物等) ・被災地物産販売、こころの健康相談 ・区内特別支援学校生徒の作品展示 ・瀬谷区遺族会のパネル展示 ・点字・手話体験

4. ボランティア活動関係事業

(1) ボランティア登録者数

新規個人登録	累計個人登録	新規団体登録	累計団体登録	個人登録前年度比
97 名	317 名	21 団体	145 団体 3,561 名	86%

(2) ボランティア派遣件数・人数

	28 年度	29 年度	30 年度
依頼件数	284 件	325 件	413 件
派遣件数・人数	266 件 982 名	309 件 1,319 名	388 件 1,554 名
対応率(%)	94%	95%	94%

(3) ボランティアコーディネートの状況

分野	依頼件数					紹介人数
		調整状況	派遣件数	調整中	取り下げ	
児童	24件	330件	21件	1件	0件	39名
障害児・者	41件	483件	34件	2件	4件	57名
高齢	323件	921件	314件	0件	4件	1,407名
外国人	5件	34件	3件	0件	0件	3名
限定せず	16件	168件	14件	0件	1件	43名
その他	4件	62件	2件	1件	1件	5名
合計	413件	1,998件	398件	4件	10件	1,554名

(4) 登録ボランティア更新の取組

対象者	内容
個人登録者	隔月で発送している「ボラだより」と一緒にお祝いのコメントを添えた「お誕生日カード」を同封し、プレゼントの受け取りのため窓口へ直接来ていただき、登録の更新や今後の活動への希望を聞き取り、活動を再開するきっかけづくりに努めました。

(5) ボランティア情報紙の発行(8 回)

名称	発行回数・部数	内容
ボランティア情報紙 「ボラだより」	6回 各1,700部	No.84 4月13日発行 ○第22回ボランティアのつどい開催報告 ○東日本大震災復興支援の取組報告 ○瀬谷区社協あんしんセンターの紹介
		No.85 6月12日発行 ○障害理解ボランティア養成講座参加者募集 ○中高生夏休みボランティア情報 ○おもてなし講座参加者募集
		No.86 8月10日発行 ○瀬谷ボランティアバス実施報告 ○ボランティア講座「お茶の淹れ方講座」 ○せやまる保健情報
		No.87 10月9日発行 ○赤い羽根共同募金のご案内 ○せやまる・ふれあいまつりのご案内 ○ボランティア募集情報
		No.88 12月21日発行 ○グループホームなでしこ施設見学報告 ○災害ボランティアシミュレーション参加者募集 ○ボランティア講座案内

		No.89 2月12日発行 ○災害ボランティアシミュレーション実施報告 ○瀬谷区ふれあい助成金説明会のお知らせ ○2019年度ボランティア保険加入受け付けのお知らせ
中学生・高校生 ボランティア情報 紙	2回 各8,500部	6月中学生・高校生ボランティア情報紙 夏休み期間中に行った中学生・高校生のボランティア活動の様子を紹介し、瀬谷区地域振興課と協力して区内全中学校・高校に配布 7月中学生・高校生ボランティア情報紙 夏休み期間中に行った中学生・高校生のボランティア活動の様子を紹介し、瀬谷区地域振興課と協力して区内全中学校・高校に配布

＜ボランティアメニュー設置協力店＞

ボランティアメニューは、料理を注文してから提供されるまでの時間に「ボラだより」に目を留めていただくことで、ボランティアに興味を持ち、始めるきっかけを提供していくことを目的に、区内 16 か所の飲食店等に設置しました。

【協力店】

・大番 ・珈心館 ・松美屋 ・六文船 ・ナマステ ・和楽 ・アポストリ ・ハナ ・鯉八 ・麗紅
・鳥向 ・境華楼 ・ベル ・ブティックフジヤ ・バス通り ・ぐう食堂

(6) ボランティア講座の開催(11 講座)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容	共催団体等
知る・つながる・学ぶボランティア講座(6回)				
①おりがみ講座	5月29日	パートナーセや 11名	幅広い年齢の方が簡単にできる折り紙や生活に役立つ折り紙	講師：おりがみ工房
②フルーツで作る簡単レシピ	7月19日	長屋門公園 5名	台所が整っていないところでも簡単にできるデザートレシピ講座	講師：瀬谷区ふれあい食事連絡会
③お茶の淹れ方講座	9月18日	パートナーセや 13名	お茶の淹れ方講座・お茶の栄養学について	講師：株式会社伊藤園
④みんなのレク体操	12月7日	パートナーセや 15名	誰でも参加できる体操	講師：西山 明子 氏
⑤緊急時救急対処法講座	1月18日	パートナーセや 15名	日常生活やボランティア活動中における「いざ」という時の具体的な対処法	講師：瀬谷消防署
⑥料理講座	3月15日	瀬谷センター 22名	簡単にできる調理・栄養講座	講師：森永乳業株式会社
おもてなし講座 PART2	6月26日 7月3日 実習1日 7月17日	パートナーセや他 延べ28名	ボランティア活動を始めるきっかけづくりを行い、活動の後継者の育成	講師：カフェ・スマイル、ペリゴール、株式会社ドトールコーヒー
障害理解ボランティア養成講座 〔共催：二ツ橋第二地域ケアプラザ〕	7月10日	パートナーセや 6名	・重症心身障害児余暇活動支援事業「みーとすまいる」について ・ボランティア活動者に期待すること ・瀬谷区で行われている障害児者の余暇支援活動について	講師：余暇活動支援グループ スキップ♪ 下河邊 治美氏
横浜シニア大学 〔主催：公益財団法人横浜市中区老人クラブ連合会〕	7月13日	老人福祉センター 瀬谷和楽荘	さまざまなボランティア活動とその心構えについて	

ガイドボランティア講座	9月7日	パートナーせや 12名	1.講義 (1)視覚障害について (2)誘導時の留意点 (3)室内誘導体験 (4)屋外誘導体験 2.ガイドボランティア制度について説明	講師： 神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク 副理事 三嶋 伸昭氏
学習支援ボランティア養成講座	9月21日 9月26日～ 10月5日 10月12日 3月11日	パートナーせや他 延べ28名	様々な事情で、学習が遅れがちな子どもに寄りそう活動に必要な支援や知識、心構えについて	講師： よこはま西部ユースプラザ 施設長 池田 正則 氏 たぶんかフリースクールよこはま 関口 真理恵 氏
みやざわで始めるアクティブライフ講座(5回) [共催:二ツ橋地域ケアプラザ]	10月22日 10月29日 11月12日 11月26日 12月10日	睦ひばり会館 8名	宮沢地区の地域づくりに関わる方の発掘・人材育成、自身や住民のための健康づくりや交流の場について理解を深める	宮沢まちづくり推進委員会
障害理解ボランティア養成講座 [共催:二ツ橋地域ケアプラザ]	11月23日 12月22日	二ツ橋地域ケアプラザ 延べ37名	・障害の理解について ・活動体験(スタイルF)	講師： 障がい児地域訓練会ほっぺ 上原 ひさ乃 氏
よこはまいきいきシニアポイント説明会 [主催:中屋敷地域ケアプラザ]	11月15日	中屋敷地域ケアプラザ 3名	ボランティア活動をはじめ方に向けて、知っておきたいポイントや活動の紹介	
瀬谷区災害ボランティアシミュレーション	1月26日	せやまる・ふれあい館 53名	瀬谷区が地震により被災したことを想定して、ボランティア役、コーディネーター役に分かれて、災害ボランティアセンターの運営等を体験	瀬谷区災害ボランティアネットワーク
よこはまいきいきシニアポイント説明会 [主催:二ツ橋第二地域ケアプラザ]	3月16日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 12名	ボランティア活動をはじめ方に向けて、知っておきたいポイントや活動の紹介	

(7) 瀬谷区ふれあい助成金説明会の開催(3回)

開催月日	場所・参加団体数	内容
3月11日、 3月15日(2回)	パートナーせや 129団体	助成金の主旨説明、申請書の書き方、質疑応答等

5. 福祉教育関係事業

(1) 福祉教育の学校等への対応状況(21件)

実施日	学校名・地区名	対象	人数	内容	講師
6月28日	日野南地域ケアプラザ	地域住民	30名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
8月30日	若葉台地域ケアプラザ 若葉台地区民児協	民生委員 老人ホーム 職員	41名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
9月10日	川島東部地区社協	地区社協 民生委員	50名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
9月29日	二俣川地区社協	地域住民	50名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama

10月22日	相鉄沿線4区合同 保育ボランティア交 流会(保育グルー プすくすく)	保育ボラン ティア	41名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
10月27日	原小学校	3年生	185名	聴覚障害者講 演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
11月1日	瀬谷小学校	5年生	105名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
11月13日	二ツ橋小学校	4年生	100名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
11月26日	南瀬谷小学校	3年生	124名	聴覚障害者講 演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
11月26日	瀬谷区民児協	民生委員	99名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
12月4日	三ツ境小学校	3年生 6年生	110名 150名	聴覚障害者講 演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
12月7日	大門小学校	1年生	109名	聴覚障害者講 演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
12月10日	相沢小学校	3年生 4年生 保護者	43名 62名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
12月14日	相沢小学校	5年生	43名	車いす体験	福祉教育サポーター
12月17日	三ツ境小学校	4年生	129名	アイマスク体験 視覚障害者講 演	誘導ボランティアアイメイトあさひ 視覚障害当事者
12月17日	瀬谷さくら小学校	5年生	82名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
12月18日	瀬谷小学校	3年生	113名	聴覚障害者講 演・手話体験	瀬谷区聴覚障害者協会 瀬谷区手話サークルさかいの会
1月8日	瀬谷小学校	4年生	108名	アイマスク体験 視覚障害者講 演	誘導ボランティアアイメイトあさひ 視覚障害当事者
1月17日	瀬谷第四地区社協	地域住民	47名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
2月14日	南瀬谷小学校	5年生	158名	発達障害理解	瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama
3月15日	東野中学校	1年生	141名	高齢者疑似体 験・介護予防に ついて	二ツ橋第二地域ケアプラザ 瀬谷区社会福祉協議会

(2) 福祉教育(体験)研修・講座の開催(3回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
サマーチャレンジ小学生 福祉講座 〔主催: 二ツ橋地域ケアプラザ〕	7月25日	二ツ橋地域ケア プラザ 3名	視覚障害についての話 アイマスク体験
先生のための 福祉講座 〔主催: 横浜市社協 18区社協 横浜市教育委員会〕	8月23日	横浜市社会福祉 センター 43名 (うち瀬谷区0名)	プログラム 1.導入講座「福祉とは、福祉教育とは」 講演・グループワーク 講師:学習院大学 教授 長沼 豊 氏 2.事例発表

福祉教育サポーター養成講座	3月8日	二ツ橋地域ケアプラザ 17名	1.座学(子どもたちへ福祉教育をサポートするときのポイントなど) 2.子どもたちが学ぶ「高齢者疑似体験」をしてみよう! 講師:二ツ橋地域ケアプラザ 所長 竹本 順子 氏
---------------	------	-------------------	---

(3) 福祉機材の貸出

種別	整備数	貸出件数	種別	整備数	貸出件数	貸出件数合計
車いす	11	32件	点字器	80	6件	73件
アイマスク	80	7件	白杖	10	4件	
高齢者疑似体験セット	9	24件				

(4) 福祉教育連絡会の開催(2回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
《瀬谷区・保土ヶ谷区・泉区版》福祉教育連絡会	7月27日	保土ヶ谷区福祉保健活動拠点 6名 (うち瀬谷区0名)	プログラム 1.全体講義 ①ほどがや希望の家 ②盲導犬ユーザー ③義足の陸上選手 2.福祉体験
福祉教育「手話講習」連絡会	2月21日	パートナーせや 14名	1.平成30年度福祉教育実施状況について 2.平成31年度福祉教育実施について

6. 障害児者関係事業

(1) 障害児余暇支援

①「みーとすまいる」〔共催:二ツ橋第二地域ケアプラザ・三ツ境養護学校〕(2回)

開催月日	場所・参加者数	内容
7月29日	横浜市多機能型拠点「こまち」 参加者4組9名、ボランティア5名	《体操プログラム》 講師:リハビリテーション体育 あだふと バランスボール運動、球技運動
3月24日	横浜市多機能型拠点「こまち」 参加者5組12名、ボランティア6名	《音楽プログラム》 講師:中嶋 みや子 氏(音もだち) 音楽プログラム、感触遊び、パラバルーン

②障害理解ボランティア講座〔共催:区内地域ケアプラザ〕(2回)

開催月日	場所・参加者数	内容
7月10日	横浜市多機能型拠点「こまち」 6名 〔共催:二ツ橋第二地域ケアプラザ〕	・重症心身障害児余暇活動支援事業「みーとすまいる」について 講師:余暇活動支援グループ スキップ♪ 下河邊 治美 氏 ・ボランティア活動者に期待すること ・瀬谷区で行われている障害児者の余暇支援活動について

11月23日 12月22日	二ツ橋地域ケアプラザ 延べ37名 〔共催：二ツ橋地域ケアプラザ〕	・障害の理解について 講師：障がい児地域訓練会ほっぺ 上原 ひさ乃 氏 ・活動体験（スタイルF）
------------------	--	---

(2) 障害理解啓発活動

①障害者週間啓発

開催月日	場所	内容
12月1日～7日	パートナーせや	地域作業所・当事者団体・障害者支援グループによるパネル展示(14団体)
12月1日	せやまる・ふれあい館 336名来場	「せやまる・ふれあい祭り」 地域作業所作品展示・販売、特別支援学校の生徒による作品展示・販売、当事者団体の作品展示、手話・点字体験、喫茶コーナー など
12月4日	三ツ境駅 人工広場	障害者週間啓発ポケットティッシュの配布・自立支援協議会の啓発活動への協力(9団体17名)

②黄色と緑色のバンダナ普及活動

地域の防災訓練等に区内障害関係施設と共に参加し、黄色と緑色のバンダナの活用について啓発活動を行いました。

開催月日	実施地区・場所	内容
9月1日	瀬谷さくら小学校	瀬谷さくら小学校地域防災拠点「秋季防災訓練」で行われた要援護者避難受け入れ訓練にて黄色と緑色のバンダナの活用について周知
9月2日	瀬谷中学校	瀬谷中学校地域防災訓練にて黄色と緑色のバンダナの活用について周知
10月28日	三ツ境地区 三ツ境小学校	黄色と緑色のバンダナによる対応訓練、パネル展示
12月15日	瀬谷養護学校	瀬谷養護学校交流フェスティバルでの黄色と緑色のバンダナの展示・周知

(3) 瀬谷区障害者地域自立支援協議会への参画

瀬谷区障害者地域自立支援協議会の一員として、各種会議（代表者会議、交流会議、地域づくりプロジェクト、部会長会議、事務局会議）に参加しました。

(4) 精神障害者理解講座の開催

「自殺対策啓発講演会 笑って生きよう～笑いは副作用のない万能薬～」

〔共催：瀬谷区役所、瀬谷区基幹相談支援センター、瀬谷区生活支援センター、あじさいの会（瀬谷区精神保健家族会）〕

開催月日	場所	内容
9月10日	三ツ境駅・瀬谷駅	自殺対策啓発物品配布
9月22日	瀬谷公会堂 参加者約300名	講演会「笑って生きよう～笑いは副作用のない万能薬～」 講師：健康落語 空巢家 小どろ(古橋 彰) 氏 笑いヨガ 大平 篤男 氏

7. 児童関係事業

(1) 子育て支援者ネットワーク等への参画

①子育て応援ネット(4回)

地域の中で安心して楽しく子育てできることを目指して、区内の子育て支援関係者による「瀬谷区子育て応援ネット」全体会及び各ブロック会議に参画し、支援活動の情報把握と提供に努めました。

②児童虐待防止連絡会(3回)

要保護児童等への適切な支援を図るために、区内の関係機関・団体等により構成される「瀬谷区児童虐待防止連絡会」に参画し、団体間の情報共有等を行いました。また、瀬谷中学校区エリア別要保護児童対策地域協議会に参画し、事例検討を通じて、団体間の情報共有等を行いました。

③学習支援ネットワーク会議(2回)

さまざまな地域で学習支援を行っている団体の連携強化のための「瀬谷区学習支援ネットワーク会議」を区役所と共催し、団体間の情報共有や課題解決に向けた意見交換等を行いました。

④子育て応援イベント実行委員会

子育て応援イベント実行委員として参画し、子育て応援イベントの運営に協力しました。

(2) 子どもの居場所支援

地域での子どもの居場所づくり(こども食堂や居場所等)を推進するため、地区の検討会への参加や先進地区への見学を行いました。

(3) 布えほんの貸出状況

区内子育て支援グループや子育てサークル等に対して、布のえほん・おもちゃを貸し出しました。

貸出件数	13 件
------	------

8. 高齢者関係事業

(1) 敬老月間訪問と祝品の交付

敬老月間実施に伴い、区内の新規 100 歳を迎えた高齢者の方々に祝品を交付するため、個人宅と老人福祉施設を訪問しました。

実施月日	場所・交付先	内容
9月18日 9月20日	新規100歳 高齢者宅ほか	訪問者:区長、福祉保健センター担当部長、福祉保健課長、区社協会長など ・高齢者17名に祝品を交付し、うち8名の方を訪問 ・訪問先施設 ①特別養護老人ホーム みなみの苑 ②特別養護老人ホーム 愛成苑 ③特別養護老人ホーム 水の郷

(2) ふれあい食事連絡会への出席(7回)

開催月日	場所・出席団体数	内容
4月10日	パートナーせや 8団体	平成29年度第6回連絡員会 1.平成30年度総会に向けて 2.阿久和地区センター料理教室について 他

5月7日	パートナーせや 8団体	平成30年度総会 1.平成29年度事業報告・収支決算報告 2.平成30年度役員推薦報告・事業計画・収支予算について 研修会 テーマ「最近の詐欺被害について学ぶ」 講師:瀬谷警察署 生活安全課長 荒川 治夫 氏 平成30年度第1回連絡員会 1.年間の行事予定について
8月28日	パートナーせや 8団体	平成30年度第2回連絡員会 1.秋の調理研修について 2.連絡員食事研修について 3.阿久和地区センター料理教室について 4.瀬谷区福祉功労者表彰式レセプションについて 他
9月3日	瀬谷センター 8団体	平成30年度第1回調理研修および第3回連絡員会 1.調理実習 2.連絡員食事研修会について 3.社会福祉功労者表彰式レセプションについて 他
10月9日	海鮮市場 25名	連絡員食事研修
1月21日	パートナーせや 8団体	平成30年度第4回連絡員会 1.春の調理研修について 2.施設見学会について 3.阿久和地区センター料理教室について 他
3月4日	瀬谷センター 8団体	平成30年度第2回調理研修および第5回連絡員会 1.調理実習 2.施設見学会・阿久和地区センター料理教室報告 3.平成31年度の調理実習について 他

9. 各種貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、高齢者世帯や身体障害者世帯などの要援護世帯に、経済的な自立を図り、安定した生活を営めるよう、各担当民生委員児童委員の指導のもと資金貸付を行いました。

また、ケースの実態把握や償還指導に努めました。

相談件数	貸付件数	新規貸付の内訳・貸付金額	償還指導
1,212件	新規貸付 42件 貸付総数 330件	・福祉費……………1件 80,530円 ・教育支援資金……38件 14,347,000円 ・緊急小口資金……3件 200,000円	・地区民生委員児童委員協議会での説明 1回 ・借受者への訪問調査 3件 ・文書による償還指導 73件

(2) 不動産担保型生活資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない高齢者世帯に対して、資金貸付の相談に対応しました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
3件	1件	0件

(3) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業

土地及び家屋等の財産がありながら収入の少ない要保護の高齢者世帯に対して、資金貸付の相談に対応しました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
1件	0件	1件

(4) 総合支援資金貸付事業

雇用制度や区役所が実施する住宅手当とともに総合的に失業等による生活困窮者の生活を支えるための制度です。失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために相談支援と生活費等が必要な世帯に対し、世帯の自立支援を目的に生活資金として貸付を行いました。

相談件数	貸付件数	貸付相談継続中
14件	0件	0件

(5) 低所得者援護事業〔窓口：区生活支援課事務係〕

行旅病人等に対して、緊急入院や入所等に要する肌着、交通費の支給を行いました。

＜本会低所得者等に対する緊急援護費給付要綱に基づく＞

給付件数	給付金額
7件	2,560円

10. 生活困窮者自立支援施策への対応

＜支援調整会議等への出席＞（2回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
生活困窮者自立支援制度 定例支援調整会議	6月29日	区役所 27名	1.平成29年度の振り返り 2.平成30年度の進め方 3.相談事例紹介 4.意見交換 「消費者生活支援センターと連携した事例」
	2月25日	区役所 22名	1.生活困窮者自立支援制度と支援制度の紹介 2.講義「みんなで防ごう高齢者・障害者の消費者被害」

11. 権利擁護事業

(1) 区あんしんセンターの利用状況

年度状況	28年度	29年度	30年度
契約者数	61件	67件	66件

※30年度新規契約(9件)、契約終了者(10件):差引減(1件)

初回相談	定期訪問 金銭管理サービス	預かり サービス	活動件数
59件	66件	12件	4,788件

(2) 成年後見サポートネット

＜全体会への参画＞(3回)

成年後見制度・権利擁護事業の利用促進と支援困難事例の処遇検討を目的として、専門家(弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士等)からの助言、事例検討を行いました。

開催月日	場所・参加者数	内容
7月10日	区役所 本会職員2名	・研修～「任意後見制度」「事務委任」「死後事務」について学ぶ～ ・事例検討
10月9日	区役所 本会職員3名	権利擁護としてのエンディングノートについて (瀬谷区版エンディングノート改訂についてグループワーク)
1月15日	区役所 本会職員1名	事例検討・グループワーク (頼れる親族のいない障害者の单身生活について)

(3) 成年後見制度等についての講座の開催(7回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
ケアマネット総会	5月21日	区役所5階大会議室 約50名	権利擁護事業について説明
権利擁護講座「元気なうちから おいじたく」(全3回) 〔共催:二ツ橋第二地域ケア プラザ〕	6月26日 7月10日 7月28日 (第3回は荒天のため中止)	二ツ橋第二地域ケア プラザ 延べ22名	・瀬谷区版エンディングノートの 書き方講座 ・老後のライフプランについて ・成年後見制度・あんしんセン ター講座(荒天のため中止)
「あんしんセンターって何す るところ?」	8月20日	下瀬谷地域ケアプラ ザ 26名	権利擁護事業について説明
「あんしんセンターって何す るところ?」	8月31日	二ツ橋地域ケアプラザ 10名	権利擁護事業について説明
権利擁護講座「もっと元気な うちからおいじたく」(全2回) 〔共催:二ツ橋第二地域ケア プラザ〕	10月20日 10月25日	パートナーせや 延べ20名	・成年後見制度・あんしんセン ター講座 ・瀬谷区版エンディングノートの 書き方講座
あんしんセンターについて	10月24日	ヘルパーステーション 瀬谷 5名	権利擁護事業について説明
ケアマネジャースキルアップ 講座 「クイズで学ぼう!! 瀬谷区 社協」	3月11日	二ツ橋第二地域ケア プラザ 12名	社協事業および権利擁護事 業について説明

(4) 市民後見人養成・活動支援事業

市民後見人及びバンク登録者の支援を目的として、下記のとおり成年後見サポートネットブロック分科会を開催しました。

＜ブロック分科会の開催＞(1回)

開催月日	場所・参加者数	内容
3月5日	パートナーせや 24名	1.ミニ研修「介護保険制度について」 2.事例検討・グループワーク グループに分かれ、実際に受任しているケースについて検討

12. 送迎・外出支援事業

(1) 送迎サービスの利用実績

延べ利用回数	利用人数
469回 内 外出支援 440回 (高齢 408回 難病 32回) 内 送迎サービス 29回 (自家用送迎も含む)	50名 内 外出支援 44名 (高齢 40名 難病 4名) 内 送迎サービス 6名

(2) 登録状況

利用者	送迎ボランティア	利用車両
82名	9名	本会所有車両3台、自家用車(持込)1台

(3) 研修会実施状況(2回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
送迎ボランティア対象 個人情報保護研修会	4月9日	パートナーせや 4名	・個人情報の取扱いについて ・情報交換など
送迎ボランティア対象 6区合同運転ボランティア研修	12月7日	西区福祉保健 活動拠点 3名	・講義(送迎車の自動車保険、横浜市 域における事故の傾向と事故対応) ・運転操作検査器の操作 ・グループワーク

13. 移動情報センター事業

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介、コーディネートを行いました。また、移動支援に関わるボランティア等の育成に向けた取組に努めました。

(1) 推進会議の開催(4回)

開催月日	場所・参加者数	内容
5月18日	パートナーせや 9名	1.平成29年度報告 2.平成30年度事業計画について 3.意見交換
8月28日	パートナーせや 8名	1.平成30年度第1四半期報告 2.事例紹介について 3.意見交換
11月29日	パートナーせや 8名	1.平成30年度第2四半期報告 2.事例紹介について 3.意見交換
2月22日	パートナーせや 12名	1.平成30年度第3四半期報告 2.事例紹介について 3.2019年度事業計画について 4.意見交換

(2) 相談件数

29年度	30年度
105件	82件

【障害種別】

身体	知的	精神	複数障害	その他
16	45	5	5	11

【相談内容】

通院	余暇	通学	通所	制度説明	その他
8	17	20	21	12	4

(3) 登録ガイドボランティア数

29 年度	30 年度
25 名	42 名

(4) ガイドボランティア支援対象者数

29 年度	30 年度
12 名	18 名

(5) ボランティアの発掘・育成に向けた取組（3 回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
ガイドボランティア スキルアップ講座	7 月 25 日	パートナーせや 13 名	1.講義 知的障がいの理解 講師:社会福祉法人ぴぐれっと 飯塚 純子 氏 2.情報交換
	1 月 23 日	パートナーせや 6 名	1.講座「親の思い」 講師:障がい児地域訓練会ほっぺ 2.情報交換
ガイドボランティア講座	9 月 7 日	パートナーせや 12 名	1.講義 心のユニバーサルデザイン 講師:神奈川県視覚障害者情報雇用福祉 ネットワーク 副理事 三嶋 伸昭 氏 2.誘導体験 3.ガイドボランティア制度について説明

(6) 移動支援事業所との連携に向けた取組（1 回）

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
事業者連絡会	8 月 7 日	パートナーせや 6 名	1.事業の説明 2.情報共有

14. 福祉団体活動助成事業「瀬谷区ふれあい助成金」

（財源：市社協補助金、賛助会費、共同募金配分金、地域福祉推進基金）

(1) 申請団体区分と助成金総額

	区分	申込件数	申請金額(円)	助成件数	助成金額(円)
I	要援護者支援区分	89	8,246,000	88	8,206,000

Ⅱ	障害児者支援区分	18	914,000	18	914,000
Ⅲ	福祉のまちづくり区分	21	754,000	21	754,000
Ⅳ	健康増進区分	6	60,000	6	60,000
合計		134	9,974,000	133	9,934,000

(2) 助成団体と助成金の内訳

Ⅰ. 要援護者支援区分

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
1	街のつどいの広場 ほっとカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	400,000
2	はつらっクラブ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	150,000
3	第一サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	100,000
4	マークサポート支えあい	サロン・ミニデイサービス・茶話会	100,000
5	音楽のたまてばこ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
6	喫茶だんらん	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
7	健康長寿サロンピンコロ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
8	コスモサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
9	サロンよってって A	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
10	にこにこ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	120,000
11	ユートピアすこやかサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	95,000
12	サロンよってって B	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
13	ひるラジ楽老会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
14	健康体操やまゆり会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	35,000
15	ふれあい健康サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	30,000
16	相沢ふれあいサロンⅡ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
17	阿久和北部連合さくらんぼの会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
18	阿久和生活リハビリはまなすの会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
19	あやめ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
20	歌声ラウンジ宮沢	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
21	おとなり会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
22	お仲間サロンひなたぼっこ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
23	カフェ・すずらん	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000

24	北新サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
25	元気倶楽部	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
26	サロン「北の宿」	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
27	サロンスプリングガーデン南瀬谷	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
28	サロンふらっと宮沢	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
29	サロン細谷戸運営委員会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
30	サロン楽々	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
31	南部にこにこサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
32	ひなた山サロン井戸端	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
33	ふれ愛♡音楽塾	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
34	ほっとサロンゆうあい	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
35	ほのぼのサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
36	本郷サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
37	モボ・モガ 喫茶	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
38	ゆうぎりサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
39	ゆうゆうサロン富士見台	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
40	楽々金曜会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	80,000
41	相沢ふれあいサロンⅠ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
42	喫茶バンブー	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
43	楽老ハイツ自治会 楽老サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	70,000
44	サロン旭台	サロン・ミニデイサービス・茶話会	60,000
45	ふれあいサロン左馬	サロン・ミニデイサービス・茶話会	60,000
46	ふれあいサロン下瀬谷	サロン・ミニデイサービス・茶話会	45,000
47	サロン・スマイル	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
48	サロン「なかよし」	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
49	ハッピーダンス	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
50	ほっと三ツ境	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
51	瀬谷どんぐりの会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	34,000
52	サポートクラブ ニュータウン	サロン・ミニデイサービス・茶話会	16,000
53	だれでもサロン一福	サロン・ミニデイサービス・茶話会	16,000

54	認知症カフェ カフェ・ド・せや	サロン・ミニデイサービス・茶話会	50,000
55	おさそい会	サロン・ミニデイサービス・茶話会	45,000
56	うたごえひろば	サロン・ミニデイサービス・茶話会	20,000
57	ハンディーメイドカフェ	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
58	みやざわ倶楽部	サロン・ミニデイサービス・茶話会	40,000
59	下瀬谷こども食堂実施委員会	会食会・こども食堂・地域食堂	300,000
60	このは会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
61	宮沢ひまわり給食会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
62	ラッキー	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
63	相沢ふれあい食事会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
64	阿久和南部高齢者食事会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
65	阿久和北部 子ども食堂 大カレーパーティー	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
66	阿久和北部お楽しみ食事会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
67	すみれ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
68	瀬谷第一あじさい会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
69	瀬谷北部あじさい会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
70	本郷あじさい会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
71	むつみ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
72	いちごクラブ	子育て支援活動	80,000
73	ひよこサロン	子育て支援活動	80,000
74	ゆうスリー	子育て支援活動	80,000
75	あくわキッズみなみ	子育て支援活動	50,000
76	横浜にし・おやこ劇場わいわい	子育て支援活動	50,000
77	子育てサロンえむ	子育て支援活動	40,000
78	ありんこくらぶ	子育て支援活動	20,000
79	グループ・男の手貸します	家事・生活支援活動	160,000
80	瀬谷第四地区女性のボランティア	家事・生活支援活動	160,000
81	はあとの会	配食活動	300,000
82	配食サービス「たんぽぽの会」	配食活動	300,000
83	配食木曜の会	配食活動	300,000

84	宮沢配食部会	配食活動	90,000
85	配食サービス いなほ会	配食活動	240,000
86	配食サービスかしわ会	配食活動	240,000
87	配食サービス火曜の会	配食活動	240,000
88	特定非営利活動法人 せや	送迎活動	250,000
小 計			8,206,000

Ⅱ. 障害児者支援区分

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
89	原っぱ親の会	余暇支援事業	36,000
90	コアラの会	余暇支援事業	60,000
91	Star Dust Club	余暇支援事業	60,000
92	和太鼓 ひびき	余暇支援事業	60,000
93	ジャンプ	余暇支援事業	54,000
94	ふらっと	余暇支援事業	40,000
95	あじさいの会	リハビリ目的の集い事業	60,000
96	瀬谷区視覚障害者福祉協会	リハビリ目的の集い事業	60,000
97	瀬谷区聴覚障害者協会	リハビリ目的の集い事業	60,000
98	瀬谷区障害者団体連絡協議会	リハビリ目的の集い事業	40,000
99	瀬谷区肢体障害者福祉協会	リハビリ目的の集い事業	39,000
100	三ツ境MAX	障害者スポーツ	60,000
101	TUKIICHI	障害者スポーツ	60,000
102	障がい児地域訓練会ほっぺ	訓練会	60,000
103	瀬谷区手話サークル さかいの会	聴覚障害者支援事業	50,000
104	瀬谷区手話サークル 杉の会	聴覚障害者支援事業	50,000
105	音声訳グループ つくしの会	視覚障害者支援事業	50,000
106	アイの会	視覚障害者支援事業	15,000
小 計			914,000

Ⅲ. 福祉のまちづくり活動

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
107	国際交流Seya	外国人支援	40,000

108	にほんごせや	外国人支援	40,000
109	かたり部「わ」の会	本の読み聞かせ	40,000
110	楽老峰見守り隊	防災関連事業	40,000
111	交流フェスティバル実行委員会	地域住民交流	30,000
112	瀬谷区発達障害理解啓発グループ antmama	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
113	瀬谷区ふれあい食事連絡会	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
114	ふれあいネットワーク	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
115	キティメイト	子育て支援事業	40,000
116	子育てサークル たんぽぽ	子育て支援事業	40,000
117	すくすく	子育て支援事業	40,000
118	ピッコロ	子育て支援事業	18,000
119	カスタネット	子育て支援事業	18,000
120	子育てサークル だるまの会	子育て支援事業	18,000
121	NPO 法人 楽竹会	施設・病院支援ボランティア	40,000
122	カフェ・スマイル	施設・病院支援ボランティア	40,000
123	瀬谷区傾聴ボランティア・えがお	施設・病院支援ボランティア	40,000
124	瀬谷相撲甚句会	施設・病院支援ボランティア	40,000
125	横浜西アコーディオン愛好会	施設・病院支援ボランティア	40,000
126	リ・ブックセヤ	施設・病院支援ボランティア	40,000
127	ウクレレ友遊会	施設・病院支援ボランティア	30,000
小 計			754,000

IV. 健康福祉区分

No.	団体名	事業内容	助成金額(円)
128	北新健康麻雀	高齢者の健康増進事業	10,000
129	いきいき健康本郷四丁目グラントゴルフクラブ	高齢者の健康増進事業	10,000
130	二ツ橋第二カローリング	高齢者の健康増進事業	10,000
131	町ぐるみ健康づくりの会	高齢者の健康増進事業	10,000
132	ユーカリの会	高齢者の健康増進事業	10,000
133	ユートピアさわやかゲームクラブ	高齢者の健康増進事業	10,000
小 計			60,000

15. 共同募金配分金等助成事業

(1) 瀬谷区地区民生委員児童委員協議会活動への助成

地区民児協名	人数	交付金額(円)	〔参考／助成基準〕 (単位:円)				地区名
阿久和北部	13	35,000	民生委員数	人数割	一律	合計	
阿久和南部	15	35,000	～15名	25,000	10,000	35,000	阿久和北部 阿久和南部 三ツ境 瀬谷第一 本郷 瀬谷北部 細谷戸 瀬谷第四 南瀬谷 宮沢
三ツ境	12	35,000					
瀬谷第一	10	35,000					
本郷	11	35,000					
瀬谷北部	11	35,000					
瀬谷第二	20	40,000	16名～20名	30,000	10,000	40,000	瀬谷第二 相沢
細谷戸	8	35,000					
瀬谷第四	15	35,000	21名以上	35,000	10,000	45,000	該当なし
南瀬谷	12	35,000					
宮沢	11	35,000					
相沢	17	40,000					
合計	155	430,000					

(2) 年末たすけあい配分金助成事業

<年末たすけあい配分金助成事業の配分内訳>

区分	配分先	助成金額(円)	備考
障害者グループホーム	5施設	50,000	一団体につき10,000円
障害児地域訓練会	1団体	15,000	一団体につき15,000円
障害者地域作業所	3施設	90,000	一団体につき30,000円
放課後児童クラブ	7施設	140,000	一団体につき20,000円
子育て・障害児支援団体	3団体	90,000	一団体につき30,000円
配食活動団体	6団体	320,600	一団体につき 平均利用者数×800～1,200円
給食活動団体	10団体	212,400	一団体につき 平均利用者数×300円
福祉団体	5件	251,000	団体により異なる 18,000～91,000円
配分総額	40施設・団体	1,169,000	

16. 災害等援護事業

(1) 災害ボランティアネットワークへの支援

①各種会議への参画(12回)

開催月日	場所・参加者数	内容
4月16日	パートナーせや 延べ151名	定例会 1.平成29年度総会資料確認 2.役員体制について 3.瀬谷区災害ボランティア10周年記念事業について他
5月21日		総会 1.平成29年度活動報告 2.平成29年度収支決算報告、監査報告 平成30年度役員交替について、新役員挨拶 3.平成30年度活動計画(案) 4.平成30年度予算(案) 防災講演会 「横浜市防災計画の見直し」 瀬谷区総務部総務課危機管理地域防災担当係長 菅家 広之氏
6月18日		定例会 1.Cブロック会議について 2.ボランティア分科会について 3.瀬谷災ボラ便り発行について 4.DIG訓練について 5.瀬谷ボランティアバスについて 他
7月23日		定例会 1.地図を使った図上訓練について 2.瀬谷ボランティアバスについて 3.西日本豪雨災害支援について 4.8月～11月の瀬谷区防災拠点訓練について 他
8月20日		定例会 1.地域防災拠点防災訓練について 2.災害用資材倉庫の検討について 3.Cブロック会議の検討について 他
9月25日		定例会 1.共同募金 街頭募金について 2.三ツ境小学校・地域防災拠点訓練の企画部会 打ち合わせ 3.北海道胆振東部地震 街頭募金参加について 4.瀬谷フェスティバルについて 他
10月15日		定例会 1.瀬谷フェスティバルについて 2.三ツ境小学校・二つ橋小学校地域防災拠点訓練について 3.LINEを使った連絡網の実験について 他
11月19日		定例会 1.せやまる・ふれあい祭り釜石物産展について 2.瀬谷第四地区連合の子ども達への防災教育について 3.災害ボランティアセンター開設シミュレーション訓練について 他
12月17日		定例会 1.災害ボランティアセンター開設シミュレーション訓練について 2.タウンニュースへの名刺広告、シミュレーション訓練記事について 3.コンサート避難訓練について 他
1月21日		定例会 1.三ツ境小学校地域拠点運営委員会の件について 2.平成30年度災害ボランティアセンター開設訓練について 3.保土ヶ谷区災害ボランティアセンター開設訓練について 4.地域活動見本市について 他

2月18日		定例会 1.二つ橋小学校・三ツ境小学校防災拠点冬季防災訓練について 2.ボランティアのつどいについて 3.横浜市18区災害ボランティアセンター運営訓練について 4.次回Cブロック会議について 他
3月18日		定例会 1.ボランティアのつどい報告 2.被災地支援募金活動報告 3.会計報告 他

②研修・訓練の実施(2回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
DIG訓練	7月23日	せやまる・ふれあい館 10名	地図を使った図上訓練
災害ボランティア シミュレーション	1月26日	せやまる・ふれあい館 高校生14名・一般11名 スタッフ28名 計53名	災害ボランティアセンター開設・運営訓練

③関係会議・訓練研修等への参加(5回)

名称	開催月日	内容等
横浜災害ボランティアネットワーク会議 研修会・平成30年度総会	6月7日	・研修会 横浜市防災計画「震災対策編」修正について ・総会
横浜災害ボランティアネットワーク Cブロック会議(瀬谷区)	6月18日	・瀬谷区災害ボランティア連絡会の取組について ・Cブロック各区取組について ・ICT活用について
平成30年度 区災害ボランティア研修会および担当者会議	8月8日	・研修会 発災後72時間の社会福祉協議会の動き ・西日本豪雨の状況 ・情報発信について考えよう
保土ケ谷区災害ボランティアネットワークシミュレーション訓練	9月2日	ボランティア役として参加
横浜市18区災害ボランティアセンター運営訓練	3月9日	・研修会2018年西日本豪雨岡山県での災害ボランティアセンター運営支援報告 ・災害ボランティアセンター運営の支援団体との連携について

(2) 東日本大震災被災地支援事業

①瀬谷ボランティアバス

東日本大震災による被災地を支援するため、現地で行うボランティア活動を実施しました。

日程	7月27日～7月29日 2泊3日(車中1泊)
活動内容	・岩手県嬉野県営アパート(復興住宅)の住民同士や近隣住民との交流を目的に「ふれあい祭り」を開催 ・宿泊先の支配人に被災当時の話を伺い震災からホテル再開までの話を伺った。
参加者数	43名(うち高校生31名)

②釜石からのメッセージ 映像で振り返る釜石の歩み

開催月日	場所・参加者数	報告者	内容
3月9日	パートナーせや 35名	瀬谷区災害ボランティアネットワーク 由月 照也 氏 横浜隼人高等学校 2年 田中 宏昂 氏 2年 木下 美裕 氏	活動報告(映像紹介) 瀬谷ボランティアバス実施報告

③瀬谷区被災地支援活動実行委員会への支援

<釜石物産展>

開催月日	場所	内容
12月1日	せやまる・ふれあい館	釜石の物産品販売
3月9日		

<街頭募金>

※募金は全額、被災地支援事業「瀬谷ボランティアバス」に寄附しました。

開催月日	場所・参加者数	内容
3月11日	瀬谷駅・三ツ境駅 36名	被災地復興支援への協力の呼びかけ 発災時刻午後2時46分に、参加ボランティアによる黙祷

(3) 災害援護見舞金の支給

<小災害緊急援護事業>

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

罹災件数	8件	支給金額(円)	60,000
------	----	---------	--------

(4) 被災地支援寄附金品受付状況<敬称略>

<金銭>

No.	預託月日	寄附者・寄附の目的		寄附金額(円)
1	4月11日	(有)堀越商店	被災地支援のため	10,000
2	4月26日	川口 民善	被災地支援のため	6,339
3	7月27日	川口 民善	被災地支援のため	5,547
4	7月27日	瀬谷区災害ボランティアネットワーク 瀬谷区被災地支援実行委員会	被災地支援のため	52,000
5	9月27日	高橋 麻代	被災地支援のため	5,000
6	11月1日	川口 民善	被災地支援のため	6,753
7	12月1日	瀬谷区災害ボランティアネットワーク	被災地支援のため	1,500
8	1月31日	川口 民善	被災地支援のため	6,558
9	3月9日	竹上 艶子	被災地支援のため	3,000
10	3月9日	瀬谷区災害ボランティアネットワーク	被災地支援のため	3,220

11	3月11日	瀬谷区被災地支援実行委員会(瀬谷駅)	被災地支援のため	83,710
12	3月11日	瀬谷区被災地支援実行委員会(三ツ境駅)	被災地支援のため	43,274
13	3月13日	高橋 麻代	被災地支援のため	5,000
14	3月13日	はあとの会	被災地支援のため	5,000
合計 14 件				236,901

< 物品 >

No.	預託月日	寄附者	物品種類	配分先
1	7月26日	(株)ジャパンビバレッジホールディングス	飲料72本	被災地支援

17. 善意銀行事業

(1) 預託金受付状況<敬称略>

No.	預託月日	寄附者・寄附の目的		寄附金額(円)
1	4月10日	瀬谷中央公園こどもログハウス	社会福祉一般のため	1,546
2	4月26日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
3	5月28日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
4	5月30日	畠山歌謡教室	社会福祉一般のため	20,285
5	6月14日	神奈川土建横浜西支部 瀬谷南分会	社会福祉一般のため	9,110
6	6月19日	神奈川土建横浜西支部 瀬谷東分会	社会福祉一般のため	10,000
7	6月29日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
8	7月4日	廣松音楽事務所	社会福祉一般のため	22,826
9	7月27日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
10	8月10日	カラオケメイトリーフ 内藤 桂二郎	社会福祉一般のため	13,008
11	8月10日	瀬谷区民踊協会 会長小澤 茂	社会福祉一般のため	6,842
12	8月29日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
13	9月28日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
14	10月18日	匿名希望	児童福祉のため	50,000
15	10月29日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
16	11月6日	一般社団法人保土ヶ谷青色申告会	社会福祉一般のため	20,000
17	11月28日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
18	11月30日	カラオケメイトリーフ 内藤 桂二郎	児童福祉のため	9,350
19	11月30日	阿久和北部連合自治会 女性部会	社会福祉一般のため	70,797

20	12月4日	匿名希望	社会福祉一般のため	100,000
21	12月12日	匿名希望	社会福祉一般のため	3,650
22	12月13日	瀬谷区更生保護女性会	社会福祉一般のため	70,000
23	12月21日	瀬谷区仏教会	社会福祉一般のため	100,000
24	12月26日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
25	2月1日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
26	2月2日	横浜瀬谷走友会	社会福祉一般のため	5,000
27	2月27日	(株)佐野銘材	社会福祉一般のため	10,000
28	3月9日	パソコンふれあい館せや	社会福祉一般のため	2,700
29	3月18日	公益社団法人保土ヶ谷法人会	社会福祉一般のため	40,000
30	3月26日	匿名希望	社会福祉一般のため	1,804
31	3月29日	瀬谷区民踊協会 会長小澤 茂	社会福祉一般のため	12,600
合計31件				679,518

(2) 預託品受付及び配分状況<敬称略>

No.	預託月日	寄附者	物品種類	配分先
1	5月15日	村瀬 正樹	コンテナ39個	区内福祉施設・団体
2	5月23日	常間地 発子	色紙・和紙3セット	区内福祉施設・団体
3	12月28日	匿名	米5kg	生活困窮世帯

(3) 預託金配分結果状況

No.	区分	件数・配分先	申請金額 (円)	配分金額 (円)	購入備品・使途
1	団体活動運営費 配分	22件 区内福祉保健活動 団体	215,000	215,000	活動団体の会議の際の会場費、資料代等団体の運営上必要とされる経費
2	団体活動立ち上げ配分経費	0件			
3	運営委員会で特に必要と認めたもの	1件 モデル的事業を行う地区社協	100,000	100,000	
合計		23件	315,000	315,000	

18. 地区社協活動の支援

(1) 地区社協活動費の助成

項目	助成金額(円)	内容														
地区社協活動運営費 (市社協補助金)	600,000	@50,000×12地区社協														
地区社協育成費 (区社協補助金) ※共同募金配分金	1,600,000	一律 @60,000×12地区 世帯割分 880,000円 <table><tr><th colspan="2">＜参考：世帯割交付金基準額＞単位(円)</th></tr><tr><td>2千世帯未満</td><td>50,000</td></tr><tr><td>2千世帯～3千世帯</td><td>60,000</td></tr><tr><td>3千世帯～4千世帯</td><td>70,000</td></tr><tr><td>4千世帯～5千世帯</td><td>80,000</td></tr><tr><td>5千世帯以上</td><td>120,000</td></tr><tr><td colspan="2">※各地区の世帯数は当該年度3月現在の数字により算定</td></tr></table>	＜参考：世帯割交付金基準額＞単位(円)		2千世帯未満	50,000	2千世帯～3千世帯	60,000	3千世帯～4千世帯	70,000	4千世帯～5千世帯	80,000	5千世帯以上	120,000	※各地区の世帯数は当該年度3月現在の数字により算定	
＜参考：世帯割交付金基準額＞単位(円)																
2千世帯未満	50,000															
2千世帯～3千世帯	60,000															
3千世帯～4千世帯	70,000															
4千世帯～5千世帯	80,000															
5千世帯以上	120,000															
※各地区の世帯数は当該年度3月現在の数字により算定																
賛助会費還元金 ※区社協賛助会費実績の55%を還元	3,407,952															

＜賛助会費還元金・地区社協活動運営費・育成費交付状況＞

地区社協名	30年度 賛助会費 還元金 (実績の55%)	地区社協 活動運営費 (市社協)	地区社協育成費 (区社協)		交付合計(円)
			一律分	世帯割分	
阿久和北部	283,250	50,000	60,000	70,000	463,250
阿久和南部	224,400	50,000	60,000	80,000	414,400
三ツ境	271,700	50,000	60,000	60,000	441,700
瀬谷第一	293,577	50,000	60,000	60,000	463,577
本郷	288,750	50,000	60,000	70,000	468,750
瀬谷北部	133,100	50,000	60,000	70,000	313,100
瀬谷第二	396,000	50,000	60,000	120,000	626,000
細谷戸	201,850	50,000	60,000	50,000	361,850
瀬谷第四	382,800	50,000	60,000	80,000	572,800
南瀬谷	313,225	50,000	60,000	70,000	493,225
宮沢	301,400	50,000	60,000	70,000	481,400
相沢	317,900	50,000	60,000	80,000	507,900
合計	3,407,952	600,000	720,000	880,000	5,607,952

※賛助会費還元率内訳：基本額 40% + メニュー選択制により最大 15%(サロン 5%、食事サービス 5%、施設整備等 5%)

(2) 地区担当制の導入

地区別担当制を導入し、各担当職員が地区社協をはじめとした地域関係団体等の支援を行いました。また、地区ごとに地区アセスメントシートを作成しました。

地域ケアプラザエリア	連合町内会自治会エリア
二ツ橋地域ケアプラザ	三ツ境・宮沢
阿久和地域ケアプラザ	阿久和北部・阿久和南部
下瀬谷地域ケアプラザ	瀬谷第二・南瀬谷
中屋敷地域ケアプラザ	瀬谷第一・本郷・瀬谷北部・細谷戸
二ツ橋第二地域ケアプラザ	瀬谷第四・相沢

(3) 地区社協事務局長会議の開催（3回）

より円滑な地区社協運営を行うため、情報交換を中心とした、各地区社協の実務者レベルでの会議を開催しました。

開催月日	場所・出席者数	内容
6月25日	パートナーせや 9名	1.情報交換 ・地区社協の強み、魅力について ・地区社協活動の周知のための取組について ・事務局長の役割について 2.その他
11月22日	パートナーせや 10名	1.平成30年度地域福祉つなぎ隊研修について 2.平成30年度よこはまの地区社協全体会について 3.地区社協検討会について 4.瀬谷区地域福祉保健計画関連について 5.社明運動の開催状況について 6.区役所から ・講演会等の案内 7.各地域ケアプラザから ※第4回地区社協分科会と合同開催、会議前に地区社協研修を実施
2月26日	パートナーせや 9名	1.平成31年度地区社協状況書の作成について 2.平成31年度賛助会費の依頼について 3.情報交換 ・賛助会費の募集にあたって、各地区での工夫など 4.次年度の事務局長会議の実施予定について

(4) 地区社協全体会の開催(1回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
よこはまの地区社協 全体会 〔共催： 横浜市社協 18区社協〕	2月12日	関内ホール 大ホール 471名 (うち瀬谷区20名)	1.地区社協検討会の報告 2.講義・地区社協実践例の報告 講義・進行：首都大学東京 室田 信一 氏 ・戸塚区踊場地区社会福祉協議会 ・瀬谷区瀬谷第四地区社会福祉協議会 ・保土ヶ谷区保土ヶ谷地区社会福祉協議会

(5) 地区社協研修の開催(2回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
「出張！地域と施設をつなげ隊！」 (再掲)	7月26日	鳩の森愛の詩 瀬谷保育園 30名	1.施設見学 2.講話 ・保育園を利用している世帯の状況、昔から今の親や子の変化について ・瀬谷保育園の子どもたちの様子 ・食育の取組について 3.昼食 4.諸連絡 ※第2回地区社協分科会と同時開催
「地区社協活動を振り返り、これからを考える」(地区社協てびき等研修)	11月22日	パートナーせや 21名	・地区社協の意義と役割について ・横浜市を取り巻く現状 ・社会福祉協議会について ・グループワーク 自地区の活動を振り返る

(6) モデル地区社協の指定

地区社協運営の支援強化を具体化するため、平成21年度から「モデル地区社協事業」を実施。モデル期間は2年間とし、担当職員との協働による地区社協事業の運営や、事業経費の配分等を行います。

平成29～30年度は瀬谷第二地区社協をモデル地区社協に指定し、「ボランティア活動の拡充」を重点に事業展開しました。

(7) 地区社協地域福祉講座・研修会助成金の交付(3地区)

地域住民の社会福祉に対する関心と理解を深めることを目的として、地区社協が開催する地域福祉講座・研修会に対し、助成金を交付しました。

地区名	開催月日	場所	交付金額(円)	内容・テーマ	講師
三ツ境	6月20日	二ツ橋地域ケアプラザ	5,000	三ツ境サポーターズ生活支援グループ研修会 ①ボランティア活動を行うために個人情報をもとに扱うか ②地域包括支援センターの紹介	①横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事務局長 工藤 久 ②二ツ橋地域ケアプラザ 生活支援コーディネーター 甲賀 美帆 氏 主任ケアマネジャー 折本 勝 氏
瀬谷第四	7月14日	二ツ橋第二地域ケアプラザ	10,000	60歳からの新しい生き方	NPO 法人 ロクマル 理事長 有澤 厚子 氏 八木 一龍 氏
細谷戸	10月9日	細谷戸第一集会所	10,000	今から始める尿もれ予防とセルフケア	ユニ・チャーム株式会社 排泄ケア研究所 梅林 真紀 氏

19. 地域ケアプラザ支援

(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催(12回)

開催月日	場所・出席者数	内容
4月17日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 13名	1.瀬谷消防署から ・「出前講座」について 2.区役所から ・情報共有 3.区民活動センターから

		・情報共有 4.からだまるごと健康フェアについて 5.音の駅の内容について 6.地域交流研究会について 7.区社協から ・今年度の研修について ・情報共有 8.その他 ・情報提供 9.地域ケアプラザ所長から講評
5月15日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 12名	1.区役所から ・地区別計画推進研修会について ・情報共有 2.区民活動センターから ・情報共有 3.からだまるごと健康フェアについて 4.音の駅について 5.地域交流研究会について 6.区社協から ・「地域ケアプラザ業務連携指針」勉強会について ・港南区との交流会について ・講座開催について 7.その他 ・意見交換 ・情報提供 8.地域ケアプラザ所長から講評
6月19日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 11名	1.区役所から ・せやふくしほけんニュースについて 2.区民活動センターから ・情報共有 3.区社協から ・地区社協分科会報告 ・平成30年度研修について ・業務連携プロジェクトについて ・港南区との交流会について 4.からだまるごと健康フェア振り返り 5.地域交流研究会について 6.せやまんまるねっとについて ・まんまるクラフトについて ・EVAGについて 7.子育て応援イベントについて 8.その他 ・意見交換 ・情報提供 9.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会
7月17日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 9名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・情報共有 3.区民活動センターから ・情報共有 4.区社協から ・業務連携プロジェクトについて 5.地域交流研究会について 6.せやまんまるねっとについて 7.子育て応援イベント実行委員会について 8.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 9.地域ケアプラザ所長から講評
8月22日	港南区福祉保健活 動拠点	1.港南区地域活動交流コーディネーター連絡会との交流会 2.港南区地域活動ホームそよかぜの家施設見学

	地域ケアプラザ職員等 7名	3.区社協から ・子育て応援イベント実行委員会報告 ・業務連携プロジェクトについて 4.地域交流研究会について
9月18日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 12名	1.情報交換・情報共有 2.子育て支援拠点「にこてらす」から ・子育てパートナー紹介 3.区役所から ・情報共有 4.区民活動センターから ・情報共有 5.区社協から ・港南区との交流会振り返り ・地域福祉保健計画推進シンポジウムについて ・研修会について 6.音の駅について 7.カラーリング交流会について 8.地域交流研究会について 9.子育て応援イベント実行委員会について 10.その他 ・活動ホーム太陽「SUNSUN フェスタ 2018」への協力について 11.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 12.地域ケアプラザ所長から講評
10月16日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 13名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・地域福祉保健計画推進シンポジウムについて 3.区民活動センターから ・情報共有 4.区社協から ・サブコーディネーター研修について ・業務連携プロジェクトについて 5.カラーリング交流会について 6.地位交流研究会について 7.子育て応援イベント実行委員会について 8.その他 ・よこはま地域福祉フォーラムについて 9.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 10.地域ケアプラザ所長から講評
11月20日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・ヘルスメイト講師について ・地域ケアプラザ啓発用物品について ・地域福祉保健計画推進シンポジウム振り返り 3.区民活動センターから ・情報共有 4.区社協から ・業務連携プロジェクトについて ・サブコーディネーター研修について 5.子育て応援イベントについて 6.カラーリング交流会について 7.地域交流研究会について 8.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 9.地域ケアプラザ所長から講評
12月18日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員等 11名	1.レクグッズ(ガラッキー)体験 2.情報交換・情報共有 3.区役所から ・次年度からだまるごと健康フェアについて ・地域ケアプラザ啓発用物品について 4.区民活動センターから

		・情報共有 5.区社協から ・サブコーディネーター研修について ・次年度共催講座の開催について 6.音の駅について 7.子育て応援イベントについて 8.カラーリング交流会について 9.地域交流研究会について 10.せやまんまるねっとについて 11.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 12.地域ケアプラザ所長から講評
1月15日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 11名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・地域ケアプラザ啓発用物品について ・情報共有 3.区民活動センターから ・情報共有 4.区社協から ・福祉教育アンケートについて ・地区社協全体会について ・サブコーディネーター研修について 5.カラーリング交流会について 6.地域交流研究会について 7.次年度計画について 8.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 9.地域ケアプラザ所長から講評
2月19日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 9名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・地域ケアプラザ啓発用物品について 3.区民活動センターから 4.区社協から ・区内福祉教育実施状況アンケート報告 ・平成31年度事業計画について 5.地域交流研究会から 6.次年度計画について 7.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 8.地域ケアプラザ所長から講評
3月22日	パートナーせや 地域ケアプラザ職員 等 10名	1.情報交換・情報共有 2.区役所から ・せやまる・タウンカレッジについて報告及び受講者のその後についての情報共有 3.区民活動センターから 4.区社協から ・次年度、障害者団体分科会での取組について ・サブコーディネーター研修の振り返り 5.地域交流研究会から 6.次年度計画について 7.その他 ・カラーリング交流会の振り返り 8.地域ケアプラザ業務連携指針勉強会 9.地域ケアプラザ所長から講評

(2) 地域活動・交流コーディネーター研修会の開催（1回）

開催月日	場所・参加者数	内容
2月27日	パートナーせや 瀬谷区地域活動交流サブコーディネーター・地域活動交流コーディネーター 14名	「サブコーディネーター研修」 講師：武蔵野大学人間科学部 教授 渡辺 裕一 氏

(3) 地域ケア会議への参画

区内各地域ケアプラザ(各ケアプラザ 2～3 回)が開催している地域ケア会議へ地区担当職員が参画しました。

(4) 地域ケアプラザ関係会議への参画(43 回)

名称	開催月日	場所・参加者数	内容
瀬谷区地域包括支援センター連絡会	4月24日・5月22日 7月24日・9月25日 11月27日・1月22日 3月26日	区役所 本会職員1名	・関係機関から ・高齢者支援担当から ・三職種部会の報告 ・主任ケアマネジャー連絡会 ・社会福祉士部会 ・保健師等分科会 ・区社協から
瀬谷区保健師等分科会	4月26日・5月31日 6月26日・8月23日 9月27日・10月25日 11月22日・12月27日 1月31日・2月28日 3月28日	区内地域ケアプラザ 本会職員1名	・区役所から連絡事項 ・区社協から情報提供 ・介護予防事業について ・各ケアプラザから報告と情報交換 ・研究部会報告
瀬谷区包括社会福祉士部会	4月19日・5月17日 6月21日・7月19日 8月16日・9月20日 10月19日・11月21日 12月17日・1月16日 2月20日・3月18日	区役所 本会職員1～2名	・虐待防止ミニ連絡会 ・個別ケース事例共有 ・エンディングノートについて ・成年後見サポートネットについて ・研究部会からの報告 ・情報共有 ・区社協から情報提供
瀬谷区主任ケアマネジャー連絡会	4月25日・5月23日 6月18日・7月25日 8月22日・9月26日 10月22日・11月28日 12月26日・1月23日 2月27日・3月27日	区内地域ケアプラザ 本会職員1名	・区役所から連絡事項 ・ケアマネカレンダーの確認 ・研究部会の報告 ・ケアマネットの報告 ・区社協から情報提供 ・区域の事業実施についての検討 ・新任ケアマネジャー研修、ケアマネジャーと他職種の交流会等 ・情報ツールの更新についての検討 ・通所介護事業所等の情報シート作成
新任・就任予定ケアマネジャー研修	6月26日	区役所 本会職員2名	・瀬谷区社会福祉協議会について ・生活福祉資金について ・あんしんセンターについて ・送迎サービスについて

20. 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

(1) 学習支援「阿久和南部地区学習応援クラブ」

開催月日	場所・参加者	内容
4月27日	横浜隼人高校教室 ぽかぽかプラザ 学生 8 名	◎「学習応援クラブ」ボランティアオリエンテーション 学習応援クラブでのボランティアについて、概要や流れ・心構えについて説明。説明後は現場見学

毎週金曜日開催 以下は区社協担当 4月6日・5月25日 6月8日・7月6日 9月7日・11月2日 12月22日・1月18日 2月8日・3月15日	ぽかぽかプラザ 参加児童 学生ボランティア 高校教諭 阿久和南部地区社協 県営阿久和団地第1自治会	◎「学習応援クラブ」実施 対象：ぽかぽかプラザに徒歩で通える児童 内容：放課後、学生ボランティアによる宿題・授業の復習などの学習支援 ・その他、運営担当者での打合せを2か月に1回程度開催
8月24日	阿久和地域ケアプラザ ぽかぽかスタッフ 本会職員	◎夏休み実験教室「のび～るスライムをつくろう！」 ぽかぽか学習応援クラブの周知・宣伝と夏休みの居場所づくりを目的に実施
2月16日		◎「ありがとう会」 学生ボランティアに感謝の気持ちを伝えることを目的とし、表彰状とプレゼント授与・交流会を実施

(2) 食支援

支援先	支援回数・配布数	協力団体
個人（45名）	延べ54食	NPO 法人セカンドハーベスト・ジャパン 株式会社セブーン・イレブン・ジャパン 横浜市資源循環局

(3) 企業からの寄贈品の受付・配分

企業名	内容	配分先	配分回数	配分団体
株式会社セブーン・イレブン・ジャパン	飲料・食料・生活雑貨・衣料品等	本会会員	10回	延べ219団体
株式会社メディカルフーズ	管理栄養食(冷凍食)	区内こども食堂	2回	2団体
横浜市資源循環局	防災備蓄品	個人	—	—

(4) 企業・福祉事業所等の社会貢献活動支援

企業名	活動内容
株式会社メディカルフーズ	管理栄養士による、介護予防活動団体「月の会」での健康講座及び個別相談の実施
株式会社セブーン・イレブン・ジャパン	移動販売実施に向けた検討
区内福祉施設	社会福祉施設の地域における公益的な取組に関する座談会(2回実施)
スプリングガーデン瀬谷 愛成苑、みなみの苑 瀬谷区社会福祉協議会	福祉車両等で、小学校の卒業校外学習に送迎協力

(5) 研修会の実施

名称	場所・参加者数	研修内容
出前講座	パートナーせや 区社協・地域ケアプラザ 職員 9名	「個別支援と地域支援の融合Ⅱ」から、身近事業の視点を学ぶ 講師：横浜市社会福祉協議会 地域福祉課職員

21. 生活支援体制整備事業

(1) 区域の取組

①地域アセスメントの実施(4回)

実施時期	内容	
4月～1月	中屋敷町内会アンケート実施への協力	中屋敷自治会、中屋敷地域ケアプラザと協力して、「健康で暮らしやすい町づくり」のためのアンケートを実施
2月～進行中	瀬谷北部地区移動販売の実施検討	株式会社セブン-イレブン・ジャパンの協力により、移動販売実施に向けた地域へのヒアリングと販売ルートの検討を実施
3月	生活支援コーディネーター活動事例集 2018	複数の団体が協働した地域活動や、福祉施設の地域貢献活動を中心に紹介をした事例集を発行
通年	地域、ボランティア団体が実施する活動への参加、ケアプラザとの情報交換等により、地域情報の収集、情報交換を実施	

②住民主体の地域づくり(ネットワークづくり、連絡・協議の場)

開催時期	場所・参加者数	内容
通年	見守りマップの作成支援(2地区)	自治会等の見守りマップの作成支援
通年	区内	「オアシスあずま野」の立ち上げ支援
通年	区内	おもてなしボランティア「カフェ・スマイル」の活動支援
通年	区内	地域ケアプラザが実施する協議体への支援(協議体参加:5回)

③瀬谷区生活支援体制整備事業推進会議の開催(3回)

開催月日	場所・参加者数	内容
7月20日	区役所 17名	1.地域包括ケアシステムの構築に向けた瀬谷区行動指針 2.平成30年度アクションプランについて 3.介護予防・生活支援サービス補助事業の意見交換
12月19日	区役所 17名	1.平成30年度アクションプラン進捗状況について 2.意見交換
3月25日	区役所 16名	1.平成30年度アクションプラン振り返り 2.生活支援体制整備事業リーフレットについて

(2) 2層生活支援コーディネーターへの支援

①生活支援コーディネーター連絡会の開催(12回)

開催月日	場所・出席者数	内容
4月27日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第1回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.平成30年度横浜市生活支援体制整備事業の推進について 3.Facebook掲載にあたっての留意点 4.要支援者アンケートエリア別考察について 5.インフォーマルマップの改定について 6.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換
5月25日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 7名	1.第2回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.瀬谷区における見守りツールの活用に向けた共通ルールについて 3.自治会町内会の加入促進の資材について 4.Facebookの利用について 5.要支援者アンケートについて 6.平成30年度の研修について 7.ケアプラザ、区社協から連絡事項、情報交換

6月25日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第3回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.要支援者アンケートについて 3.平成30年度瀬谷区生活支援体制整備事業アクションプラン(案) 4.ケアプラザ、区社協からお知らせ、情報交換
7月27日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第4回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.Facebook 開始について 3.配食サービスボランティアグループとの連絡会の開催について 4.ケアプラザ、区社協からお知らせ、情報交換
8月24日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第5回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.Facebook について 3.配食サービスボランティアグループと区長タウンミーティングについて 4.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
9月28日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第6回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.配食サービスボランティアグループと区長タウンミーティングについて 3.地区の課題共有と協議体の実施状況について(情報交換) 4.ケアプラザ業務連携プロジェクトについて 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
10月26日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第7回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.Ayamu について 3.ケアプラザ業務連携プロジェクトについて 4.地区アセスメントシートの提出について 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
11月30日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 11名	1.第8回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.生活支援体制整備事業区推進会議について 3.サービスBについて 4.区の事業費について 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
12月28日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 9名	1.第9回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.生活支援体制整備事業区推進会議の振り返り 3.生活支援体制整備事業リーフレットの作成について 4.地域活動見本市への参加について 5.生活支援コーディネーター活動事例集の作成について 6.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
1月25日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 5名	1.第10回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.平成31年度生活支援コーディネーター連絡会の日程について 3.平成30年度事業報告・平成31年度計画のスケジュールについて 4.生活支援コーディネーター活動事例集の作成について 5.生活支援体制整備事業リーフレットの作成について 6.配食サービスボランティアグループと区長タウンミーティング実施報告 7.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
2月22日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 7名	1.第11回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.生活支援体制整備事業リーフレットの作成について 3.生活支援体制整備事業区推進会議について 4.地域活動見本市への参加報告 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換
3月22日	二ツ橋第二地域 ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等 6名	1.第12回生活支援体制整備事業推進会議の報告 2.生活支援体制整備事業区推進会議について 3.平成31年度の事業計画について 4.瀬谷区インフォーマルマップの更新作業スケジュールについて 5.ケアプラザ、区社協から連絡事項・情報交換

②作業班の実施（5回）

実施時期	内容	
4月～8月	瀬谷区生活支援コーディネーター連絡会「Facebook」の開設	瀬谷区生活支援コーディネーター連絡会「Facebook」の開設に向けて
1月～3月	生活支援体制整備事業リーフレット作成	生活支援体制整備事業啓発のためのリーフレットを作成

【Facebook】二ツ橋、二ツ橋第二、下瀬谷

【広報班】二ツ橋第二、阿久和、区社協

③勉強会の開催（1回）

開催月日	場所・出席者数	内容
7月30日	二ツ橋第二地域ケアプラザ 地域ケアプラザ職員等7名	「包括他職種との課題解決研修」 講師：中屋敷地域ケアプラザ 保健師 河原 喜美子 氏

④個別対応（ヒアリング、訪問など）

実施回数	内容
54回	・平成30年度生活支援体制整備事業のケアプラザ事業計画についてヒアリング ・地域ケア会議、サロン連絡会、会議などへの参加 ・各ケアプラザの協議体開催支援 ・各ケアプラザが支援している地域の相談等へ同行、事業実施の補助 ・地域アンケート実施への協力

22. 福祉保健活動拠点（パートナーせや）の運営

（1）会場の利用状況

平成30年度 福祉保健活動拠点事業報告書

（1）場の提供について （2）拠点の利用促進に関すること（参照）

（2）利用登録団体数（147団体）

ボランティア団体	当事者団体	その他
27団体	8団体	112団体

（3）利用者懇談会の開催（1回）

実施日	場所・参加者数	内容
2月20日	パートナーせや 52団体	【第1部】 1.窓口満足度調査の結果について 2.拠点利用に関して注意事項 3.意見交換（貸出物品等） 4.瀬谷区社会福祉協議会・瀬谷区ボランティアセンターの紹介 5.その他《ご意見・ご質問など》 【第2部】 1.福祉保健活動拠点貸出用ロッカーの抽選について

(4) 消防訓練の実施(2回)

実施日	場所・参加者数	内容	所轄消防署の立会い有・無
10月30日	せやまる・ふれあい館 生活支援センター8名 区民活動センター2名 区社協11名	「生活支援センター・区民活動センター・パートナーせや合同消防訓練」 ・非常用自家発電と蓄電器についての説明(瀬谷消防署) ・長時間停電を想定した、通報・避難訓練	有
3月5日	せやまる・ふれあい館 区社協11名 他	「せやまる・ふれあい館全館合同消防訓練」 ・通常時における火災対応の確認 ・長期停電時に作動しない館内消防設備の確認 ・館内消防設備の配置と仕組みについて ・長時間停電時における火災発生への対策について ・長時間停電を想定した通報・避難訓練	有

23. 団体事務

福祉関係 6 団体の事務局運営

本会では次の関係福祉団体の事務局を担い、地域福祉の推進に努めました。

◇共同募金会瀬谷区支会	◇瀬谷区更生保護女性会
◇日本赤十字社瀬谷区地区委員会	◇瀬谷更生保護協会
◇瀬谷保護司会	◇瀬谷区遺族会

24. 瀬谷区地域福祉保健計画の推進

第3期瀬谷区地域福祉保健計画(平成28～令和2年度)の3年目にあたり、区役所及び地域ケアプラザとともに共同事務局として計画の推進に取り組みました。

今年度は、基本目標Ⅱ「健康・長寿をめざす地域づくり」を主軸に、地区別計画推進研修会などを主たる事務局として取り組みました。

また、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員により構成される「地区支援チーム」の一員として、各地区の取組を支援しました。

さらに、区民の地域活動への参加を促し、地域の人材を発掘・育成するため、区民向けの連続講座を開催しました。

(1) 瀬谷区地域福祉保健計画推進関係会議

名称	開催月日
地域福祉保健推進会議	7月26日
地区支援会議	毎月第2または第3火曜日(9回)
全域計画推進懇談会	6月21日、3月7日
地区別計画推進研修会	7月20日
地域福祉保健計画推進シンポジウム	11月17日

第3期瀬谷区地域福祉保健計画“暮らしやすいまちづくりの計画”(平成28～令和2年度)

基本理念「みんなでつくるみんなのしあわせ」

基本目標Ⅰ 隣近所で見守り・支え合う地域づくり

Ⅱ 健康・長寿をめざす地域づくり

Ⅲ 誰もが活動に参加する地域づくり

(2) せやまるタウンカレッジの開催

開催月日	場所・受講者数	内容
9月8日 9月22日 10月6日 10月10日 11月3日 12月1日 2月17日	瀬谷区役所 他 30名 (うち修了者27名)	「居場所づくり」をテーマに、活動を組織するために必要なことを学ぶ 「座学」と、自分の取り組みたい活動を深める「ワーク」、地域での実践者から学ぶ「訪問」の3つの要素で構成(全7回) 【第1回】場づくりの基本を学ぶ 【第2回】ゼロから継続的な場をつくるまで 【第3回】豊かな場をつくる合意形成 【第4回】現場訪問 【第5回】あなたのつくりたい場とは？ 【第6回】プラン発表会＋修了式 【第7回】フォローアップ企画 ※特定非営利活動法人れんげ舎、瀬谷区役所との市民協働事業

25. 苦情解決等の取組

(1) 苦情受付状況

受付件数	内容	対応状況
1 件	あんしんセンターを利用している友人が、担当職員から高圧的な態度をとられている。職員への指導を徹底してほしい。	本人のことを思っただけの助言であっても、強い口調や本人の状況によっては高圧的に受け止められてしまうこともあるということを念頭に、配慮した支援を行うことを確認しました。 ※匿名による投書で当該者を特定できないため、相談者及び本人への対応なし

(2) ご意見箱への投稿

受付件数	内容	対応状況
5 件	旭区が実施した高齢者支援のためスーパー等の配達サービスの情報提供を瀬谷区でも WEB ページで掲載してほしいとお願いしたが、前向きな回答がいただけなかったため、改めてメールで(回答を)お願いしたい。色々な事情があることは承知しているが、その場合は理由を知らせてほしい。	不十分な説明であったことを詫言、「次年度にインフォーマルサービス情報更新とあわせて配達サービスの情報収集を行う予定であり、ホームページへの掲載のほか、冊子等の紙媒体、高齢者等支援に関わる相談機関等への情報提供等、さまざまな方法により多くの方に情報が行き届くようにしていく」と回答しました。
	トイレに紙のタオルをつけてほしい。 ゴミ箱やボールペンを設置してほしい。	「館内他施設と協議の結果、紙タオルの設置はゴミの削減のため設置しないこととなったため、ハンカチ等を持参いただきたい。ボールペンは窓口で貸し出すので職員にお声掛けいただきたい」と回答しました。
	雨の日にカーペットや廊下が汚れるので、傘立てを置いてほしい。また、入口で靴底の汚れを落としてから入館するよう注意喚起したらどうか。	「雨の日は、館内職員全体で泥汚れ等が廊下にならないように気を付けるとともに、入口に利用者へ向けた掲示を行う」と回答しました。
	「三ツ境サポーターズ」に草薙りを依頼したところ、自治会未加入者からの依頼は受けられないことになったと言われたが、ボランティアの定義から逸脱していると思う。チラシには連合未加入の依頼は受けられないなどの記述はない。社協は三ツ境サポーターズを知っているか。知っている場合このような対応はどう思うか伺いたい。	「連合自治会で発足した経緯もあり、未加入の自治会については、役員の中でも様々な意見があり、そのような回答になったのかと思う。発足して1年が経過しようとしているところで、事業の拡大や見直し等を検討しているようである。地域や個々の困りごとにも対応できるように、二ツ橋地域ケアプラザと共に提案を行っていく」と回答しました。
	生活支援センター利用者からの相談 (本会事業に関連しない内容)	生活支援センター職員に内容を報告しました。

26. 会員の加入状況

(1) 正会員 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

種別		29 年度会員数	30 年度会員数
第 1 種	公私社会福祉事業施設	37 施設	37 施設
第 2 種	民生委員・児童委員	163 名	163 名
第 3 種	地区社会福祉協議会	12 団体	12 団体
第 4 種	自治会・町内会	12 団体	12 団体
第 5 種	障害者団体等当事者団体	41 団体	40 団体
第 6 種	ボランティア団体・市民活動団体等	87 団体	83 団体
第 7 種	その他社会福祉に関係ある団体	20 団体	19 団体
第 8 種	社会福祉関係行政機関	8 名	8 名
第 9 種	学識経験者	2 名	2 名
合計		209 団体・173 名	203 団体・173 名

(2) 賛助会員

①世帯賛助会員

No.	自治会・町内会名	29年度実績金額(円)	30年度実績金額(円)
1	阿久和北部連合自治会	515,000	448,500
2	阿久和南部連合自治会	408,000	431,000
3	三ツ境自治会連合会	494,000	495,000
4	瀬谷第一地区連合町内会	533,775	550,075
5	本郷地区連合自治会	525,000	541,500
6	瀬谷北部町内会連合会	242,000	268,000
7	瀬谷第二地区連合自治会	720,000	632,000
8	細谷戸連合自治会	367,000	362,000
9	瀬谷第四地区連合自治会	696,000	584,000
10	南瀬谷自治連合会	569,500	455,000
11	宮沢連合町内会	548,000	593,000
12	相沢町内連合会	578,000	597,000
13	その他・連合未加入等団体	135,000	130,000
合計		6,331,275	6,087,075

②法人賛助会員

区内・外法人	59 法人	新規 14 法人 継続 45 法人	29 年度実績金額(円)	30 年度実績金額(円)
			535,000	470,000

<敬称略、順不同>

No.	法人・団体名	No.	法人・団体名
1	川合機工株式会社	2	共同建工株式会社
3	株式会社松下コンクリート建材	4	コーロ計装株式会社
5	有限会社山内板金工業	6	一般社団法人 横浜市瀬谷区医師会
7	医療社団法人和隆 かなた内科クリニック	8	有限会社橋田商事
9	有限会社報栄	10	株式会社アアム
11	株式会社ジャパンドットサンサービス	12	東都造園株式会社
13	有限会社ガレーゼスト	14	有限会社第一産業
15	クローバ株式会社	16	株式会社三ツ境生花園
17	イシケンスポーツ瀬谷店	18	株式会社日生設備
19	幼保連携型認定こども園 みなみ幼稚園	20	株式会社佐川商事
21	ダスキンヘルスレント横浜西ステーション	22	株式会社あんざい
23	三ツ境交通有限会社	24	株式会社シーケン
25	株式会社小松工業	26	株式会社岩本工業
27	株式会社川ロビル	28	相模興産株式会社
29	瀬谷総合開発株式会社	30	社会保険労務法人閃光舎
31	株式会社伸和	32	軽費老人ホーム睦荘
33	有限会社カネココンストラクション	34	有限会社ラ・シード
35	村田建装	36	有限会社河合工業
37	有限会社山百合商事	38	瀬谷交通有限会社
39	社会福祉法人愛成会	40	特定非営利活動法人ワーカーズわくわく
41	株式会社ハマ・メンテ	42	株式会社白光社
43	株式会社高栄設備工業	44	日栄建設株式会社
45	株式会社カナコン	46	協和エンジニアリング株式会社
47	医療法人産育会堀病院	48	有限会社忍興産

49	平田自動車工業株式会社横浜店	50	国際連邦警備保障株式会社
51	有限会社平本ビル	52	エスワイ産業株式会社
53	株式会社リビングタナカ	54	株式会社ジェイアーク
55	日翔物流株式会社	56	株式会社富士紙業
57	株式会社エムテック松崎	58	珈心館
59	税理士法人 TMP		

③個人賛助会員

区内個人	3 名	29 年度実績金額(円)	30 年度実績金額(円)
		10,000	12,000

賛助会員加入協力総合計	29 年度実績金額(円)	30 年度実績金額(円)
	6,876,275	6,569,075

27. 社会福祉士相談援助実習の実習生受入

学校名	人数	受入期間	内容
関東学院大学	1 名	6 月 4 日、 9 月 3 日～10 月 31 日 (24 日間)	社会福祉士として求められる、総合的に対応できる能力を習得、実践的な技術を体得してもらうため、相談援助実習の実習生を受け入れました。

平成 30 年度 瀬谷区福祉保健活動拠点事業報告書

施設名

横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点

事業計画

1 場の提供について

(1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

- ・来所者への挨拶と声かけを積極的に行い、円滑な関係づくりを行いました。
- ・利用者懇談会を2月20日に開催しました。登録団体同士の情報交換を行い、意見を収集しました。今年度は拠点団体登録の更新期にあたり、更新とともに貸出用ロッカー希望団体の抽選を行いました。また、瀬谷区社会福祉協議会とボランティアセンターについて改めて説明を行い、福祉保健活動拠点とともに利用促進につなげました。
- ・区社協ボランティア分科会員からの意見を反映し、全6回のボランティア講座を企画・実施しました。
- ・館内掲示板を活用し、福祉保健に関する情報提供を行いました。
- ・ロッカー貸出（60/60）、メールボックス貸出（7/9）を行いました。

(2)拠点の利用促進に関すること

- ・月初めの拠点の部屋予約の際に重複した場合には、利用者同士の話し合いで調整して利用していただきました。
- ・ホームページを活用し、拠点の空き情報を提供したほか、毎月の利用予約一覧を拠点内に掲示しました。
- ・ボラだより（12月号）に福祉保健活動拠点の利用案内を掲載し、周知を行いました。
- ・せやまる・ふれあい祭りで福祉保健活動拠点のご利用についてのチラシを配布して、拠点の周知を行いました。
- ・30団体が新規登録をしました。
（平成29年度 16団体）
- ・全室全日稼働率 39.4%
（平成29年度 35.88%）

平日	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	286	262	229	77.0%	75.4%	70.1%
多目的研修室	166	158	160	68.0%	64.8%	65.6%
点字製作室	98	103	49	40.2%	42.2%	20.1%
録音室	65	57	6	26.6%	23.4%	2.5%
対面朗読室	99	102	70	40.6%	41.8%	28.7%

土	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	27	30	16	43.8%	47.9%	22.9%
多目的研修室	25	27	11	52.1%	56.3%	22.9%
点字製作室	9	9	8	18.8%	18.8%	16.7%
録音室	3	5	2	6.3%	10.4%	4.2%
対面朗読室	3	5	2	6.3%	10.4%	4.2%

日祝	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	29	32		35.8%	40.3%	
多目的研修室	26	39		38.8%	58.2%	
点字製作室	8	8		11.9%	11.9%	
録音室	4	11		6.0%	16.4%	
対面朗読室	3	11		4.5%	16.4%	

(3) 拠点のサービスの向上に関すること

- ・利用団体に貸室の使用後の清掃をお願いし、最終点検を行いました。
- ・利用団体が安心して快適に利用できるよう、次の修繕及び備品整備を行い、改善しました。
- ①多目的研修室の椅子クリーニング
- ②団体交流室2のテーブルキャスター交換
- ③窓口前の可動式掲示板が手すりの利用を妨げているとの意見を反映し、壁掛け掲示板を設置
- ④団体交流室1に印刷機利用についてのご案内をまとめて表示するために、掲示板を設置
- ⑤感染症予防のため、各貸室に加湿空気清浄機を設置
- ⑥貸出用ロッカーの上や周辺に入りきらない荷物があり、落下等の危険があるため、6人用ロッカー10台と4人用ロッカー2台を新たに設置し、既存ロッカーと入れ替え
- ・落書き防止のため、ホワイトボードマーカーを常設せず、窓口での貸出に変更しました。
- ・窓口満足度アンケートを実施し、拠点利用についての意見・要望を集約しました（実施期間：11月1日～30日 178名回答）。改善点については2月の利用者懇談会で意見交換しました。
- ・ご意見箱の確認を毎日行い、迅速に対応できるようにしました。
- ・貸出物品充実に向け、利用者懇談会案内時にアンケートを実施し、意見集約しました。

(4)利用調整会議等の開催

・利用者懇談会を2月20日に開催しました。拠点利用に関する意見を収集し、登録団体同士の情報交換を行いました。

開催実績	1回
参加団体数	52団体

2 ボランティア業務

(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

・地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーター連絡会、生活支援コーディネーター連絡会や、地域の会合などを通じて、ボランティア活動に関する情報等を収集・提供しました。

・区社協会員施設による座談会を開催し、施設での取組や、生活支援コーディネーターから提示された地域課題を共有しました。また、社会福祉事業を展開する企業にも参画いただき、多様な主体による活動展開に向けて話し合いました。毎年実施しているボランティア分科会員を対象とした施設見学会では、この座談会をきっかけに、株式会社が運営する認知症対応型グループホームと、入居者と地域住民との交流の場となっている移動スーパーの見学につなげました。

・区社協ボランティア分科会員からの意見を反映し、全6回のボランティア講座を企画・実施しました。

(2)ボランティアに関する広報、情報提供

・ボラだよりを偶数月に発行したほか、ボランティアメニュー・ホームページの活用・ボランティア情報コーナーの設置により、広くボランティアに関する情報を発信しました。

・瀬谷の飲食店に、新たにボラだよりを設置しました（2か所）。また、子育て支援施設・飲食店に継続的に設置を依頼しました。

・区社協ホームページや広報紙「ほのぼのせや」、広報よこはま瀬谷区版、地域情報誌「タウンニュース」で、ボランティア講座等の案内を掲載しました。

・ボランティアセンター周知のため、新たにパンフレットを作成しました（2,000部）。各所でパンフレット及びボランティア講座チラシ等を配布し、情報提供しました。

（配布・活用先）

- ・地域ケアプラザ主催「いきいきシニアポイント」説明会
- ・地域のイベントや会議
- ・せやまるタウンカレッジ
- ・シニア大学

・2月17日開催された「地域活動見本市」で、ボランティアセンターのブースを出店しました。

・瀬谷区地域振興課との協働により、区内の中学校・高校と連携を図りながらボランティア活動に関わる情報を提供しました。また、高校の文化祭に出向き、パンフレットの配布とボランティア活動の呼びかけを行いました。

(3) ボランティアに関する相談、紹介

- ・昨年と同様に、必要に応じて依頼者とボランティアのコーディネートを行うために活動場所に出向き調整を行いました。
- ・お誕生日カードの取組を継続的に行っていきます。年1回窓口に出向いていただけるようにプレゼントを渡し、近況報告や活動の状況を話すきっかけづくりを行っています。(310名に郵送し、45名が窓口に来所されました。)
- ・就労支援に向けたボランティア活動を希望されるボランティアの連絡調整を行い、1年ほどボランティア活動を行いました。ボランティア活動を行っている施設に、週3回の就労支援につながりました。
- ・個人宅への傾聴の依頼が多く、傾聴ボランティアグループに相談し、個人宅への傾聴の依頼を調整しました。

登録人数	個人	新規	97名
		累計	317名
	団体	新規	21団体
		累計	145団体
相談件数			1101件
依頼件数			413件
紹介人数			1,554名
調整数			1,998件

(4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

- ・区社協ボランティア分科会員からの意見を反映し、全6回のボランティア講座を企画・実施しました。4回目以降は講座の時間を午後に変更し、活動後にも参加しやすい時間を設定しました。
- ・「おもてなし講座」を実施しました。受講者8名のうち2名が既存のコーヒーボランティアグループへの参加につながりました。
- ・区民活動センター、ニッ橋第二地域ケアプラザと共催で、ボランティア活動の紹介と、日頃ボランティア活動を行っている方々への感謝イベントとして、3月9日に「ボランティアのつどい」を開催しました。
- ・区地域振興課との協働により、3月・7月・10月に「やってみよう！ボランティアスタンプカード」を8,000部配布し、ボランティア活動のきっかけをつくりました。活動の振り返りと成果発表の場を設け、「ボランティアのつどい」の中で活動報告会を実施しました。
- ・災害ボランティア活動拠点の周知を兼ねて、1月26日に災害ボランティアシミュレーション訓練を実施しました。
- ・小学校での福祉教育で、下瀬谷地域ケアプラザ、ニッ橋地域ケアプラザとともに、高齢者疑似体験を実施しました。
- ・ニッ橋地域ケアプラザと共催で、3月8日に福祉教育サポーター養成講座を実施予定です。
- ・区社協ボランティア分科会で、ボランティアグループ同士の横のつながりテーマ設定し、情報共有を行いました。

3 他の関連組織とのネットワーク

(1)関連組織及び地域との連携

- ・瀬谷区内施設関係者ネットワーク会議に年2回出席し、区内施設との情報交換を行いました。
- ・区社協の部会・分科会のほか各種連絡会を活用するとともに、区役所が開催する区連合町内会自治会連絡協議会定例会、区民生委員児童委員協議会定例会をはじめ、各団体が実施する会議や行事に積極的に参加し、地域団体や関係機関との交流・連携を図り、関係団体の活動把握、課題解決に向けた支援を行いました。
- ・せやまる・ふれあい館内の5施設と隣接している横浜市多機能型拠点こまち、今年度はシャローム三育保育園も加わり、せやまる・ふれあい祭りを実施しました。障害者週間にあわせて、ニツ橋高等特別支援学校や障害施設の出店、ボランティアグループの協力により点字や手話の体験講座等を行いました。
- ・管理委員会で発災時における各施設の情報共有を行いたいという意見があり、ニツ橋第二地域ケアプラザと連携して、「発災時における対応についての情報共有会議」を実施し、災害時の動きや備蓄状況、想定される課題を共有しました。せやまる・ふれあい館内施設と横浜市多機能型拠点こまち・県立三ツ境養護学校・市立ニツ橋高等特別支援学校が参加しました。

(2)地域の福祉保健課題への理解と協力

- ・シャッフルゴルフやカローリングを貸し出し、地域の健康づくりに寄与しました。
- ・健康情報をきっかけにボランティア活動に興味を持っていただけるよう、地域包括支援センター看護師の協力により、季節に即した健康ワンポイント情報「せやまる保健情報」をボラだよりに掲載しました。
- ・地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーター連絡会で、ガイドボランティアや福祉教育サポーターの不足を提起し、養成講座の共催を呼びかけました。
- ・区社協会員施設による座談会で、生活支援コーディネーターから地域課題を説明し、共有の場を設けました。

4 その他

(1)職員体制、育成

<職員体制>

事業計画通り実施しました。

<職員の研修計画について>

次の研修に参加し、伝達研修を実施しました。

- ・人権研修
- ・苦情解決研修
- ・コンプライアンス研修
- ・接遇・マナー研修(導入編)
- ・公共建築物の保全に関する研修
- ・メンタルヘルス研修
- ・個人情報保護研修

<職員の情報共有の方法、連携>

○始業時・就業時ミーティング

職員行動予定、来訪者情報、周知イベント、団体情報の共有を行いました。

○職員会議

月2回法人事業全体の検討、来客対応の確認などを行いました。

○職員全体会議

3回実施し、業務の確認、研修などを行いました。

○拠点管理職員ミーティング

月1回実施し、拠点管理に関する協議の他、利用団体や来客者等の情報交換を行いました。管理日誌を作成し、管理状況・利用者状況の申し送りを行い、円滑に拠点の業務を遂行しました。

5 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公共の施設を公平・公正に管理しました。

施設管理で、委託業者を選出する際は入札等適切な方法を用い、質の確保と経費節減に努めました。

<開館時間>

平日・土曜日 午前9時から午後9時

日・祝日 午前9時から午後5時

※12月29日～1月3日を除く

<建物・設備の保守点検、小破修繕>

★専門業者へ委託

○自動扉点検：年3回（6月・10月・2月）実施（正面玄関及び通用口自動扉）

○消防設備点検：年2回（8月・2月）実施

○エレベーター点検：毎月1回実施（保守点検及び遠隔操作点検）

○変電設備点検：毎月1回実施（保守点検）

○電話設備点検：年2回（10月・3月）実施（保守点検）

○害虫駆除清掃：年2回（8月・2月）実施（給湯室、ゴミ置き場等の消毒）

○空調機点検：年2回（7月・1月）実施（冷房、暖房、換気扇）

<清掃業務について>

★専門業者へ委託

○日常清掃：館内：月～金（祝日を除く）実施

○定期清掃：月1回（第3日曜日）実施

○窓ガラス清掃：年4回（6月・9月・12月・3月）実施

<警備業務について>

専門の警備会社に委託し、業務終了後は機械警備を行いました。

<外構施設について>

★専門業者へ委託

○日常清掃：週1回 実施

○定期清掃：月1回（第3日曜日）実施

<植栽・樹木等について>

★専門業者へ委託

○植栽管理：年2回（7月・8月）実施（樹木剪定・刈込など）

○除草：年6回実施

○薬剤散布：年2回（6月・9月）実施

※その他、随時枝の剪定などを実施

イ 苦情受付体制について

「瀬谷区社協苦情解決規則」及び「市社協苦情解決規則」に基づく「苦情相談対応マニュアル」「ご意見箱設置要綱」に沿って、苦情受付体制を整えました。

<苦情への対応手順>

苦情受付担当者→苦情解決責任者（区社協事務局長）→市社協所管部長
→苦情解決推進チーム→総括責任者

上記仕組みの中で対応できなかった場合は、苦情解決調整委員（第三者委員）に苦情解決に関わる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めました。

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情受付担当者や苦情解決責任者を拠点内に掲示しました。

ご意見箱を設置し、広く利用者からの意見・苦情を受け付けました。

○苦情件数 : 1 件

○ご意見箱 : 5 件

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

<連絡体制>

施設内、法人内、市社協及び区との連携体制を整え、災害時に備えました。

非常時用連絡網を作成し、災害時に迅速な対応につながるような体制を作りました。

<職員の役割分担>

「事故・救急対応マニュアル」に沿って、職員の役割を明確にし、緊急時に備えました。

<BCPの作成（災害時の業務継続計画）>

大規模地震発生後においても重要業務を中断させない、また中断しても早急に再開できるよう業務継続計画書を職員間で共有しました。

<地域や関係機関との連携体制>

防災訓練実施 年2回（うち1回はせやまる・ふれあい館全体で実施）実施しました。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市瀬谷区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めました。

オ 環境への配慮及び取組について

<ゴミの発生抑制に関する取組>

文書の両面印刷に努めました。また、ゴミの分別を徹底し、減量化に努めました。

<再利用・再使用に関する取組>

個人情報に配慮し、廃棄文書の裏面利用を徹底しました。

<リサイクルに関する取組>

法人・拠点で使用する用紙・トイレットペーパーは再生紙を使用しました。

<節電に対する取組>

「季節に合うライフスタイル」（エアコン夏季 28 度、軽装での執務、冬季 20 度）の取組を実施し、利用団体へのエアコン温度設定の周知に努めました。

(指定管理者が記入する様式)

平成30年度 「横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点」 収支報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,100,000		18,100,000	18,134,000	△ 34,000	横浜市より
利用料金収入	0	0	0	0	0	
ボランティア等事業収入	600,000		600,000	2,900	597,100	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入		0	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	600,000	1,152,562	△ 552,562	
印刷代	600,000		600,000	1,141,750	△ 541,750	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他（公衆電話利用料等）	0		0	10,812	△ 10,812	
収入合計	18,700,000	0	19,300,000	19,289,462	10,538	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,391,000	0	11,391,000	10,820,514	570,486	
給与・賃金	9,950,000		9,950,000	9,087,155	862,845	
社会保険料	1,070,000		1,070,000	1,126,679	△ 56,679	
通勤手当	150,000		150,000	372,180	△ 222,180	
健康診断費	15,000		15,000	13,500	1,500	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,000	0	
退職給付引当金繰入額	200,000		200,000	215,000	△ 15,000	
事務費	2,778,000	0	2,778,000	5,852,225	△ 3,074,225	
旅費	5,000		5,000	842	4,158	
消耗品費	600,000		600,000	1,553,681	△ 953,681	コピー用紙、封筒、マスター、インク
会議賄い費	30,000		30,000	18,804	11,196	手話通訳謝金、業者選定委員会費用弁償
印刷製本費	0		0	58,320	△ 58,320	封筒
通信費	443,000		443,000	466,399	△ 23,399	電話料金、郵券、プロバイダ利用料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	2,339,496	△ 2,239,496	貸出用パソコン、掲示板、デュプリケーター、掃除機、かんたんデント等
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	11,000		11,000	5,792	5,208	
職員等研修費	0		0	7,808	△ 7,808	防火管理者講習、研修参加にかかる旅費
振込手数料	45,000		45,000	40,284	4,716	
リース料	1,045,000		1,045,000	860,544	184,456	印刷機、コピー機、カラー印刷機
手数料	0		0	500	△ 500	特定計量器点検
地域協力費	0		0	0	0	
その他（ ）	499,000		499,000	499,755	△ 755	物品修理、パフォーマンスチャージ、第三者評価、求人広告等
事業費	445,000	0	445,000	654,965	△ 209,965	
ボランティア等事業費	445,000		445,000	654,965	△ 209,965	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0	0	0	0	0	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,846,000	0	3,846,000	3,338,560	507,440	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	1,023,678	276,322	
電気料金	1,000,000		1,000,000	865,497	134,503	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	300,000		300,000	158,181	141,819	
清掃費	1,263,000		1,263,000	1,325,774	△ 62,774	
修繕費	150,000		150,000	115,474	34,526	指定額
機械警備費	156,000		156,000	155,892	108	
設備保全費	622,000	0	622,000	536,947	85,053	
空調衛生設備保守	40,000		40,000	39,366	634	
消防設備保守	145,000		145,000	144,342	658	
電気設備保守	58,000		58,000	57,465	535	
害虫駆除清掃保守	48,000		48,000	47,241	759	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	331,000		331,000	248,533	82,467	
共益費	0		0	0	0	
その他（ ）	355,000		355,000	180,795	174,205	電話保守、改正フロン法点検、保安管理業務年次点検制増手数料
公租公課	900,000	0	900,000	982,000	△ 82,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	900,000		900,000	979,000	△ 79,000	
印紙税	0		0	3,000	△ 3,000	
その他（ ）	0		0	0	0	
支出合計	19,360,000	0	19,360,000	21,648,264	△ 2,288,264	
差引	△ 660,000	0	△ 60,000	△ 2,358,802	2,298,802	

平成 30 年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 一般会計収支計算書

1. 決算概要
2. 法人単位資金収支計算書
3. 法人単位事業活動計算書
4. 法人単位貸借対照表
5. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支計算書
6. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動計算書
7. 法人運営及び区社協実施事業拠点区分貸借対照表
8. 財産目録
9. 計算書類に対する注記（法人全体用）
10. 監事監査報告書

平成30年度 瀬谷区社会福祉協議会決算概要

※新会計基準では、区分間の資金移動を内部取引としており、拠点合計の欄が実質的な収支金額です。

収入内訳「その他の収入」は、負担金・受取利息・雑収入、支出内訳「その他の支出」は、分担金・負担金・地域福祉推進基金積立支出です。

【収入】ふれあい助成金の制度変更やガイドボランティア活動件数の増加に伴い、補助金収入が計2,594千円増額し、収入総額が約3,300千円の増額となりました。

【支出】貸ロッカーの老朽化に伴うロッカーの入れ替え、Windows10への移行に伴うパソコンの入れ替えにより、固定資産取得支出1,984千円が生じました。また、ふれあい助成金の制度変更等に伴う助成金支出1,526千円の増額、ガイドボランティア活動件数の増加、第三者評価受審及びせやまる・ふれあい館ブロック塀解体工事等に伴う事業費支出3,364千円の増加により、支出総額が約6,890千円の増額となりました。

【事業執行率】収入と支出を対比する事業執行率は103.1%（前年度比5.9%増）でした。

A 収入の内訳

(単位:円)

受託金	32,291,671
会費・賛助会費	10,130,815
補助金	8,239,162
共同募金配分金	7,058,342
事業収入	1,256,883
寄附金	916,419
その他の収入	2,374,307
サービス区分間繰入金収入	9,343,969
合計	71,611,568
内部取引消去	△ 9,343,969
拠点合計 ①	62,267,599

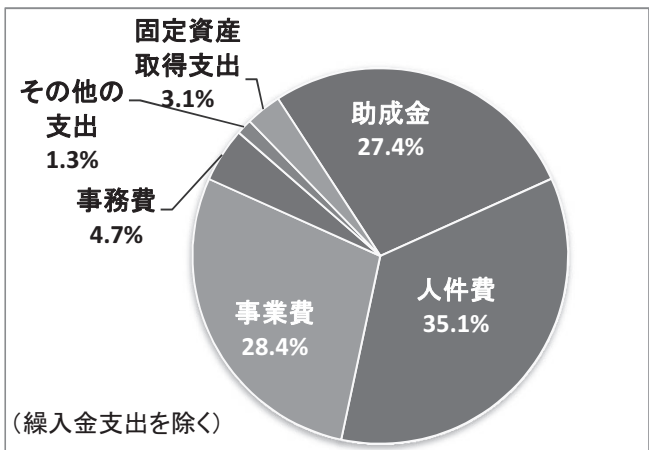
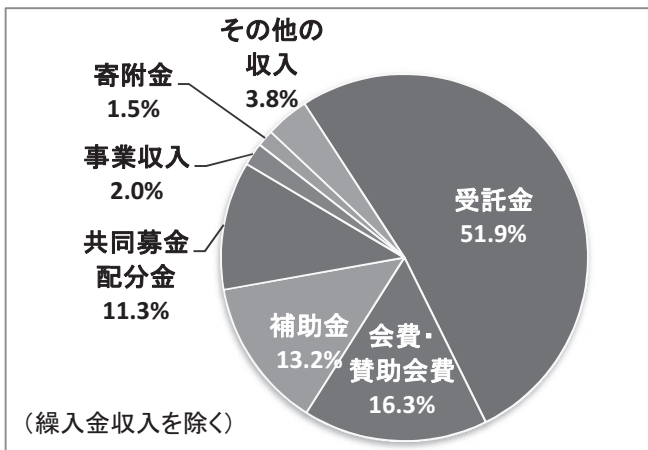
B 支出の内訳

(単位:円)

助成金	17,606,952
人件費	22,532,549
事業費	18,221,074
事務費	3,012,325
その他の支出	853,084
固定資産取得支出	1,983,528
サービス区分間繰入金支出	9,343,969
合計	73,553,481
内部取引消去	△ 9,343,969
拠点合計 ②	64,209,512

収支差額 ①－②

△ 1,941,913



C 区分(事業別)毎の内訳

(単位:円)

区 分	収入決算額①	支出決算額②	収支差額③=①－②
法人運営	14,685,944	13,610,245	1,075,699
ボランティアセンター事業	323,863	532,616	△ 208,753
地区社協活動支援事業	4,087,228	4,087,228	0
福祉保健活動拠点運営	19,698,898	21,781,740	△ 2,082,842
共同募金配分事業	8,812,180	8,800,720	11,460
善意銀行運営	916,483	315,000	601,483
送迎サービス事業	2,985,594	2,968,618	16,976
移動情報センター事業	8,508,053	8,642,551	△ 134,498
権利擁護事業	1,062,385	1,062,385	0
地域福祉推進事業	536,396	536,396	0
ふれあい助成金配分事業	9,921,400	9,558,908	362,492
地域福祉推進基金	73,144	1,657,074	△ 1,583,930
合計	71,611,568	73,553,481	△ 1,941,913
内部取引消去	△ 9,343,969	△ 9,343,969	0
拠点区分合計	62,267,599	64,209,512	△ 1,941,913

法人単位資金収支計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：法人全体

1 / 1

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	会費収入	10,292,000	10,130,815	161,185	
	寄附金収入	810,000	916,419	△106,419	
	經常経費補助金収入	16,873,200	15,297,504	1,575,696	
	受託金収入	31,845,000	32,291,671	△446,671	
	事業収入	1,015,000	1,256,883	△241,883	
	負担金収入	973,000	1,997,420	△1,024,420	
	受取利息配当金収入	77,000	73,366	3,634	
	その他の収入	298,000	303,521	△5,521	
	事業活動収入計(1)	62,183,200	62,267,599	△84,399	
	人件費支出	23,487,000	22,532,549	954,451	
支出	事業費支出	17,938,200	18,221,074	△282,874	
	事務費支出	3,042,000	3,012,325	29,675	
	分担金支出	440,000	647,334	△207,334	
	助成金支出	18,802,000	17,606,952	1,195,048	
	負担金支出	86,000	205,640	△119,640	
	その他の支出	0	36	△36	
	事業活動支出計(2)	63,795,200	62,225,910	1,569,290	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△1,612,000	41,689	△1,653,689	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	固定資産取得支出	0	1,983,528	△1,983,528	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	1,983,528	△1,983,528	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	△1,983,528	1,983,528	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	積立資産支出	0	74	△74	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	74	△74	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	△74	74	
予備費支出(10)		0	-	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△1,612,000	△1,941,913	329,913	
前期末支払資金残高(12)		18,505,099	18,505,099	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		16,893,099	16,563,186	329,913	

法人単位事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体1 / 2
(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	10,130,815	10,471,515	△340,700
	寄附金収益	916,419	899,712	16,707
	経常経費補助金収益	15,297,504	12,478,740	2,818,764
	受託金収益	32,291,671	31,697,406	594,265
	事業収益	1,256,883	1,047,464	209,419
	負担金収益	1,997,420	1,950,017	47,403
	サービス活動収益計(1)	61,890,712	58,544,854	3,345,858
	費用			
	人件費	22,532,549	22,956,885	△424,336
	事業費	18,221,074	14,856,618	3,364,456
	事務費	3,012,325	2,333,520	678,805
	分担金費用	647,334	1,005,273	△357,939
	助成金費用	17,606,952	16,080,792	1,526,160
	負担金費用	205,640	85,640	120,000
	減価償却費	755,495	737,918	17,577
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△285,410	△266,666	△18,744
	サービス活動費用計(2)	62,695,959	57,789,980	4,905,979
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△805,247	754,874	△1,560,121
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	73,366	73,380	△14
	その他のサービス活動外収益	303,521	350,332	△46,811
	サービス活動外収益計(4)	376,887	423,712	△46,825
	費用			
	その他のサービス活動外費用	36	0	36
	サービス活動外費用計(5)	36	0	36
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	376,851	423,712	△46,861
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△428,396	1,178,586	△1,606,982
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	24,066	0	24,066
	国庫補助金等特別積立金積立額	150,000	0	150,000
	特別費用計(9)	174,066	0	174,066
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△174,066	0	△174,066
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△602,462	1,178,586	△1,781,048
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	20,274,408	19,095,896	1,178,512
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	19,671,946	20,274,482	△602,536
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	74	74	0

法人単位事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
 事 業：法人全体

2 / 2
 (単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	19,671,872	20,274,408	△602,536

法人単位貸借対照表

平成31年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	22,948,202	23,972,892	△1,024,690	流動負債	6,385,016	5,467,793	917,223
現金預金	22,122,917	23,154,526	△1,031,609	事業未払金	6,257,578	1,133,715	5,123,863
事業未収金	97,690	93,965	3,725	その他の未払金	118,124	617,210	△499,086
未収金	465,841	546,118	△80,277	未払費用	0	3,706,512	△3,706,512
未収収益	97,200	0	97,200	預り金	9,314	10,356	△1,042
立替金	2,788	0	2,788	負債の部合計	6,385,016	5,467,793	917,223
前払金	12,588	12,588	0	純資産の部			
前払費用	149,178	165,695	△16,517	基本金	3,000,000	3,000,000	0
仮払金	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	664,592	800,002	△135,410
固定資産	54,364,975	53,160,934	1,204,041	その他の積立金	47,591,697	47,591,623	74
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	47,591,697	47,591,623	74
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	次期繰越活動増減差額	19,671,872	20,274,408	△602,536
その他の固定資産	51,364,975	50,160,934	1,204,041	(うち当期活動増減差額)	△602,462	1,178,586	△1,781,048
車両運搬具	746,517	998,274	△251,757	純資産の部合計	70,928,161	71,666,033	△737,872
器具及び備品	2,979,581	1,523,857	1,455,724				
福祉基金積立資産	47,591,697	47,591,623	74				
その他の固定資産	47,180	47,180	0				
資産の部合計	77,313,177	77,133,826	179,351	負債及び純資産の部合計	77,313,177	77,133,826	179,351

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収入	会費収入	10,292,000	10,130,815	161,185	
	正会費収入	3,603,000	3,561,740	41,260	
	賛助会費収入	489,000	510,000	△21,000	
	世帯賛助会費収入	6,200,000	6,059,075	140,925	
	寄附金収入	810,000	916,419	△106,419	
	寄附金収入	810,000	916,419	△106,419	
	経常経費補助金収入	16,873,200	15,297,504	1,575,696	
	市区町村補助金収入	1,056,200	955,100	101,100	
	横浜市補助金収入	1,056,200	955,100	101,100	
	市社協補助金収入	7,703,000	7,234,062	468,938	
	神奈川県社協補助金収入	150,000	50,000	100,000	
	共同募金配分金収入	7,964,000	7,058,342	905,658	
	一般募金配分金収入	3,680,000	4,023,219	△343,219	
	年末たすけあい配分金収入	3,452,000	2,247,673	1,204,327	
	たすけあい福祉資金配分金収入	832,000	787,450	44,550	
	受託金収入	31,845,000	32,291,671	△446,671	
	市区町村受託金収入	18,100,000	18,196,674	△96,674	
	横浜市受託金収入	18,100,000	18,196,674	△96,674	
	都道府県社協受託金収入	3,000,000	3,144,000	△144,000	
	神奈川県社協受託金収入	3,000,000	3,144,000	△144,000	
	市社協受託金収入	10,745,000	10,950,997	△205,997	
	事業収入	1,015,000	1,256,883	△241,883	
	参加費収入	0	400,900	△400,900	
	利用料収入	600,000	849,935	△249,935	
	手数料収入	415,000	6,048	408,952	
	負担金収入	973,000	1,997,420	△1,024,420	
	負担金収入	973,000	1,997,420	△1,024,420	
	利用料等負担金収入	600,000	1,143,010	△543,010	
	負担金収入	373,000	854,410	△481,410	
	受取利息配当金収入	77,000	73,366	3,634	
	その他の収入	298,000	303,521	△5,521	
	受入研修費収入	0	25,000	△25,000	
	雑収入	298,000	278,521	19,479	
	雑収入	298,000	278,521	19,479	
	事業活動収入計(1)	62,183,200	62,267,599	△84,399	
支出	人件費支出	23,487,000	22,532,549	954,451	
	役員報酬支出	36,000	33,000	3,000	
	職員給料支出	8,408,000	8,083,124	324,876	
	職員俸給	6,460,000	5,310,000	1,150,000	
	職員諸手当	1,602,000	2,409,324	△807,324	
	通勤手当	346,000	363,800	△17,800	
	職員賞与支出	1,730,000	1,982,840	△252,840	
	非常勤職員給与支出	10,381,000	10,009,595	371,405	
	退職給付支出	420,000	0	420,000	
	法定福利費支出	2,512,000	2,423,990	88,010	
	事業費支出	17,938,200	18,221,074	△282,874	
	教養娯楽費支出	0	16,990	△16,990	
	水道光熱費支出	1,300,000	1,023,678	276,322	
	消耗器具備品費支出	2,442,580	3,875,624	△1,433,044	
	消耗品費支出	2,000,580	3,290,804	△1,290,224	
	器具什器費支出	442,000	584,820	△142,820	
	保険料支出	63,120	46,087	17,033	
	賃借料支出	1,078,000	1,097,464	△19,464	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
支出	車輛費支出	877,000	835,755	41,245	
	諸謝金費支出	2,018,500	1,427,382	591,118	
	旅費交通費支出	90,000	77,343	12,657	
	役職員旅費	90,000	77,343	12,657	
	印刷製本費支出	299,000	636,641	△337,641	
	修繕費支出	303,000	264,886	38,114	
	通信運搬費支出	1,426,000	1,275,477	150,523	
	会議費支出	187,000	105,454	81,546	
	広報費支出	136,000	143,640	△7,640	
	業務委託費支出	5,301,000	5,510,731	△209,731	
	手数料支出	645,000	543,179	101,821	
	租税公課支出	1,461,000	1,170,434	290,566	
	援護費・見舞金費支出	160,000	120,000	40,000	
	交通遺児援護費支出	150,000	50,000	100,000	
	雑支出	1,000	309	691	
	事務費支出	3,042,000	3,012,325	29,675	
	福利厚生費支出（事務費）	47,000	61,666	△14,666	
	旅費交通費支出（事務費）	150,000	122,285	27,715	
	研修研究費支出（事務費）	93,000	97,734	△4,734	
	事務消耗品費支出（事務費）	52,000	94,056	△42,056	
	事務消耗品費支出（事務費）	52,000	94,056	△42,056	
	印刷製本費支出（事務費）	240,000	259,048	△19,048	
	水道光熱費支出（事務費）	93,000	126,522	△33,522	
	修繕費支出（事務費）	10,000	1,620	8,380	
	通信運搬費支出（事務費）	151,000	210,526	△59,526	
	会議費支出（事務費）	191,000	138,000	53,000	
	業務委託費支出（事務費）	60,000	109,328	△49,328	
	手数料支出（事務費）	354,000	273,956	80,044	
	保険料支出（事務費）	227,000	224,215	2,785	
	賃借料支出（事務費）	455,000	727,418	△272,418	
	租税公課支出（事務費）	8,000	57,866	△49,866	
	保守料支出（事務費）	432,000	298,063	133,937	
	渉外費支出（事務費）	56,000	25,000	31,000	
	諸会費支出（事務費）	173,000	185,022	△12,022	
	車輛維持費支出（事務費）	250,000	0	250,000	
	分担金支出	440,000	647,334	△207,334	
	分担金支出	440,000	647,334	△207,334	
	助成金支出	18,802,000	17,606,952	1,195,048	
	助成金支出	18,802,000	17,606,952	1,195,048	
	助成金支出	18,802,000	17,606,952	1,195,048	
	負担金支出	86,000	205,640	△119,640	
	負担金支出	86,000	205,640	△119,640	
	負担金支出	86,000	205,640	△119,640	
	その他の支出	0	36	△36	
	雑支出	0	36	△36	
	雑支出	0	36	△36	
	事業活動支出計(2)	63,795,200	62,225,910	1,569,290	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,612,000	41,689	△1,653,689	
施設整備等	収入				

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
による 収支	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	固定資産取得支出	0	1,983,528	△1,983,528	
	車輛運搬具取得支出	0	129,600	△129,600	
	器具及び備品取得支出	0	1,853,928	△1,853,928	
	施設整備等支出計(5)	0	1,983,528	△1,983,528	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△1,983,528	1,983,528	
その他の 活動 による 収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	積立資産支出	0	74	△74	
	福祉基金積立資産支出	0	74	△74	
	福祉基金積立資産支出	0	74	△74	
	その他の活動支出計(8)	0	74	△74	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	△74	74	
	予備費支出(10)	0	-	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,612,000	△1,941,913	329,913	
	前期末支払資金残高(12)	18,505,099	18,505,099	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	16,893,099	16,563,186	329,913	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	10,130,815	10,471,515	△340,700
	正会費収益	3,561,740	3,595,240	△33,500
	賛助会費収益	510,000	604,000	△94,000
	世帯賛助会費収益	6,059,075	6,272,275	△213,200
	寄附金収益	916,419	899,712	16,707
	寄附金収益	916,419	899,712	16,707
	経常経費補助金収益	15,297,504	12,478,740	2,818,764
	市区町村補助金収益	955,100	340,430	614,670
	横浜市補助金収益	955,100	340,430	614,670
	市社協補助金収益	7,234,062	5,255,060	1,979,002
	神奈川県社協補助金収益	50,000	50,000	0
	共同募金配分金収益	7,058,342	6,833,250	225,092
	一般募金配分金収益	4,023,219	3,904,326	118,893
	年末たすけあい配分金収益	2,247,673	2,331,809	△84,136
	たすけあい福祉資金配分金収益	787,450	597,115	190,335
	受託金収益	32,291,671	31,697,406	594,265
	市区町村受託金収益	18,196,674	25,722,064	△7,525,390
	横浜市受託金収益	18,196,674	25,722,064	△7,525,390
	都道府県社協受託金収益	3,144,000	3,177,000	△33,000
	神奈川県社協受託金収益	3,144,000	3,177,000	△33,000
	市社協受託金収益	10,950,997	2,798,342	8,152,655
	事業収益	1,256,883	1,047,464	209,419
	参加費収益	400,900	0	400,900
	利用料収益	849,935	1,040,660	△190,725
	資料・図書等頒布収益	0	2,700	△2,700
	手数料収益	6,048	4,104	1,944
	負担金収益	1,997,420	1,950,017	47,403
	負担金収益	1,997,420	1,950,017	47,403
	利用料等負担金収益	1,143,010	1,012,640	130,370
	負担金収益	854,410	937,377	△82,967
	サービス活動収益計(1)	61,890,712	58,544,854	3,345,858
費用	人件費	22,532,549	22,956,885	△424,336
	役員報酬	33,000	28,000	5,000
	職員給料	8,083,124	9,985,386	△1,902,262
	職員俸給	5,310,000	7,499,767	△2,189,767
	職員諸手当	2,409,324	2,291,279	118,045
	通勤手当	363,800	194,340	169,460
	職員賞与	1,982,840	966,201	1,016,639
	非常勤職員給与	10,009,595	9,476,581	533,014
	法定福利費	2,423,990	2,500,717	△76,727
	事業費	18,221,074	14,856,618	3,364,456
	教養娯楽費	16,990	17,490	△500
	水道光熱費	1,023,678	930,504	93,174
	消耗器具備品費	3,875,624	2,494,420	1,381,204
	消耗品費	3,290,804	2,163,724	1,127,080
	器具什器費	584,820	330,696	254,124
	保険料	46,087	57,201	△11,114
	賃借料	1,097,464	1,066,547	30,917
	車輛費	835,755	361,152	474,603
	諸謝金費	1,427,382	1,089,116	338,266
	旅費交通費	77,343	81,655	△4,312
	役職員旅費	77,343	81,655	△4,312
	印刷製本費	636,641	669,299	△32,658

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
費用	修繕費	264,886	361,367	△96,481
	通信運搬費	1,275,477	1,111,721	163,756
	会議費	105,454	108,832	△3,378
	広報費	143,640	125,820	17,820
	業務委託費	5,510,731	4,512,963	997,768
	手数料	543,179	557,731	△14,552
	租税公課	1,170,434	1,190,800	△20,366
	援護費・見舞金費	120,000	70,000	50,000
	交通遣児援護費	50,000	50,000	0
	雑費	309	0	309
	事務費	3,012,325	2,333,520	678,805
	福利厚生費（事務費）	61,666	38,180	23,486
	旅費交通費（事務費）	122,285	135,302	△13,017
	研修研究費（事務費）	97,734	148,598	△50,864
	事務消耗品費（事務費）	94,056	15,120	78,936
	事務消耗品費（事務費）	94,056	15,120	78,936
	印刷製本費（事務費）	259,048	41,040	218,008
	水道光熱費（事務費）	126,522	115,007	11,515
	修繕費（事務費）	1,620	55,336	△53,716
	通信運搬費（事務費）	210,526	154,557	55,969
	会議費（事務費）	138,000	127,500	10,500
	広報費（事務費）	0	88,560	△88,560
	業務委託費（事務費）	109,328	61,117	48,211
	手数料（事務費）	273,956	261,506	12,450
	保険料（事務費）	224,215	122,230	101,985
	賃借料（事務費）	727,418	540,506	186,912
	租税公課（事務費）	57,866	7,600	50,266
	保守料（事務費）	298,063	192,982	105,081
	渉外費（事務費）	25,000	15,000	10,000
	諸会費（事務費）	185,022	196,315	△11,293
	車輛維持費（事務費）	0	17,064	△17,064
	分担金費用	647,334	1,005,273	△357,939
	分担金費用	647,334	1,005,273	△357,939
	助成金費用	17,606,952	16,080,792	1,526,160
	助成金費用	17,606,952	16,080,792	1,526,160
	助成金費用	17,606,952	16,080,792	1,526,160
	負担金費用	205,640	85,640	120,000
	負担金費用	205,640	85,640	120,000
	負担金費用	205,640	85,640	120,000
	減価償却費	755,495	737,918	17,577
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△285,410	△266,666	△18,744
	サービス活動費用計(2)	62,695,959	57,789,980	4,905,979
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△805,247	754,874	△1,560,121
サービス活動外増減の	受取利息配当金収益	73,366	73,380	△14
	その他のサービス活動外収益	303,521	350,332	△46,811
	受入研修費収益	25,000	50,000	△25,000
	雑収益	278,521	300,332	△21,811
	サービス活動外収益計(4)	376,887	423,712	△46,825
外増減の	その他のサービス活動外費用	36	0	36
	雑損失	36	0	36

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
部	費用			
	サービス活動外費用計(5)	36	0	36
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	376,851	423,712	△46,861
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△428,396	1,178,586	△1,606,982
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	24,066	0	24,066
	器具及び備品売却損・処分損	24,066	0	24,066
	国庫補助金等特別積立金積立額	150,000	0	150,000
	特別費用計(9)	174,066	0	174,066
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△174,066	0	△174,066
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△602,462	1,178,586	△1,781,048
	繰越活動増減差額の部			
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	20,274,408	19,095,896	1,178,512
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	19,671,946	20,274,482	△602,536
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	74	74	0
	福祉基金積立金積立額	74	74	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	19,671,872	20,274,408	△602,536

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

平成31年03月31日現在

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	22,948,202	23,972,892	△1,024,690	流動負債	6,385,016	5,467,793	917,223
現金預金	22,122,917	23,154,526	△1,031,609	事業未払金	6,257,578	1,133,715	5,123,863
事業未収金	97,690	93,965	3,725	その他の未払金	118,124	617,210	△499,086
未収金	465,841	546,118	△80,277	未払費用	0	3,706,512	△3,706,512
未収収益	97,200	0	97,200	預り金	9,314	10,356	△1,042
立替金	2,788	0	2,788	負債の部合計	6,385,016	5,467,793	917,223
前払金	12,588	12,588	0	純資産の部			
前払費用	149,178	165,695	△16,517	基本金	3,000,000	3,000,000	0
仮払金	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	664,592	800,002	△135,410
固定資産	54,364,975	53,160,934	1,204,041	その他の積立金	47,591,697	47,591,623	74
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	47,591,697	47,591,623	74
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	次期繰越活動増減差額	19,671,872	20,274,408	△602,536
その他の固定資産	51,364,975	50,160,934	1,204,041	(うち当期活動増減差額)	△602,462	1,178,586	△1,781,048
車両運搬具	746,517	998,274	△251,757				
器具及び備品	2,979,581	1,523,857	1,455,724				
福祉基金積立資産	47,591,697	47,591,623	74				
その他の固定資産	47,180	47,180	0	純資産の部合計	70,928,161	71,666,033	△737,872
資産の部合計	77,313,177	77,133,826	179,351	負債及び純資産の部合計	77,313,177	77,133,826	179,351

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業：法人全体
財産目録
平成31年03月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
(単位：円)						
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		—	—	—	—	22,122,917
現金手元有高		—	—	—	—	48,000
預貯金	横浜銀行三ツ境支店 他	—	—	—	—	22,074,917
事業未収金		—	—	—	—	97,690
未収金		—	—	—	—	465,841
未収収益		—	—	—	—	97,200
立替金		—	—	—	—	2,788
前払金		—	—	—	—	12,588
前払費用		—	—	—	—	149,178
2 固定資産		—	—	—	—	22,948,202
(1) 基本財産		—	—	—	—	—
定期預金	横浜銀行三ツ境支店	—	—	0	0	3,000,000
	基本財産合計	—	—	—	—	3,000,000
(2) その他の固定資産		—	—	—	—	—
車輦運搬具	日産キャラバン他 4台	—	—	8,282,253	7,535,736	746,517
器具及び備品	パソコン、プリンター他	—	—	6,417,907	3,438,326	2,979,581
福祉基金積立資産	横浜市債 大和証券	—	—	—	—	47,591,697
その他の固定資産		—	—	—	—	47,180
	その他の固定資産合計	—	—	—	—	51,364,975
	固定資産合計	—	—	—	—	54,364,975
	資産合計	—	—	—	—	77,313,177
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	せやまる・ふれあい館管理業務委託料3月分、貸出用ロッカー代、第4四半期非常勤職員人件費等	—	—	—	—	6,257,578
その他の未払金	補助金返還金、福祉保健活動拠点指定管理料返還金	—	—	—	—	118,124
預り金	源泉所得税等	—	—	—	—	9,314
	流動負債合計	—	—	—	—	6,385,016
	固定負債合計	—	—	—	—	0
	負債合計	—	—	—	—	6,385,016
	差引純資産	—	—	—	—	70,928,161

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輦運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輦番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券等

償却原価法（定額法）による。

② 上記以外の有価証券で時価のあるもの

決算日の市場価格に基づく時価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による減価償却を実施している。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施している

③ リース資産

・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。

(3) 消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)

当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、法人運営及び区社協実施事業拠点区分のみであるため作成していない。

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(6) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(7) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))

(8) 法人運営及び区社協実施事業拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))

(9) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点区分（社会福祉事業）

法人運営

ボランティアセンター事業

地区社協活動支援事業

福祉保健活動拠点運営

共同募金配分事業

善意銀行運営

送迎サービス事業

移動情報センター事業

子育て支援事業

権利擁護事業

地域福祉活動推進事業

ふれあい助成金配分事業

地域福祉推進基金

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	8,282,253	7,535,736	746,517
器具及び備品	6,417,907	3,438,326	2,979,581
合 計	14,700,160	10,974,062	3,726,098

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
横浜市平成26年第2回「ハマ債5」公債	40,000,000	40,024,000	24,000
合 計	40,000,000	40,024,000	24,000

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引関係

① ファイナンス・リース取引

該当なし

② オペレーティング・リース取引

該当なし

監査報告書

令和元年 5 月 29 日

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会
会長 福田 愛一郎 様

監事 相原 友宏 ⑩

監事 野田 晴子 ⑩

監事 丸山 進 ⑩

私たち監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和元年度 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 事業計画

【基本方針】

瀬谷区では第1期の地域福祉保健計画から「一人ひとりの個性や人間性を大切にします」、「一人ひとりが互いに思いやり、地域のきずなを大切にします」、「人と人とのあたたかい関係を大切にします」という考え方を念頭に、「みんなでつくる みんなのしあわせ」を計画の基本理念と定めて活動に取り組んできました。令和元年度も瀬谷区に暮らしている全ての人にとって、しあわせな地域をつくるため、地域住民、関係機関・団体と連携し取組を進めます。

【事業推進方針】

本会は、社会福祉法に規定された公共性の高い団体として、地域住民の福祉活動への参加を促進し、瀬谷区における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ります。

社会福祉協議会組織の特徴である部会・分科会・会員等の機能を活かしながら「つなげる・広げる・深める・つくりだす」という考え方を基本に、①一人ひとりの個性や立場を尊重すること、②幅広い世代や人が参加すること、③必要な情報を把握、共有、発信すること、④連携を進め、強化すること、⑤様々な地域資源を開発、活用すること、これらを大切な視点として事業を推進します。

生活支援体制整備事業や身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業等を通じて、高齢者、障害児者、青少年、子ども、子育て世代、生活困窮者、ひとり親家庭、その他支援が必要な人を取り巻く環境や課題等について区民の理解をより深め、広く福祉意識の向上を図り、地域団体・地域ケアプラザ等の関係機関・団体と協働して地域活動を支援し、あらゆる地域住民が主体となった地域ぐるみの見守り・支えあい体制づくりを目指します。

また、社会福祉法改正に伴う社会福祉法人施設の地域における公益的な取組について、社会福祉法人が専門性を発揮し地域課題に対応していけるよう支援します。

更に、今年度は瀬谷区が区制50周年を迎えたことから、瀬谷区制50周年記念事業実行委員会の一員として、記念事業等へ協力します。

【重点事業】

1 第3期地域福祉保健計画の推進

「第3期瀬谷区地域福祉保健計画」＜推進期間：平成28～令和2年度＞の4年目にあたります。今年度も部会・分科会の取組を中心に進めながら、残りの計画期間を見据えて計画の成果を振り返り、次期計画の策定に取り組めます。

2 地区社協支援

地区社協活動の更なる充実のため、地区社協と連携し活動財源の確保に努め、地区社協が中核となって地域内の福祉活動を充実させていけるよう、社会福祉法人や企業との連携強化を図る等、地区社協の組織基盤の強化に取り組みます。

また、地区社協の活動に共感・賛同し、支援や協力いただける方が充実し地区社協活動が更に活性化することを目指し、地区社協の情報発信力を高めるよう支援します。

3 社会福祉法人・施設の地域貢献活動の推進

社会福祉法人・施設の地域貢献活動を支援し、地区社協等の地域活動の課題解決に結び付くよう地域とのつながりを深めるため必要なコーディネートを行います。

また、社会福祉法人・施設の地域貢献活動の機運を高めるため、取組の共有や協議の場を設け、その専門性や機能を発揮できるよう働きかけます。

4 地域ケアプラザとの一体的な地域支援による生活支援体制整備事業の推進

「介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援体制整備事業」を介護保険事業における地域づくり事業として捉え、支援・活動・仲間づくりを必要としている方が住み慣れた地域で自分らしく安心して生活を営むことができるよう、また地域での支えあい活動が一層充実するよう、各地域活動団体・区役所・地域ケアプラザと一体となって取組を進め、支援していきます。

5 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

制度の狭間で必要な支援に結び付いていない人を地域住民による気づきや本会の個別支援業務を生かして早期に発見し、支援機関による必要な支援に繋げるとともに、地域の中でその人の居場所と役割を見出し、地域の一員として自分らしく暮らせるよう、地区社協や地域ケアプラザ等関係機関と連携し、つながりや支えあいの仕組みづくりを進めます。

また、企業や支援団体との連携に加え、区民の協力をいただいて食支援のための資源を充実させ、生活困窮者支援や「食」を通じた地域活動に活用します。

6 権利擁護事業の推進

高齢者・障害者の地域とのつながりや地域生活能力向上のために、区役所・地域ケアプラザ・障害者基幹相談支援センターなどの関係機関と連携して権利擁護支援が必要な人への支援を進めます。利用者の地域生活における自立度を定期的に確認し、金銭管理等の支援を通じて、その地域生活における能力を高め、社会参加の機会を増やすよう支援します。

また、横浜市社会福祉協議会が行う市民後見人の育成を支援します。

◆具体的な取組項目

取組項目1 身近な地域のつながりと支えあい活動で地域福祉活動を支援します。		
瀬谷区地域福祉保健計画＜地区別計画＞の推進や地区社協を中心とした小地域における福祉活動を支援し、一人ひとりが抱える困りごとについて、地域が一体となって解決できる地域づくりを進めます。		
事業名	内 容	主な財源と予算額
瀬谷区地域福祉保健計画「地区別計画」の推進＜重点＞	- 地区支援チームの一員として積極的に参画し、関係団体と連携しながら、第3期瀬谷区地域福祉保健計画の地区別計画の推進を支援します。 ・地域福祉保健計画推進シンポジウムの開催 ・地区別計画推進研修会の開催	・正会費 64千円 [54千円]
地区社協支援＜重点＞	「地区社協のてびき」を活用し、一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくりを目指し、地区社協の運営支援と組織強化のため、定例会議や研修を行います。また、地区社協及び地域ケアプラザ毎に担当職員を配置し、区役所、地域ケアプラザとの情報共有を強化して地区社協を支援します。 ・地区社協分科会 年6回開催 ・地区社協事務局長会議 年3回開催 ・地区社協研修会 ・地区社協の活動に関わる各種助成金の交付 (地区社協活動費、地区社協育成費、賛助会費還元金) ・アセスメントシートや地区支援記録の作成 ・広報紙やホームページによる地区社協活動の紹介 ・モデル地区社協選定による住民主体の地域づくりの支援	・市社協補助金 ・賛助会費 ・世帯賛助会費 ・善意銀行 ・共募配分金 5,634千円 [5,708千円]
生活支援体制整備事業の推進＜重点＞	誰もが「生きがい」「やりがい」「役割」をもって、住み慣れた地域で自分らしく生活を営み、お互いに見守り、支えあえる地域づくりを地域ケアプラザと一体となって行います。また、他職種との連携を強化し、課題の共有や、解決に向けて支援します。 ・生活支援コーディネーター連絡会 月1回開催 ・地域の新たな社会資源構築に向けた、企業、NPO法人、社会福祉法人への働きかけ ・協議体を通じて、地域サロン、見守り活動、介護予防活動団体等が抱えている課題の共有と、解決に向けた支援 ・寸劇やSNS、広報紙等による生活支援体制整備事業についての啓発活動 ・区域での事例検討等の研修会の実施 ・地域ケアプラザ業務連携プロジェクトの推進	・市社協受託金 200千円 [200千円]
地域ケアプラザとの協働・連携	区社協の強みを活かしながら、地区域と区域の両方の視点を持って地域に関わり、個別支援機能を活かして、分野を問わず相談を受け止め、受け止めたニーズを地域とともに解決する地域づくりに、地域ケアプラザと協働して取り組みます。 ・地域活動交流コーディネーター連絡会 月1回開催 ・地域の課題を共有し、解決に向けた取組の実施 ・区の福祉保健活動に関する方針に基づいた事業の協働実施 ・地域活動交流コーディネーターの人材育成のための研修実施 ・地域ケアプラザ業務連携プロジェクトの推進(再掲)	・市社協補助金 ・正会費 98千円 [82千円]
身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業＜重点＞	地域の中でその人の居場所と役割を見出し、地域の一員として自分らしく暮らせるよう、地区社協や地域ケアプラザ等関係機関と連携し、つながりや支えあいの仕組みづくりを進めます。また、企業や支援団体等からの協力により、生活困窮者や地域活動団体に「食」を通じて支援します。 ・企業からの寄贈品の配分 ・フードドライブの実施 ・学習支援 ・居場所づくり支援についての検討	・市社協補助金 ・正会費 268千円 [200千円]
社会福祉法人・施設の地域貢献活動の推進＜重点＞	社会福祉法人・施設が地域福祉の担い手として、その専門性や機能を発揮できるよう、施設と地域の関係づくりのため、取組の共有や協議の場を設けます。 ・座談会の実施 ・施設と地域をつなげるための取組の実施	・正会費

取組項目2 ボランティア活動を推進・支援します。		
区民のボランティア活動への関心を高め、ボランティアが活動しやすい環境を整えます。また幅広い対象に向けた福祉教育の推進及び災害ボランティアネットワークの推進を図ります。		
事業名	内 容	主な財源と予算額
ボランティアセンター事業	①ボランティア登録・相談調整 相談内容を分析し、効果的な事業のあり方を検討します。 ・地域ケアプラザとの情報共有 ②ボランティア情報の収集と発信 ボランティア活動に関する情報や最新の動向を収集し発信します。 ・ホームページや区社協広報紙「ほのぼのせや」、地域紙(タウンニュース等)への活動情報の掲載 ・「ボラだより」の発行(年6回) ・個人登録ボランティアほか、本会会員施設・団体、区内関係機関に配布(各1,700部発行予定) ・「ボランティアメニュー」の設置と、設置場所の拡大 ③ボランティア講座の実施 業務から見てきた課題を解決するため、各種講座を実施し、地域のボランティア人材の発掘と養成を行います。 ・知る・つながる・学ぶボランティア講座 ・ボランティアスキルアップ講座(ボランティア団体分科会) ・障害理解啓発講座 ・福祉教育サポーター養成講座 ・学習支援ボランティア育成講座 ・傾聴ボランティア講座 ④ボランティアのつどいの開催 ボランティア活動の普及啓発、ボランティアグループ相互の関係づくり及び学生等のボランティアが活動を報告する場として、ボランティアのつどいを開催します。(共催:地域振興課、二ツ橋第二地域ケアプラザ、瀬谷区民活動センター) ⑤ボランティアカード配布 地域振興課と協働し、区内の中学生に、ボランティア活動を記録する「ボランティアカード」や案内パンフレット「やってみよう! ボランティア」を配布し、学生の頃からボランティア活動をはじめめるきっかけづくりを行い、地域福祉活動への関心を高めます。 ・「やってみよう! ボランティア夏休み特集号」を作成・配布 ・「ボランティアのつどい」の中での学生等の活動発表 ⑥区民活動センター等との連携 お互いの特性を活かした講座やイベントを実施し、生涯学習からボランティア活動への発展を促進します。 ⑦被災地支援事業 ボランティアバスを通じて、継続的な被災地支援を行います。また、被災地支援に参加した方たちが、引き続きボランティア活動に関わっていただけるよう支援します。 ⑧ボランティアセンター運営委員会の開催 ボランティアセンター運営状況の報告、検討を通じて、会員やボランティアの意見が反映されるボランティアセンター運営を行います。 ⑨善意銀行預託金品の受入と配分 皆さまの善意に基づく金品をお預かりし、ボランティアセンター運営委員会での審査を経て、区内で活動する福祉保健活動団体等に配分します。 ・「ヨコハマ寄付本」の周知 ・フードドライブの実施	・市社協補助金 ・寄附金 ・区受託金 ・負担金収入 ・共募配分金 ・善銀配分金 22,423千円 [21,090千円]
福祉教育事業	①福祉教育連絡会の開催 学校関係者、ボランティア団体、当事者団体、地域ケアプラザ等と協働し、福祉教育の進め方を検討します。 ②幅広い対象に向けた福祉教育の推進 ボランティア、当事者・地域ケアプラザ等と連携し、小中学校や地域住民を対象とした福祉講座に協力し、効果的な実施プログラムを提供します。 ・学校における福祉教育体験活動の相談調整 ・ボランティアカード配布(再掲) ・先生のための福祉講座の実施 ・企業、地域住民等を対象とした福祉講座の実施 ③福祉教育サポーターの育成・活用 地域や学校での福祉教育を支援する福祉教育サポーターを育成し、地域や学校等での福祉体験活動の紹介や派遣を行います。 ④福祉教育機材の貸出 体験学習等に有効な福祉機材を整備し貸出を行います。また、地域ケアプラザとの共有の貸出リストについて内容を更新します。	・市社協補助金 ・正会費 110千円 [100千円]

災害ボランティアネットワークの推進	「瀬谷区災害ボランティアネットワーク」や企業・団体との連携を進めます。 ・災害時のコーディネーター養成 ・総会(年1回)・定例運営委員会(月1回)・防災訓練や被災地支援活動への参加 ・マニュアルを活用した模擬訓練(シミュレーション)等の実施 ・知識と技術の習得のため、他都市の研修や訓練への参加 ・新規会員の拡充	・市社協補助金 30千円 [30千円]
-------------------	---	--

取組項目3	さまざまなボランティア・福祉保健団体が、継続して生き生きと活動できるよう支援します。
--------------	---

各種募金や寄附金を活用した資金助成により、地域の福祉保健活動団体等を支援し、一人ひとりが抱える困りごとについて、地域が一体となって解決できる地域づくりを進めます。

事業名	内 容	主な財源と予算額
各種助成事業	地域福祉活動団体に次の助成金を交付し、地域福祉活動を支援します。また、新規助成団体等には、ヒアリングを実施し、運営支援を行います。 ・瀬谷区ふれあい助成金 ・善意銀行配分助成金 ・年末たすけあい配分助成金	・市社協補助金 ・世帯賛助会費 ・共募配分金 ・善銀配分金 ・地域福祉推進基金 14,003千円 [11,079千円]
ボランティアグループ活動の支援	ボランティアグループ・サロンの安定的な運営支援や、住民による新規事業の立ち上げの相談、調整、情報提供を地域ケアプラザと連携して行います。 ・地域内のインフォーマルサービスについて情報を集約し、関係団体等の相互理解を深めるために、「瀬谷区福祉マップ」を更新します。 ・必要に応じて交流会を開催するなど、団体間の情報共有・課題解決を図る機会を作ります。	・市社協受託金 <再掲>
NPO法人、福祉サービス事業者等との連携	企業、NPO法人、社会福祉法人等へ働きかけ、地域の新たな社会資源構築に向けた事業を連携して展開します。 ・座談会の開催 ・企業の人材を活用した学習の機会の提供	・正会費 ・市社協受託金

取組項目4	個性を理解して支えあいの輪を広げます。
--------------	----------------------------

高齢者、障害児者、その他支援の必要な人が理解され、地域との交流が行われるよう支援します。

事業名	内 容	主な財源と予算額
権利擁護事業の推進 <重点>	①権利擁護事業【区社協あんしんセンター】の実施 契約に基づき、「金銭管理」や「福祉サービスの利用援助」等のサービスを提供します。 また、高齢者や障害のある方の権利擁護に関する相談に、区役所、地域ケアプラザ、基幹相談支援センター等の関係機関と連携しながら対応します。相談の内容によって、専門的な判断が必要と思われるものについては、横浜生活あんしんセンターにおける専門(弁護士)相談につなげます。 ②権利擁護事業【区社協あんしんセンター】のPR及び権利擁護に関する講座の開催 権利擁護事業の制度についてより理解を深めるため、関係機関へのPRや、区民向けの権利擁護に関する講座を区役所や地域ケアプラザとともに実施します。 ③地域包括支援センターとの連携強化 区社会福祉士部会を通じて、あんしんセンターの利用状況等の周知を行い、必要に応じて具体的なケース検討を行います。地区担当が出席している各地域ケアプラザ会議及び地域ケア会議での情報を共有し、個別支援から地域の課題解決につながるよう検討します。 ④成年後見サポートネットへの参画 区福祉保健センター・弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士・地域包括支援センター・基幹相談支援センター等とともに、区域における成年後見制度・権利擁護に関する支援困難事例の検討等を行い、相互に理解を深め、相談体制の充実を図ります。 ⑤市民後見人養成に関する支援 市民後見人養成課程を修了した市民後見人バンク登録者へのフォローアップを横浜生活あんしんセンターとともに進めます。	・市社協受託金 ・事業収入 592千円 [1,008千円]

障害児者支援事業	①障害児者余暇支援活動 障害児者の社会体験の場や仲間づくりを目的として、各地域ケアプラザでの障害児者余暇支援活動等の取組を支援します。 ・ニッ橋第二地域ケアプラザと連携して、障害児余暇支援事業「みーとすまいる」を実施 ②障害理解啓発活動 さまざまな会議やイベントにおいて障害の理解啓発活動を行います。 ・地区社協等が行う障害理解講座の支援 ・セーフティネットプロジェクト横浜に参画 ・コミュニケーションボードや黄色と緑のバンダナについて、地域防災拠点等への周知 ・障害者週間に伴う障害理解啓発活動の実施 ・せやまる・ふれあい祭りにおいて、地域作業所や当事者団体、ボランティア団体等と協働での障害理解啓発活動 ③障害団体支援活動 当事者団体や障害理解啓発団体の活動を支援します。 ・せやままるねっと(瀬谷区障害者地域自立支援協議会)と分科会との連携	・共募配分金 53千円 [44千円]
外出支援事業	外出支援サービス事業における本会の役割や、区社協送迎サービス事業の今後について、介護保険サービスを始めた他の送迎サービス事業の状況を踏まえ、見直しを検討します。	・市社協受託金 ・事業収入 2,712千円 [3,000千円]
移動情報センター事業	①移動情報センター事業 ※横浜市委託事業 障害のある方を対象として、移動に関する相談を受け、支援制度の案内や福祉サービス等の紹介・コーディネートを行います。また、移動支援事業所・当事者団体・学校・区役所・基幹相談支援センター等と連携して運営に取り組みます。 ・移動連携推進会議 年4回開催 ・事業者連絡会 年1回開催 ②ガイドボランティア事業 ※横浜補助事業 障害のある方の外出を支援する担い手として、ガイドボランティアを育成します。障害理解・スキルアップ講座を実施し、ガイドボランティアの登録者数の増加・定着を図ります。 ・ガイドボランティア募集・育成 ・ガイドボランティア交流会の実施 ・ガイドボランティアスキルアップ講座の実施 ・地域ケアプラザと連携した障害理解啓発講座の実施	・市社協受託金 ・市補助金 9,059千円 [8,608千円]
子ども・子育て支援事業	①子育て関連会議への参画 瀬谷区子育て応援ネットや瀬谷区児童虐待防止連絡会に参画し、区内の子育て支援関係者のネットワークの一員として、情報交換や活動情報の発信等に取り組みます。 ②子育て活動の運営・育成支援 子育てサロン活動等に対し、瀬谷区ふれあい助成金などを活用し、効果的な支援を進めます。 ③学習支援 区役所と協働し、区内で活動している学習支援団体の活動を支援します。 ・学習支援ボランティア講座の実施 ・学習支援ネットワーク会議の実施 ・ぽかぽか学習応援クラブの活動支援 ④交通遺児への援助 区内の18歳未満の交通遺児のいる世帯に対し、入学・卒業時の激励金や見舞金を交付します。 ⑤居場所づくり支援 NPO法人や地域住民等との情報共有の場づくりを行い、課題の共有や現状把握等に取り組みます。	・市社協補助金 <再掲> ・県社協補助金 418千円 [270千円]
高齢者等支援事業	①ふれあい食事サービス連絡会の運営支援 区域で活動する食事サービスボランティアグループによる連絡会の活動について、助成金活用等により支援します。 ②敬老訪問事業の実施 区役所との共催により、新たに100歳を迎えられた方へ敬老祝い品を贈呈します。 ③認知症理解の推進 認知症地域支援者合同連絡会等に参画し、地域ケアプラザ等と協力して地域における認知症への理解促進を支援します。また、地域の活動者としての役割づくりや参加できる居場所の拡大を図ります。 ④シニア大学への協力 ボランティア活動を通じて、新たな仲間づくりや、一人ひとりが生きがいを持って、心豊かな生活を送ることができるよう支援します。	・共募配分金 60千円 [60千円]

取組項目5 さまざまな情報の発信と共有の場を活用し、相談が気軽にできる仕組みを整えます。		
必要な情報を必要なところへ提供できるように情報を発信し、気軽に相談できる仕組みを整えます。		
事業名	内 容	主な財源と予算額
福祉保健の情報発信	①ホームページの充実 区民が様々な福祉保健情報を入手する手段の一つとして、随時情報提供を行います。 ②広報紙「ほのぼのせや」の発行 社協事業のPRと福祉啓発を目的とし、広報委員会による編集作業を通して広報紙を作成します。(年2回・各47,500部) ・医療機関や小中学校、地域ケアプラザ、法人賛助会費協力企業など各関係機関にも広く配布します。 ③ポラだよりの発行(再掲) ④地域新聞、店舗等を活用した情報提供 地域新聞や「ほのぼのせや」の配布等により、社協事業の紹介や福祉保健情報を提供します。 ⑤地域活動情報の発信 高齢者が孤立することなく、生きがいや役割をもち自分らしく暮らし続けられるよう、様々な介護予防、社会参加の場所について情報を提供します。 ・瀬谷区福祉マップの更新	・正会費 ・共募配分金 1,916千円 [1,872千円]
福祉のまちづくりの推進	福祉活動関係者の協力を得ながら、多くの区民に福祉活動への関心を高めていただくため啓発事業を実施します。 ①社会福祉功労者表彰式の開催 区内の福祉保健活動者の功績を讃えとともに、その活動を社会的に広く周知するために式典(顕彰)を行います。 ②せやまる・ふれあい祭りの開催 せやまる・ふれあい館にある6施設と、横浜市多機能型拠点こまちの共催でせやまる・ふれあい祭りを開催します。(共催:瀬谷区生活支援センター・瀬谷区民活動センター・二ツ橋第二地域ケアプラザ・地域子育て支援拠点「にこてらす」・シャローム三育保育園・横浜市多機能型拠点こまち) ③ボランティアのつどいの開催(再掲)	・共募配分金 ・区受託金 ・正会費 536千円 [516千円]
福祉総合相談事業	日常的に様々な福祉ニーズに対応するために、窓口相談対応マニュアル等を活用し、相談内容に応じた情報を提供したり関係機関につなげていきます。相談票を活用し、「生活困窮者自立支援法」に基づき、区役所、地域ケアプラザ等の関係機関と連携しながら相談を進めます。	
その他の相談事業	低所得世帯、高齢者世帯や身体障害者世帯等の要援護世帯に、経済的な自立と安定した生活を営むことができるよう、関係機関と連携し支援を行います。 ①生活支援貸付相談 ・生活福祉資金 ・教育支援資金 ・総合支援資金 ・緊急小口資金 ・不動産担保型生活支援資金(要保護世帯を含む) ②小災害緊急援護事業 火災等の罹災世帯に対し見舞金を配付します。 ③低所得者援護事業 行路病人等に対し緊急入院・入所に要する衣類や交通費を支給します。(窓口:福祉保健課運営企画係)	・県社協受託金 ・共募配分金 3,290千円 [3,190千円]

取組項目6 福祉保健活動拠点の円滑な運営を進めます。		
指定管理者として福祉保健活動拠点を運営し、地域の自主的な福祉・保健団体等の活動を支援します。		
事業名	内 容	主な財源と予算額
福祉保健活動拠点の運営	地域で活動する団体に、福祉保健活動の場を提供します。せやまる・ふれあい館の他施設との連携および、利用団体懇談会の開催により、利用者相互の理解による利用環境の向上を図ります。また、関連組織とのネットワークにより、地域課題への解決に向けた取組を進めます。 ・諸室、ロッカー及びメールボックスの貸出及び管理 ・利用団体懇談会の実施 ・窓口満足度調査の実施	・区受託金 ・負担金収入 ・雑収入 20,252千円 [19,524千円]
区ボランティアセンターの運営	会員やボランティアの意見が反映されるボランティアセンター運営を行います。(再掲) ・ボランティア登録、相談調整 ・ボランティア情報の収集と発信 ・ボランティア講座の実施 ・ボランティアのつどいの開催	
取組項目7 運営機能を充実します。		
事業実施するための区社協組織体制を見直し、効率的な運営を進めます。		
事業名	内容	主な財源と予算額
地域福祉保健計画の 進行管理 ＜重点＞	第3期地域福祉保健計画の進行管理を区役所・地域ケアプラザとともに行います。また、各分科会を活用し、全域計画についての進行管理を行います。さらに、計画の成果を振り返り、次期計画の策定に取り組みます。 ・地域福祉保健計画策定・推進懇談会の開催	・正会費 64千円 [54千円] ＜再掲＞
区社協基本指針・業務指針に 基づいた組織・運営体制の 推進	区社協基本指針と業務指針に基づいた、組織・運営事業体制を進めます。また、理事会・評議員会、各委員会・部会・分科会を開催し、多くの会員による協議の場を充実し、会員相互の連携強化を深めます。	・正会費 ・雑収入 464千円 [387千円]
事業推進体制の充実	①法人運営 区社協が行う各種事業の実施体制を強化することを目的として、理事会・評議員会を開催します。また、「地域共生社会」の実現に向け、区社協事業の活性化と各分野の課題解決を図るため各種委員会・部会・分科会を開催します。 ・理事会・評議員会の開催 ・各種委員会・部会・分科会の開催 (企画委員会・ボランティアセンター運営委員会・広報委員会・瀬谷区ふれあい助成金運営委員会・年末たすけあい配分委員会、地域福祉関係部会・当事者団体部会・専門機関部会等) ②区社協会員の拡充 区内の会員未加入施設や団体の加入を積極的に働きかけ、区社協の会員組織拡充に取り組みます。 ・会員向け事業として会員交流会や研修会の実施 ・各種分科会による地域課題の検討 ③区社協活動財源の確保 区社協及び地区社協の自主財源を確保するため、財源の使途や活用効果について情報を発信します。また、寄附文化の醸成のため、賛助会費や善意銀行等の各種募金・寄附金への呼びかけを行います。 ・地区社協の情報発信支援 ・赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金運動への協力	・正会費 ・賛助会費

事務局体制の充実	①窓口サービス向上 年1回利用者満足度調査を実施し、福祉保健活動拠点の利用者や相談者への利用満足度を高めるための改善や自己点検に取り組みます。ご意見箱を常設し、利用者が意見や要望を出しやすい環境づくりを行います。 ②職員の資質向上 市社協の人材育成計画に定められた「求められる職員像」「人材育成の方針」等に基づき、職員育成を図り専門性を高めます。 ・区社協内の日常的なOJT ・市社協主催の基幹研修、実務研修(課題別、業務別)や外部研修 ・自己啓発の支援 ・内部勉強会等 ③経理システムやインターネットバンキングの活用 効率的で安全な経理処理のために各システムを活用します。 ④組織運営体制の強化 コンプライアンス推進体制に基づき、下記の取組を行います。 ・業務・事業の効率化やあり方の見直し ・市社協と一体となった内部監査の実施 ・事件・事故情報、ヒヤリハット等の共有 ・ハラスメント防止の推進 ・苦情解決等の取組	・正会費 ・市社協補助金
福祉関係6団体の事務局運営への協力	神奈川県共同募金会瀬谷区支会・日本赤十字社神奈川県支部瀬谷区地区委員会・瀬谷保護司会・瀬谷区更生保護女性会・瀬谷更生保護協会・瀬谷区遺族会	

令和元年度 福祉保健活動拠点事業計画書

施設名

横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点

事業計画

1 場の提供について

(1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

利用者懇談会を開催し、利用団体同士の意見交換を行い、サービスの改善・向上を図ります。また、利用後の点検の際に拠点利用についての意見を聞けるよう声掛けを行います。

拠点登録団体の更新を2年ごとに行い（平成30年度実施。次回令和2年度実施予定）、利用団体の活動状況や課題等についての集約を行います。必要に応じて利用団体の個別相談や、共有課題について利用団体同士の情報交換の場を設けるなど、課題解決に向けた支援を行います。

利用団体の活動促進につながる講座の開催や、ボランティア育成講座等を実施し、地域の福祉保健の提供、団体の相互協力による福祉活動の担い手の充実、活動を通じた健康づくりを働きかけます。

平成30年度に貸出用ロッカーの購入をしました。メールボックスやロッカーを希望する団体に貸出を行います（登録制）。

(2) 拠点の利用促進に関すること

福祉保健活動の場という意識をもち、利用団体間での公平性が保たれるように利用調整をしていきます。新規登録団体が引き続き福祉保健活動拠点で安心して活動ができるように、窓口での声かけや掲示板の活用をすることで支援をしていきます。

ホームページを活用し、拠点の空き情報を提供するほか、毎月の利用予約一覧を拠点内に掲示します。

ボランティア情報紙等に拠点の利用案内を掲載し、福祉保健活動団体への周知を行います。また、せやまる・ふれあい祭り等の事業を通じて拠点の周知を行うなど、利用促進に向けた対応策を進めます。

平日	目標（利用件数）			目標（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	300	290	240	80%	80%	72%
多目的研修室	180	170	160	75%	70%	66%
点字製作室	100	100	50	41%	43%	21%
録音室	80	70	10	27%	25%	3%
対面朗読室	100	100	70	41%	42%	29%

土	目標（利用件数）			目標（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	40	40	20	50%	50%	30%
多目的研修室	35	40	15	55%	60%	30%
点字製作室	15	15	10	20%	20%	17%
録音室	10	15	5	7%	11%	5%
対面朗読室	10	15	5	7%	11%	5%

日祝	目標（利用件数）			目標（利用件数）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	20	25		36%	41%	
多目的研修室	30	45		39%	60%	
点字製作室	10	10		12%	12%	
録音室	5	5		7%	17%	
対面朗読室	10	10		5%	17%	

(3)拠点のサービスの向上に関すること

利用団体が安心して快適に利用できるよう、居室・備品の管理や定期的な清掃を行います。ワックス剥離清掃を年間で計画的に実施します。

窓口満足度調査アンケートを実施し、拠点利用についての意見要望を集約します。集約した意見については、利用者懇談会を開催し、利用団体同士の意見交換を行いサービスの改善・向上を図ります。また、ご意見箱を常設し、利用団体が意見や要望を出しやすい環境づくりに努めます。

利用団体からの意見をふまえ、貸出物品を充実していきます。

(4)利用調整会議等の開催

利用者懇談会を開催し、利用者の相互理解による利用環境の向上を図ります。また、団体運営の課題について情報共有するとともに、課題解決に向けたヒントが得られるよう情報提供を行います。

開催実績	1 回
参加団体数	5 0 団体

2 ボランティア業務

(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーター連絡会、生活支援コーディネーター連絡会や、地域の会合などを通じて、ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集します。

区内企業、NPO 法人、社会福祉法人へ働きかけを行い、地域の新たな社会資源構築に向けた事業を連携して展開します。また、社会福祉法人と地域の関係づくりのための交流会を実施します。

区社協ボランティア分科会を通じて、区内で活動しているボランティア間の情報共有・課題解決を図る機会を作り、解決に向けた支援を行います。

(2)ボランティアに関する広報、情報提供

<ボランティアだよりの発行>

「ボラだより」を年6回発行し、ボランティア活動情報とともに、ボランティア自身が健康を意識して活動を行えるような情報を継続的に発信します。個人登録ボランティアのほか、本会会員施設・団体、区内関係機関に配布します（各1, 700部発行予定）。

<ボランティアメニューの設置>

平成25年度から区内のレストランや居酒屋等に設置をお願いしている「ボランティアメニュー」を継続し、設置場所の拡大を図ります。

<ボランティア情報コーナーの設置>

ボランティア活動に関する情報や最新の動向を積極的に収集し、各種媒体や閲覧コーナーを活用して、ボランティア情報を提供します。

＜その他広報媒体による情報発信＞

ホームページや区社協広報紙「ほのぼのせや」、地域紙（タウンニュース等）を活用し、ボランティア情報を提供します。

ボランティアセンターパンフレットを活用し、ボランティアセンターの周知を行います。

＜中学生・高校生向けボランティア情報紙の配布＞

瀬谷区地域振興課との協働により、区内の中学校・高校と連携を図りながらボランティア活動に関わる情報を提供し、ボランティア活動や社会参加を推進します。

(3) ボランティアに関する相談、紹介

専任のボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア相談に対応します。ボランティアに関する相談を受け、活動希望者への活動紹介と、ボランティアを必要とする方へのボランティア紹介を行います。

初めて活動紹介したケースへのフォローとして、簡単なアンケートを実施し、コーディネート業務に活かします。

団体として登録しているボランティアグループへの活動支援として、活動に関する相談対応やボランティア活動のあっせんなどを行います。

お誕生日カードの取組を継続的に行います。年 1 回窓口に出向いていただけるようにプレゼントを渡し、近況報告や活動の状況を話すきっかけづくりをします。

登録人数	個人	新規	1 0 5 名
		累計	4 2 2 名
	団体	新規	2 0 団体
		累計	1 6 5 団体
相談件数			1， 0 0 0 件
依頼件数			4 5 0 件
紹介人数			1， 0 0 0 名
調整数			2， 0 0 0 件

(4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

＜ボランティア講座の開催＞

地域における見守り・支え合い活動を担うボランティアを養成するため、以下の講座を実施します。

- ① ボランティア入門講座
- ② ボランティアスキルアップ講座
- ③ 福祉教育サポーター養成講座
- ④ 学習支援ボランティア育成講座
- ⑤ 傾聴ボランティア講座

＜学校や地域におけるボランティア学習の推進＞

瀬谷区地域振興課との協働により、区内全中学生にボランティア活動を記録する「ボランティアカード」や案内パンフレット「やってみよう！ボランティア」を配布し、多くの学生が地域福祉活動への関心を高めていけるよう働きかけます。案内パンフレットは、高校生にも配布します。また、夏期休暇期間のボランティア活動促進のため、「やってみよう！ボランティア夏休み特集号」を作成し、配布します。学生の活動成果の発表の場を設け、広く区民に周知します。

＜地域ケアプラザとの連携によるボランティア育成・支援＞

各地域ケアプラザと連携し、ボランティア講座等の開催を通じてボランティアの育成・支援を行います。

＜災害ボランティアの育成・支援＞

災害ボランティア活動拠点の周知を兼ねて、災害ボランティアシミュレーション訓練を実施します。

3 他の関連組織とのネットワーク

(1) 関連組織及び地域との連携

区社協の部会・分科会のほか各種連絡会を活用するとともに、各団体が実施する会議や行事に積極的に参加し、地域団体や関係機関との交流・連携を図り、関係団体の活動把握、課題解決に向けた支援を行います。また、区役所が開催する区連合町内会自治会連絡協議会定例会、区民生委員児童委員協議会定例会に毎月出席し、情報提供及び地域課題の把握を行い、事業に反映します。

＜部会＞

地域福祉関係団体、当事者団体、専門機関、学識経験者

＜分科会＞

地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、地域組織（自治会町内会）、社会福祉関係団体、ボランティア団体、障害福祉、社会福祉施設

＜連絡会＞

ふれあい食事サービス連絡会

隔月開催の「せやまる・ふれあい館管理委員会」に参加し、せやまる・ふれあい館内の他施設との連絡調整を行います。また、平成30年度に二ツ橋第二地域ケアプラザと実施した「発災時における対応についての情報共有会議」を継続して行います。

せやまる・ふれあい館内の5施設と隣接している横浜市多機能型拠点こまち、シャローム三育保育園とせやまる・ふれあい祭りを実施します。

(2)地域の福祉保健課題への理解と協力

第3期地域福祉保健計画の推進により、より多くの住民・団体主体による助け合いを目指します。

福祉保健活動団体への活動の場の提供、健康スポーツ等の備品の貸出を行い、健康・長寿の地域づくりを進めます。また、ボランティア活動情報の発信や、新規ボランティアへの相談支援体制の強化、ボランティアのスキルアップ講座等の支援を行い、誰もが活動に参加できる地域づくりを目指します。

健康情報をきっかけにボランティア活動に興味を持っていただけるよう、地域包括支援センター看護師の協力により、季節に即した健康ワンポイント情報「せやまる保健情報」を拠点内で掲示します。

4 その他

(1)職員体制、育成

<職員体制>

常勤職員 3名（うち管理者2名、区社協業務と兼務）

非常勤職員 拠点管理関係6名

（夜間、日・祝日 4名、平日午前 1名でローテーション）

ボランティアコーディネーター 2名（週6日勤務）

<職員の研修計画について>

瀬谷区社会福祉協議会「研修計画」に基づき、計画的な人材育成を行います。また、拠点管理業務や区社協事業に関する内部研修を実施するほか、外部研修に積極的に参加し、伝達研修を実施します。

<職員の情報共有の方法、連携>

○始業時・終業時ミーティング（毎日）

○常勤職員会議（月2回）

○職員全体会議（年3回）

○拠点管理職員ミーティング（月1回）

また、管理日誌を作成し、管理状況・利用者状況の申し送りを確実にを行います。その他、日常的に事務所内のLANネットワークで情報共有します。

5 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公共の施設を公平・公正に管理します。
施設管理で、委託業者を選出する際は入札等適切な方法を用い、質の確保と経費節減を目指します。

<開館時間>

平日・土曜日 午前9時から午後9時まで

日・祝日 午前9時から午後5時まで

※12月29日～1月3日を除く

◎毎月第3日曜日は、せやまる・ふれあい館の全館設備点検のため、貸館業務は行いません。

<建物・設備の保守点検、小破修繕>

専門業者へ委託

○空調機点検：年2回（冷房、暖房、換気扇）

○自動扉点検：年3回（入口自動ドア）

○エレベーター点検：月1回（フルメンテナンス）

○変電設備点検：月1回

○消防設備点検：年2回（火災報知器・防火シャッター・消火設備など）

○害虫駆除清掃：年2回（給湯室、ゴミ置き場等の消毒）

<清掃業務について>

専門業者へ委託

○日常清掃：火～土（祝日を除く）

○定期清掃：月1回（第3日曜日）

○窓ガラス清掃：年4回

<警備業務について>

専門の警備会社に委託し、業務終了後は機械警備を実施

<外構施設について>

専門業者へ委託

○日常清掃：週1回

○定期清掃：月1回（第3日曜日）

<植栽・樹木等について>

専門業者へ委託

○植栽管理：年1～2回（樹木剪定・刈込など）

○除草：年6回

○薬剤散布：年2回

※その他、随時枝の剪定などを実施

イ 苦情受付体制について

「瀬谷区社会福祉協議会苦情解決規則」及び「横浜市社会福祉協議会苦情解決規則に基づく苦情相談対応マニュアル」「ご意見箱設置要綱」に沿って、苦情受付体制を整えます。

<苦情への対応手順>

苦情受付担当者→苦情解決責任者（区社協事務局長）→市社協所管部長
→苦情解決推進チーム→総括責任者

上記仕組みの中で対応できなかった場合は、苦情解決調整委員（第三者委員）に苦情解決に関わる助言をいただき、円滑な解決、サービスの改善に努めます。

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情受付担当者や苦情解決責任者を拠点内に掲示します。

ご意見箱を設置し、広く利用者からの意見・苦情を受け付けます。受け付けた意見については掲示板などで回答します。

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

<連絡体制>

せやまる・ふれあい館の各施設、瀬谷区社会福祉協議会、横浜市社会福祉協議会ならびに、区との連携体制を整え災害時に備えます。非常時用連絡網を作成し全ての職員が共有します。また、災害時に迅速な対応につながるような体制を作ります。

<職員の役割分担>

「事故・救急対応マニュアル」に沿って、職員の役割を明確にし、緊急時に備えます。

<BCPの見直し（災害時の業務継続計画）>

大規模地震発生後においても重要業務を中断させない、また中断しても早急に再開できるようにするため、業務継続計画書の見直しを随時行い、職員研修を実施します。

<地域や関係機関との連携体制>

消防訓練実施 年2回（うち1回はせやまる・ふれあい館全体で実施）

瀬谷区災害ボランティアネットワークによる、災害時のボランティアコーディネーター養成講座を通じて、災害ボランティアの必要性について啓発活動を行います。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市瀬谷区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めます。

職員は、横浜市社会福祉協議会の個人情報保護に関する研修等に参加し、意識啓発を図ります。

オ 環境への配慮及び取組について

＜ゴミの発生抑制に関する取組＞

文書の両面印刷に努めます。また、ゴミの分別を徹底し、減量化に努めます。

＜再利用・再使用に関する取組＞

個人情報に配慮し、廃棄文書の裏面利用を徹底します。

＜リサイクルに関する取組＞

使用する用紙・トイレットペーパーは再生紙を使用します。

＜節電に対する取組＞

「季節に合うライフスタイル」（エアコン夏季２８度、軽装での執務、冬季２０度）を徹底します。また、利用団体へのエアコン温度設定の周知に努めます。

令和元年度 「横浜市瀬谷区福祉保健活動拠点」 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,100,000		18,100,000		18,100,000	横浜市より
利用料金収入	0	0	0	0	0	
ボランティア等事業収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	955,000	0	955,000	0	955,000	
印刷代	950,000		950,000		950,000	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他（公衆電話利用料）	5,000		5,000		5,000	
収入合計	19,055,000	0	19,055,000	0	19,055,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,391,000	0	11,391,000	0	11,391,000	
給与・賃金	9,950,000		9,950,000		9,950,000	
社会保険料	1,070,000		1,070,000		1,070,000	
通勤手当	150,000		150,000		150,000	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	7,500×2名
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	500×12か月
退職給付引当金繰入額	200,000		200,000		200,000	退職給付引当金
事務費	3,269,000	0	3,269,000	0	3,269,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	800,000		800,000		800,000	
会議胸い費	36,000		36,000		36,000	手話通訳謝金30,000、業者選定委員会費用弁償6,000
印刷製本費	60,000		60,000		60,000	
通信費	448,000		448,000		448,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	45,000		45,000		45,000	
リース料	1,045,000		1,045,000		1,045,000	カラー印刷624,000、印刷200,000、コピー221,000
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他（PMチャージ等）	515,000		515,000		515,000	PMチャージ360,000、物品修繕費50,000、非常勤雇用事務費105,000
事業費	500,000	0	500,000	0	500,000	
ボランティア等事業費	500,000		500,000		500,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0	0	0	0	0	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,891,000	0	3,891,000	0	3,891,000	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
電気料金	1,140,000		1,140,000		1,140,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	160,000		160,000		160,000	
清掃費	1,163,000		1,163,000		1,163,000	館内清掃690,000、外溝清掃455,000、日常清掃18,000
修繕費	150,000		150,000		150,000	指定額
機械整備費	156,000		156,000		156,000	
設備保全費	622,000	0	622,000	0	622,000	
空調衛生設備保守	40,000		40,000		40,000	
消防設備保守	145,000		145,000		145,000	
電気設備保守	58,000		58,000		58,000	
害虫駆除清掃保守	48,000		48,000		48,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	331,000		331,000		331,000	エレベーター224,000、自動ドア25,000、電話保守82,000
共益費	0		0		0	
その他（床剥離清掃 等）	500,000		500,000		500,000	床剥離清掃400,000、椅子の清掃100,000
公租公課	1,013,000	0	1,013,000	0	1,013,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
印紙税	13,000		13,000		13,000	
その他（ ）	0		0		0	
支出合計	20,064,000	0	20,064,000	0	20,064,000	
差引	△ 1,009,000	0	△ 1,009,000	0	△ 1,009,000	

令和元年度横浜市瀬谷区社会福祉協議会 一般会計収支予算書

1. 予算の状況
2. 法人全体資金収支当初予算書
3. 拠点区分別資金収支当初予算書
4. 拠点区分別資金収支予算内訳書

令和元年度瀬谷区社協一般会計予算の状況

* 収入予算総額は118,333千円(内部取引消去前:127,546千円)で、横浜市債の満期償還、ガイドボランティア事業補助金の増により、前年度比43,000千円余の増額です。

* 支出予算総額は、104,829千円(内部取引消去前:114,042千円)で、善意銀行寄附金を財源とした助成金の増、地域福祉推進基金の積立支出による増により、前年度比41,000千円余の増額です。

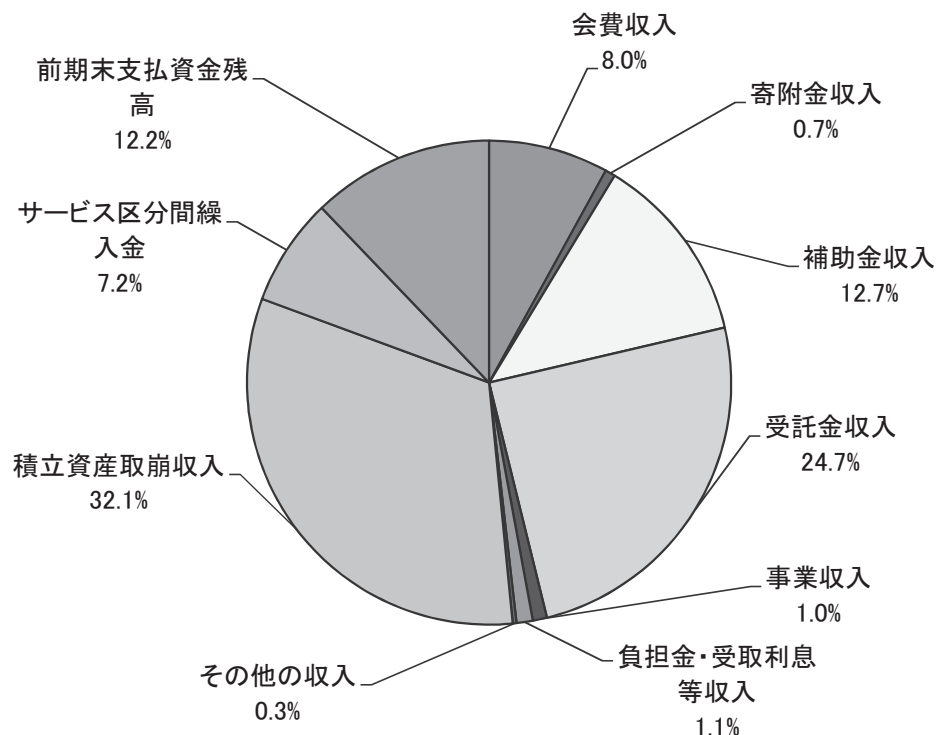
* 収入財源のうち、会費・寄附金、共同募金配分金等地域の方々からの収入は全体の14.5%です。賛助会費、共同募金配分金、地域福祉推進基金を活用したふれあい助成金等による団体助成を通じて、より豊かな地域福祉保健活動の実現に向けた支援に取り組むため、寄附金等の増額に向けてこれまで以上に寄附文化醸成に取り組む必要があります。

(単位:千円)

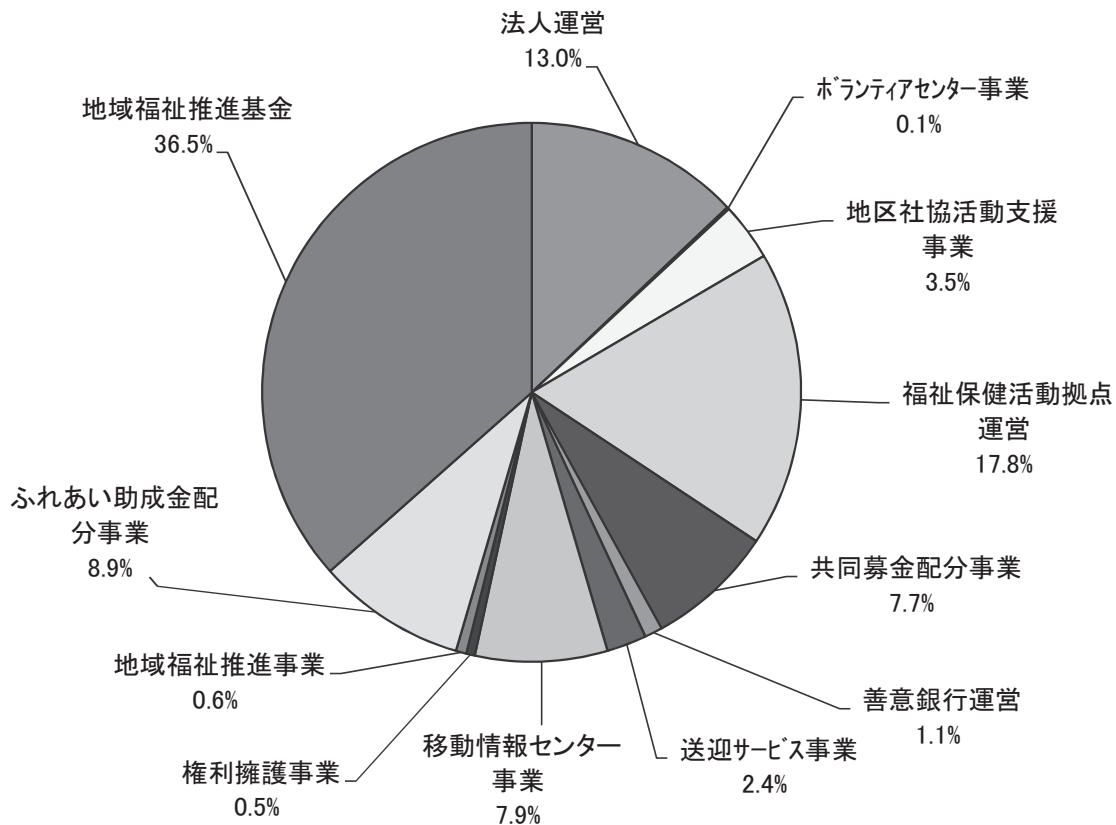
財源別収入項目	30年度予算額	元年度予算額	割合	増減額	説 明
会費収入	10,292	10,208	8.0%	△ 84	前年度実績による
寄附金収入	810	860	0.7%	50	
補助金収入	16,183	16,161	12.7%	△ 22	
市区町村補助金収入	366	1,219		853	ガイドボランティア事業補助金の増
市社協補助金収入	7,703	7,561		△ 142	
県社協補助金収入	150	150		0	
共同募金配分金収入	7,964	7,431	5.8%	△ 533	(収入全体に占める割合:5.8%)
受託金収入	31,845	31,652	24.7%	△ 193	
市区町村受託金収入	18,100	18,100		0	
県社協受託金収入	3,000	3,100		100	
市社協受託金収入	10,745	10,452		△ 293	権利擁護事業委託料の減
事業収入	1,015	1,213	1.0%	198	
負担金・受取利息等収入	1,050	1,380	1.1%	330	
その他の収入	298	328	0.3%	30	
積立資産取崩収入	0	41,029	32.1%	41,029	市債満期、助成金財源充当のための取崩の増
サービス区分間繰入金	9,115	9,213	7.2%	98	
前期末支払資金残高	13,150	15,502	12.2%	2,352	
収入合計	83,758	127,546	100%	43,788	
内部取引消去	△ 9,115	△ 9,213	-	△ 98	
拠点合計	74,643	118,333	-	43,690	

事業別支出項目	30年度予算額	元年度予算額	割合	増減額	説 明
法人運営	14,456	14,764	13.0%	308	分担金の増
ボランティアセンター事業	278	159	0.1%	△ 119	
地区社協活動支援事業	4,128	3,958	3.5%	△ 170	賛助会費還元金の減
福祉保健活動拠点運営	19,524	20,252	17.8%	728	備品購入、床剥離清掃費の増
共同募金配分事業	8,544	8,761	7.7%	217	
善意銀行運営	700	1,220	1.1%	520	配分基準見直しによる増
送迎サービス事業	3,000	2,713	2.4%	△ 287	車両費の減
移動情報センター事業	7,918	9,059	7.9%	1,141	ガイドボランティア事業費の増
権利擁護事業	1,008	592	0.5%	△ 416	市社協収入減に伴う事業費の減
地域福祉推進事業	632	716	0.6%	84	
ふれあい助成金配分事業	10,375	10,174	8.9%	△ 201	前年度実績による
地域福祉推進基金	1,657	41,674	36.5%	40,017	基金積立支出の増
支出合計	72,220	114,042	100%	41,822	
内部取引消去	△ 9,115	△ 9,213	-	△ 98	
拠点合計	63,105	104,829	-	41,724	

収入財源の内訳



事業別支出の内訳



法人全体 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

1 / 1

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	10,292,000	10,208,000	△84,000	
寄附金収入	810,000	860,000	50,000	
経常経費補助金収入	16,183,000	16,161,000	△22,000	
受託金収入	31,845,000	31,652,000	△193,000	
事業収入	1,015,000	1,213,000	198,000	
負担金収入	973,000	1,304,000	331,000	
受取利息配当金収入	77,000	76,000	△1,000	
その他の収入	298,000	328,000	30,000	
事業活動収入計(1)	61,493,000	61,802,000	309,000	
< 支出 >				
人件費支出	23,487,000	23,297,000	△190,000	
事業費支出	17,248,000	18,682,000	1,434,000	
事務費支出	3,042,000	3,089,000	47,000	
分担金支出	440,000	1,025,000	585,000	
助成金支出	18,802,000	18,650,000	△152,000	
負担金支出	86,000	86,000	0	
事業活動支出計(2)	63,105,000	64,829,000	1,724,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,612,000	△3,027,000	△1,415,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	0	41,029,000	41,029,000	
サービス区分間繰入金収入	9,115,000	9,213,000	98,000	
その他の活動収入計(7)	9,115,000	50,242,000	41,127,000	
< 支出 >				
積立資産支出	0	40,000,000	40,000,000	
サービス区分間繰入金支出	9,115,000	9,213,000	98,000	
その他の活動支出計(8)	9,115,000	49,213,000	40,098,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	1,029,000	1,029,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,612,000	△1,998,000	△386,000	
前期末支払資金残高(12)	13,150,000	15,502,000	2,352,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	11,538,000	13,504,000	1,966,000	

拠点区分別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	10,292,000	10,208,000	△84,000	
正会費収入	3,603,000	3,623,000	20,000	
賛助会費収入	489,000	495,000	6,000	
世帯賛助会費収入	6,200,000	6,090,000	△110,000	
寄附金収入	810,000	860,000	50,000	
寄附金収入	810,000	860,000	50,000	
経常経費補助金収入	16,183,000	16,161,000	△22,000	
市区町村補助金収入	366,000	1,219,000	853,000	
横浜市補助金収入	366,000	1,219,000	853,000	
市社協補助金収入	7,703,000	7,561,000	△142,000	
神奈川県社協補助金収入	150,000	150,000	0	
共同募金配分金収入	7,964,000	7,231,000	△733,000	
一般募金配分金収入	3,680,000	3,500,000	△180,000	
年末たすけあい配分金収入	3,452,000	3,069,000	△383,000	
たすけあい福祉資金配分金収入	832,000	662,000	△170,000	
受託金収入	31,845,000	31,652,000	△193,000	
市区町村受託金収入	18,100,000	18,100,000	0	
横浜市受託金収入	18,100,000	18,100,000	0	
都道府県社協受託金収入	3,000,000	3,100,000	100,000	
神奈川県社協受託金収入	3,000,000	3,100,000	100,000	
市社協受託金収入	10,745,000	10,452,000	△293,000	
事業収入	1,015,000	1,213,000	198,000	
参加費収入	0	320,000	320,000	
利用料収入	600,000	893,000	293,000	
手数料収入	415,000	0	△415,000	
負担金収入	973,000	1,304,000	331,000	
負担金収入	973,000	1,304,000	331,000	
利用料等負担金収入	600,000	950,000	350,000	
負担金収入	373,000	354,000	△19,000	
受取利息配当金収入	77,000	76,000	△1,000	
その他の収入	298,000	328,000	30,000	
雑収入	298,000	328,000	30,000	
雑収入	298,000	328,000	30,000	
事業活動収入計(1)	61,493,000	61,802,000	309,000	
< 支出 >				
人件費支出	23,487,000	23,297,000	△190,000	
役員報酬支出	36,000	36,000	0	
職員給料支出	8,408,000	8,678,000	270,000	
職員俸給	6,460,000	6,460,000	0	
職員諸手当	1,602,000	1,872,000	270,000	
通勤手当	346,000	346,000	0	
職員賞与支出	1,730,000	1,730,000	0	
非常勤職員給与支出	10,381,000	10,336,000	△45,000	
退職給付支出	420,000	0	△420,000	
法定福利費支出	2,512,000	2,517,000	5,000	

拠点区分別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事業費支出	17,248,000	18,682,000	1,434,000	
教養娯楽費支出	0	14,000	14,000	
水道光熱費支出	1,300,000	1,300,000	0	
消耗器具備品費支出	2,320,000	2,683,000	363,000	
消耗品費支出	1,878,000	2,303,000	425,000	
器具什器費支出	442,000	380,000	△62,000	
保険料支出	62,000	106,000	44,000	
賃借料支出	1,078,000	1,088,000	10,000	
車輛費支出	877,000	422,000	△455,000	
諸謝金費支出	1,511,000	1,992,000	481,000	
旅費交通費支出	90,000	93,000	3,000	
役職員旅費	90,000	93,000	3,000	
印刷製本費支出	299,000	627,000	328,000	
修繕費支出	303,000	285,000	△18,000	
通信運搬費支出	1,406,000	1,447,000	41,000	
会議費支出	187,000	208,000	21,000	
広報費支出	136,000	47,000	△89,000	
業務委託費支出	5,301,000	5,853,000	552,000	
手数料支出	606,000	639,000	33,000	
租税公課支出	1,461,000	1,567,000	106,000	
援護費・見舞金費支出	160,000	160,000	0	
交通遺児援護費支出	150,000	150,000	0	
雑支出	1,000	1,000	0	
事務費支出	3,042,000	3,089,000	47,000	
福利厚生費支出（事務費）	47,000	41,000	△6,000	
旅費交通費支出（事務費）	150,000	150,000	0	
研修研究費支出（事務費）	93,000	82,000	△11,000	
事務消耗品費支出（事務費）	52,000	72,000	20,000	
事務消耗品費支出（事務費）	52,000	72,000	20,000	
印刷製本費支出（事務費）	240,000	240,000	0	
水道光熱費支出（事務費）	93,000	100,000	7,000	
修繕費支出（事務費）	10,000	0	△10,000	
通信運搬費支出（事務費）	151,000	194,000	43,000	
会議費支出（事務費）	191,000	219,000	28,000	
業務委託費支出（事務費）	60,000	87,000	27,000	
手数料支出（事務費）	354,000	367,000	13,000	
保険料支出（事務費）	227,000	225,000	△2,000	
賃借料支出（事務費）	455,000	544,000	89,000	
租税公課支出（事務費）	8,000	8,000	0	
保守料支出（事務費）	432,000	432,000	0	
渉外費支出（事務費）	56,000	52,000	△4,000	
諸会費支出（事務費）	173,000	176,000	3,000	
車輛維持費支出（事務費）	250,000	100,000	△150,000	
分担金支出	440,000	1,025,000	585,000	
分担金支出	440,000	1,025,000	585,000	
助成金支出	18,802,000	18,650,000	△152,000	
助成金支出	18,802,000	18,650,000	△152,000	

拠点区分別 資金収支当初予算書

平成31年4月

法人：社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
	助成金支出	18,802,000	18,650,000	△152,000	
	負担金支出	86,000	86,000	0	
	負担金支出	86,000	86,000	0	
	負担金支出	86,000	86,000	0	
	事業活動支出計(2)	63,105,000	64,829,000	1,724,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△1,612,000	△3,027,000	△1,415,000	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	積立資産取崩収入	0	41,029,000	41,029,000	
	福祉基金積立資産取崩収入	0	41,029,000	41,029,000	
	福祉基金積立資産取崩収入	0	41,029,000	41,029,000	
	サービス区分間繰入金収入	9,115,000	9,213,000	98,000	
	その他の活動収入計(7)	9,115,000	50,242,000	41,127,000	
< 支出 >					
	積立資産支出	0	40,000,000	40,000,000	
	福祉基金積立資産支出	0	40,000,000	40,000,000	
	福祉基金積立資産支出	0	40,000,000	40,000,000	
	サービス区分間繰入金支出	9,115,000	9,213,000	98,000	
	その他の活動支出計(8)	9,115,000	49,213,000	40,098,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	1,029,000	1,029,000	
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△1,612,000	△1,998,000	△386,000	
前期末支払資金残高(12)		13,150,000	15,502,000	2,352,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)		11,538,000	13,504,000	1,966,000	

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

1 / 8
(単位：円)

勘 定 科 目		法人運営	ボランティアセンター事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	移動情報センター事業
< 事業活動による収支 >									
< 収入 >									
会費収入		10,208,000	0	0	0	0	0	0	0
正会費収入		3,623,000	0	0	0	0	0	0	0
賛助会費収入		495,000	0	0	0	0	0	0	0
世帯賛助会費収入		6,090,000	0	0	0	0	0	0	0
寄附金収入		0	0	0	0	0	860,000	0	0
寄附金収入		0	0	0	0	0	860,000	0	0
経常経費補助金収入		200,000	110,000	600,000	0	7,231,000	0	0	1,219,000
市区町村補助金収入		0	0	0	0	0	0	0	1,219,000
横浜市補助金収入		0	0	0	0	0	0	0	1,219,000
市社協補助金収入		200,000	110,000	600,000	0	0	0	0	0
共同募金配分金収入		0	0	0	0	7,231,000	0	0	0
一般募金配分金収入		0	0	0	0	3,500,000	0	0	0
年末たすけあい配分金収入		0	0	0	0	3,069,000	0	0	0
たすけあい福祉資金配分金収入		0	0	0	0	662,000	0	0	0
受託金収入		3,100,000	0	0	18,100,000	0	0	2,227,000	7,840,000
市区町村受託金収入		0	0	0	18,100,000	0	0	0	0
横浜市受託金収入		0	0	0	18,100,000	0	0	0	0
都道府県社協受託金収入		3,100,000	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県社協受託金収入		3,100,000	0	0	0	0	0	0	0
市社協受託金収入		0	0	0	0	0	0	2,227,000	7,840,000
事業収入		0	0	0	0	320,000	0	486,000	0
参加費収入		0	0	0	0	320,000	0	0	0
利用料収入		0	0	0	0	0	0	486,000	0
負担金収入		354,000	0	0	950,000	0	0	0	0
負担金収入		354,000	0	0	950,000	0	0	0	0
利用料等負担金収入		0	0	0	950,000	0	0	0	0
負担金収入		354,000	0	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入		1,000	0	0	0	1,000	1,000	0	0
その他の収入		135,000	0	0	193,000	0	0	0	0
雑収入		135,000	0	0	193,000	0	0	0	0

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

2 / 8
(単位：円)

勘定科目		法人運営	ボランティア事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎サービス事業	移動情報センタ事業
雑収入		135,000	0	0	193,000	0	0	0	0
事業活動収入計(1)		13,998,000	110,000	600,000	19,243,000	7,552,000	861,000	2,713,000	9,059,000
< 支出 >									
人件費支出		3,527,000	0	0	11,170,000	0	0	1,500,000	7,100,000
役員報酬支出		36,000	0	0	0	0	0	0	0
職員給料支出		500,000	0	0	4,500,000	0	0	0	3,678,000
職員俸給		0	0	0	3,800,000	0	0	0	2,660,000
職員諸手当		500,000	0	0	550,000	0	0	0	822,000
通勤手当		0	0	0	150,000	0	0	0	196,000
職員賞与支出		0	0	0	800,000	0	0	0	930,000
非常勤職員給与支出		2,636,000	0	0	4,800,000	0	0	1,300,000	1,600,000
法定福利費支出		355,000	0	0	1,070,000	0	0	200,000	892,000
事業費支出		1,477,000	159,000	32,000	8,751,000	3,901,000	0	1,196,000	1,694,000
教養娯楽費支出		14,000	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費支出		0	0	0	1,300,000	0	0	0	0
消耗器具備品費支出		302,000	71,000	10,000	1,538,000	284,000	0	25,000	245,000
消耗品費支出		302,000	71,000	10,000	1,238,000	284,000	0	25,000	165,000
器具什器費支出		0	0	0	300,000	0	0	0	80,000
保険料支出		5,000	2,000	0	28,000	4,000	0	0	67,000
賃借料支出		10,000	0	0	1,045,000	0	0	0	0
車輛費支出		0	0	0	0	0	0	302,000	0
諸謝金費支出		413,000	50,000	0	50,000	29,000	0	396,000	890,000
旅費交通費支出		6,000	0	0	5,000	29,000	0	0	10,000
役職員旅費		6,000	0	0	5,000	29,000	0	0	10,000
印刷製本費支出		310,000	0	0	60,000	38,000	0	0	0
修繕費支出		0	0	0	240,000	0	0	45,000	0
通信運搬費支出		244,000	15,000	6,000	620,000	47,000	0	70,000	80,000
会議費支出		39,000	21,000	6,000	6,000	44,000	0	0	12,000
広報費支出		17,000	0	0	0	20,000	0	0	10,000
業務委託費支出		106,000	0	0	2,801,000	2,850,000	0	96,000	0
手数料支出		11,000	0	10,000	45,000	396,000	0	18,000	70,000
租税公課支出		0	0	0	1,013,000	0	0	243,000	310,000

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

3 / 8
(単位：円)

勘 定 科 目		法人運営	ボランティアセンター事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎カーズ事業	移動情報センタ―事業
支援費・見舞金費支出		0	0	0	0	160,000	0	0	0
雑支出		0	0	0	0	0	0	1,000	0
事務費支出		3,023,000	0	0	26,000	0	0	2,000	25,000
福利厚生費支出（事務費）		0	0	0	21,000	0	0	0	20,000
旅費交通費支出（事務費）		150,000	0	0	0	0	0	0	0
研修研究費支出（事務費）		57,000	0	0	5,000	0	0	2,000	5,000
事務消耗品費支出（事務費）		72,000	0	0	0	0	0	0	0
事務消耗品費支出（事務費）		72,000	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出（事務費）		240,000	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費支出（事務費）		100,000	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費支出（事務費）		194,000	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出（事務費）		219,000	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費支出（事務費）		87,000	0	0	0	0	0	0	0
手数料支出（事務費）		367,000	0	0	0	0	0	0	0
保険料支出（事務費）		225,000	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出（事務費）		544,000	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出（事務費）		8,000	0	0	0	0	0	0	0
保守料支出（事務費）		432,000	0	0	0	0	0	0	0
渉外費支出（事務費）		52,000	0	0	0	0	0	0	0
諸会費支出（事務費）		176,000	0	0	0	0	0	0	0
車輛維持費支出（事務費）		100,000	0	0	0	0	0	0	0
分担金支出		465,000	0	0	305,000	0	0	15,000	240,000
分担金支出		465,000	0	0	305,000	0	0	15,000	240,000
助成金支出		0	0	3,926,000	0	3,727,000	1,000,000	0	0
助成金支出		0	0	3,926,000	0	3,727,000	1,000,000	0	0
助成金支出		0	0	3,926,000	0	3,727,000	1,000,000	0	0
負担金支出		86,000	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出		86,000	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出		86,000	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)		8,578,000	159,000	3,958,000	20,252,000	7,628,000	1,000,000	2,713,000	9,059,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		5,420,000	△49,000	△3,358,000	△1,009,000	△76,000	△139,000	0	0
< 施設整備等による収支 >									

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

4 / 8
(単位：円)

勘定科目	法人運営	ボランティアセンター事業	地区社協活動支援事業	福祉保健活動拠点運営	共同募金配分事業	善意銀行運営	送迎カーブス事業	移動情報センター事業
< 収入 >								
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
サービス区分間繰入金収入	564,000	49,000	3,358,000	0	1,353,000	0	0	0
その他の活動収入計(7)	564,000	49,000	3,358,000	0	1,353,000	0	0	0
< 支出 >								
サービス区分間繰入金支出	6,186,000	0	0	0	1,133,000	220,000	0	0
その他の活動支出計(8)	6,186,000	0	0	0	1,133,000	220,000	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,622,000	49,000	3,358,000	0	220,000	△220,000	0	0
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△202,000	0	0	△1,009,000	144,000	△359,000	0	0
前期末支払資金残高(12)	7,000,000	130,000	0	2,498,000	0	4,610,000	692,000	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	6,798,000	130,000	0	1,489,000	144,000	4,251,000	692,000	0

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社会福祉協議会

5 / 8
(単位：円)

勘定科目		権利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金 配分事業	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
< 事業活動による収支 >								
< 収入 >								
会費収入			0	0	0	0	10,208,000	0
正会費収入			0	0	0	0	3,623,000	0
賛助会費収入			0	0	0	0	495,000	0
世帯賛助会費収入			0	0	0	0	6,090,000	0
寄附金収入			0	0	0	0	860,000	0
寄附金収入			0	0	0	0	860,000	0
経常経費補助金収入			0	432,000	6,369,000	0	16,161,000	0
市区町村補助金収入			0	0	0	0	1,219,000	0
横浜市補助金収入			0	0	0	0	1,219,000	0
市社協補助金収入			0	282,000	6,369,000	0	7,561,000	0
神奈川県社協補助金収入			0	150,000	0	0	150,000	0
共同募金配分金収入			0	0	0	0	7,231,000	0
一般募金配分金収入			0	0	0	0	3,500,000	0
年末たすけあい配分金収入			0	0	0	0	3,069,000	0
たすけあい福祉資金配分金収入			0	0	0	0	662,000	0
受託金収入		185,000		200,000	0	0	31,652,000	0
市区町村受託金収入			0	0	0	0	18,100,000	0
横浜市受託金収入			0	0	0	0	18,100,000	0
都道府県社協受託金収入			0	0	0	0	3,100,000	0
神奈川県社協受託金収入			0	0	0	0	3,100,000	0
市社協受託金収入		185,000		200,000	0	0	10,452,000	0
事業収入		407,000		0	0	0	1,213,000	0
参加費収入			0	0	0	0	320,000	0
利用料収入		407,000		0	0	0	893,000	0
負担金収入			0	0	0	0	1,304,000	0
負担金収入			0	0	0	0	1,304,000	0
利用料等負担金収入			0	0	0	0	950,000	0
負担金収入			0	0	0	0	354,000	0
受取利息配当金収入			0	0	0	73,000	76,000	0
その他の収入			0	0	0	0	328,000	0

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び市区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

6 / 8
(単位：円)

勘 定 科 目		権利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金配分事業	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
雑収入		0	0	0	0	328,000	0	328,000
雑収入		0	0	0	0	328,000	0	328,000
事業活動収入計(1)		592,000	632,000	6,369,000	73,000	61,802,000	0	61,802,000
< 支出 >								
人件費支出		0	0	0	0	23,297,000	0	23,297,000
役員報酬支出		0	0	0	0	36,000	0	36,000
職員給料支出		0	0	0	0	8,678,000	0	8,678,000
職員俸給		0	0	0	0	6,460,000	0	6,460,000
職員諸手当		0	0	0	0	1,872,000	0	1,872,000
通勤手当		0	0	0	0	346,000	0	346,000
職員賞与支出		0	0	0	0	1,730,000	0	1,730,000
非常勤職員給与支出		0	0	0	0	10,336,000	0	10,336,000
法定福利費支出		0	0	0	0	2,517,000	0	2,517,000
事業費支出		589,000	706,000	177,000	0	18,682,000	0	18,682,000
教養娯楽費支出		0	0	0	0	14,000	0	14,000
水道光熱費支出		0	0	0	0	1,300,000	0	1,300,000
消耗器具備品費支出		9,000	195,000	4,000	0	2,683,000	0	2,683,000
消耗品費支出		9,000	195,000	4,000	0	2,303,000	0	2,303,000
器具什器費支出		0	0	0	0	380,000	0	380,000
保険料支出		0	0	0	0	106,000	0	106,000
賃借料支出		33,000	0	0	0	1,088,000	0	1,088,000
車輛費支出		120,000	0	0	0	422,000	0	422,000
諸謝金費支出		10,000	120,000	34,000	0	1,992,000	0	1,992,000
旅費交通費支出		33,000	10,000	0	0	93,000	0	93,000
役職員旅費		33,000	10,000	0	0	93,000	0	93,000
印刷製本費支出		49,000	170,000	0	0	627,000	0	627,000
修繕費支出		0	0	0	0	285,000	0	285,000
通信運搬費支出		295,000	35,000	35,000	0	1,447,000	0	1,447,000
会議費支出		0	26,000	54,000	0	208,000	0	208,000
広報費支出		0	0	0	0	47,000	0	47,000
業務委託費支出		0	0	0	0	5,853,000	0	5,853,000
手数料支出		39,000	0	50,000	0	639,000	0	639,000

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

7 / 8
(単位：円)

勘 定 科 目		権利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金 配分事業	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計	
租税公課支出		1,000	0	0	0	1,567,000	0	1,567,000	
援護費・見舞金費支出		0	0	0	0	160,000	0	160,000	
交通通児援護費支出		0	150,000	0	0	150,000	0	150,000	
雑支出		0	0	0	0	1,000	0	1,000	
事務費支出		3,000	10,000	0	0	3,089,000	0	3,089,000	
福利厚生費支出（事務費）		0	0	0	0	41,000	0	41,000	
旅費交通費支出（事務費）		0	0	0	0	150,000	0	150,000	
研修研究費支出（事務費）		3,000	10,000	0	0	82,000	0	82,000	
事務消耗品費支出（事務費）		0	0	0	0	72,000	0	72,000	
事務消耗品費支出（事務費）		0	0	0	0	72,000	0	72,000	
印刷製本費支出（事務費）		0	0	0	0	240,000	0	240,000	
水道光熱費支出（事務費）		0	0	0	0	100,000	0	100,000	
通信運搬費支出（事務費）		0	0	0	0	194,000	0	194,000	
会議費支出（事務費）		0	0	0	0	219,000	0	219,000	
業務委託費支出（事務費）		0	0	0	0	87,000	0	87,000	
手数料支出（事務費）		0	0	0	0	367,000	0	367,000	
保険料支出（事務費）		0	0	0	0	225,000	0	225,000	
賃借料支出（事務費）		0	0	0	0	544,000	0	544,000	
租税公課支出（事務費）		0	0	0	0	8,000	0	8,000	
保守料支出（事務費）		0	0	0	0	432,000	0	432,000	
渉外費支出（事務費）		0	0	0	0	52,000	0	52,000	
諸会費支出（事務費）		0	0	0	0	176,000	0	176,000	
車輛維持費支出（事務費）		0	0	0	0	100,000	0	100,000	
分担金支出		0	0	0	0	1,025,000	0	1,025,000	
分担金支出		0	0	0	0	1,025,000	0	1,025,000	
助成金支出		0	0	9,997,000	0	18,650,000	0	18,650,000	
助成金支出		0	0	9,997,000	0	18,650,000	0	18,650,000	
助成金支出		0	0	9,997,000	0	18,650,000	0	18,650,000	
負担金支出		0	0	0	0	86,000	0	86,000	
負担金支出		0	0	0	0	86,000	0	86,000	
負担金支出		0	0	0	0	86,000	0	86,000	
事業活動支出計(2)		592,000	716,000	10,174,000	0	64,829,000	0	64,829,000	

法人名： 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び市区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
平成31年度

8 / 8
(単位：円)

勘定科目	権利擁護事業	地域福祉推進事業	ふれあい助成金配分事業	地域福祉推進基金	合計	内部取引消去	拠点合計
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	△84,000	△3,805,000	73,000	△3,027,000	0	△3,027,000
< 施設整備等による収支 >							
< 収入 >							
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >							
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >							
< 収入 >							
積立資産取崩収入	0	0	0	41,029,000	41,029,000	0	41,029,000
福祉基金積立資産取崩収入	0	0	0	41,029,000	41,029,000	0	41,029,000
福祉基金積立資産取崩収入	0	0	0	41,029,000	41,029,000	0	41,029,000
サービスク区分間繰入金収入	0	84,000	3,805,000	0	9,213,000	△9,213,000	0
その他の活動収入計(7)	0	84,000	3,805,000	41,029,000	50,242,000	△9,213,000	41,029,000
< 支出 >							
積立資産支出	0	0	0	40,000,000	40,000,000	0	40,000,000
福祉基金積立資産支出	0	0	0	40,000,000	40,000,000	0	40,000,000
福祉基金積立資産支出	0	0	0	40,000,000	40,000,000	0	40,000,000
サービスク区分間繰入金支出	0	0	0	1,674,000	9,213,000	△9,213,000	0
その他の活動支出計(8)	0	0	0	41,674,000	49,213,000	△9,213,000	40,000,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	84,000	3,805,000	△645,000	1,029,000	0	1,029,000
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	△572,000	△1,998,000	0	△1,998,000
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	572,000	15,502,000	0	15,502,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	13,504,000	0	13,504,000

社会福祉法人横浜市瀬谷区社会福祉協議会

〒246-0021

横浜市瀬谷区二ツ橋町 4 6 9 番地 せやまる・ふれあい館内

電話 0 4 5 (3 6 1) 2 1 1 7

Fax 0 4 5 (3 6 1) 2 3 2 8

ホームページ <http://seyaku-shakyo.jp/>

Eメール info@seyaku-shakyo.jp

